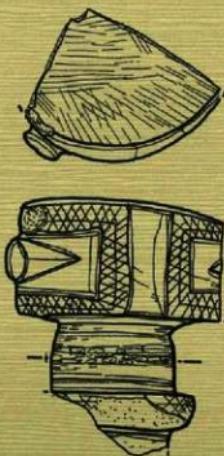


k-581

米沢市埋蔵文化財調査報告書 第90集

野際遺跡

発掘調査報告書



HY2 出土 石棒頭部

2006

米沢市教育委員会

米沢市埋蔵文化財調査報告書 第90集

野際遺跡

発掘調査報告書

2006

米沢市教育委員会

序 文

本報告書は、宅地造成に係わる受託事業として、米沢市教育委員会が実施した「野際遺跡」の調査報告書です。

野際遺跡は、上郷地区の大字川井にある山形県立米沢工業高等学校の東方に位置する、縄文時代後期末葉から縄文時代晩期を中心とする遺跡として、登録されている遺跡です。近くには丸木弓が出土した上谷地遺跡があります。

この度の調査では、竪穴住居跡4棟をはじめ埋設土器や石棒の一部が発見されました。これらの住居跡から出土した土器はコブ付土器が多数含まれており、本市においては、空白を埋める時期の住居跡とのことです。

「野際遺跡」の特徴を一口で言えば、「川辺の縄文集落」と聞いておられます。

今回の調査で得られた成果は、縄文時代を研究する上で貴重な資料を提供したものといえます。本書が文化財保護の啓発や教育活動の一環として役立てば幸いに存じます。

最後になりましたが、今回の調査にあたり、格段のご指導を賜りました(財)山形県埋蔵文化財センター調査研究部長の佐藤庄一氏、文化庁、山形県教育庁社会教育課文化財保護室、ご協力いただきました(株)網代建設並びに地元関係各位に対し、心から感謝申し上げます。

2006年3月

米沢市教育委員会

教育長 外田忠雄

例　　言

- 1 本報告書は、宅地造成工事に伴う緊急発掘調査として、米沢市教育委員会が実施した野際遺跡発掘調査報告書である。
- 2 調査は、米沢市教育委員会が主体となって、網代建設株式会社との受託事業として実施したものであり、期間は平成17年6月6日～同年7月15日である。

- 3 調査体制は下記の通りである。

調査主体	米沢市教育委員会
調査総括	村野隆男(文化課長)
調査担当	手塚孝(文化課文化財主査)
調査主任	菊地政信(文化課文化財担当主任)
調査作業員	安藤正昭 江袋吉男 籠倉康之 小出久三 佐藤晴美 佐藤秀子 佐藤守男 清水弘文 新藤伊勢夫 永井ゆり子 中山正秋 那須野清 丸山忠俊 水野とも子 渡辺惇 山口弘子(文化課長補佐) 深瀬順子(文化課文化財担当主査)
事務局	

調査指導	山形県教育庁社会教育課文化財保護室
------	-------------------

調査協力	網代建設株式会社
------	----------

- 4 掲図の縮尺は、スケールで各図に示した。
- 5 出土遺物は、米沢市埋蔵文化財資料室(米沢市花沢一丁目4-21)に一括保管している。
- 6 本報告書で使用した略号は、HY—竪穴住居跡、DY—土壙、MY—埋設土器、KY—溝状遺構、AZ—土器、BZ—石器、CZ—礫器、EZ—石製品、FZ—土製品を表示している。
- 7 本書の作成は、菊地が中心となり近野慶子、小形晴美が補佐し、全体的には手塚が総括した。

本文目次

序 文	
例 言	
I 遺跡の概要	1
II 調査の経過	1
III 検出遺構	4
1. 塔穴住居跡	4
2. 土 壤	6
IV 出土遺物	21
1. 出土土器	21
2. 石 器	23
3. 土製品	24
4. 石製品	25
5. 磁 器	25
V まとめ	78
参考文献	80
報告書抄録	81

挿図目次

第1図	野跡遺跡位置図	2
第2図	野跡遺跡調査範囲図	3
第3図	野跡遺跡遺構平面図 (1) HY1・HY4	7
第4図	野跡遺跡遺構平面図 (2) HY2	8
第5図	野跡遺跡遺構平面図 (3) HY3	9
第6図	野跡遺跡遺構平面図 (4) 挖立柱 BY1	10
第7図	野跡遺跡遺構平面図 (5) KY1・DY41・60・62他	13
第8図	野跡遺跡遺構平面図 (6) KY1・DY10・13・38他	14
第9図	野跡遺跡遺構平面図 (7) KY1・DY17・DY36	15
第10図	野跡遺跡遺構平面図 (8) KY1・DY1・3・5他	16
第11図	野跡遺跡遺構平面図 (9) DY9・14・15他	17
第12図	野跡遺跡遺構平面図 (10) FY2・MY9・10他	18
第13図	野跡遺跡遺構平面図 (11) KY3・FY1・DY7・19他	19
第14図	野跡遺跡遺構平面図 (12) KY3・DY56	20
第15図	野跡遺跡出土土器実測図 (1)	26
第16図	野跡遺跡出土土器・土製品実測図 (2)	27
第17図	野跡遺跡出土土器実測図 (3)	28
第18図	野跡遺跡出土土器実測図 (4)	29
第19図	野跡遺跡出土土器実測図 (5)	30
第20図	野跡遺跡出土土器拓影図 (1)	41
第21図	野跡遺跡出土土器拓影図 (2) HY1	42
第22図	野跡遺跡出土土器拓影図 (3) HY2	43
第23図	野跡遺跡出土土器拓影図 (4) HY2・3・4	44
第24図	野跡遺跡出土土器拓影図 (5) HY4・DY1	45
第25図	野跡遺跡出土土器拓影図 (6) 土壙	46
第26図	野跡遺跡出土土器拓影図 (7) 土壙	47
第27図	野跡遺跡出土土器拓影図 (8) 土壙	48
第28図	野跡遺跡出土土器拓影図 (9)	49
第29図	野跡遺跡出土土器拓影図 (10)	50
第30図	野跡遺跡出土土器拓影図 (11)	51
第31図	野跡遺跡出土土器拓影図 (12)	52
第32図	野跡遺跡出土土器拓影図 (13)	53
第33図	野跡遺跡出土土器拓影図 (14)	54
第34図	野跡遺跡出土土器拓影図 (15)	55

第35図	野際遺跡出土土器拓影図 (16)	56
第36図	野際遺跡出土土器拓影図 (17)	57
第37図	野際遺跡出土土器拓影図 (18)	58
第38図	野際遺跡出土土器拓影図 (19)	59
第39図	野際遺跡出土土器拓影図 (20)	60
第40図	野際遺跡出土土器拓影図 (21)	61
第41図	野際遺跡出土石器実測図 (1)	66
第42図	野際遺跡出土石器実測図 (2)	67
第43図	野際遺跡出土石器実測図 (3)	68
第44図	野際遺跡出土石器・土製品・石製品実測図 (4)	69
第45図	野際遺跡出土石製品実測図 (5)	70
第46図	野際遺跡出土礫器実測図 (1)	72
第47図	野際遺跡出土礫器実測図 (2)	73
第48図	野際遺跡出土礫器実測図 (3)	74
第49図	野際遺跡出土礫器実測図 (4)	75
第50図	野際遺跡出土礫器実測図 (5)	76
第51図	野際遺跡出土礫器実測図 (6)	77

付 表 目 次

第1表	野際遺跡土壤計測表	11
第2表	野際遺跡出土復元土器一覧表	22
第3表	野際遺跡出土土器観察表	31
第4表	野際遺跡出土石器計測表	62
第5表	野際遺跡出土土製品計測表	65
第6表	野際遺跡出土石製品計測表	65
第7表	野際遺跡出土礫器計測表	71
第8表	米沢市の縄文土器編年表	79

図 版 目 次

- 第1図版 野際遺跡の発掘
第2図版 野際遺跡の発掘

- 第3図版 野際遺跡の発掘
第4図版 野際遺跡の発掘
第5図版 野際遺跡の発掘
第6図版 野際遺跡の発掘
第7図版 野際遺跡の発掘
第8図版 野際遺跡の発掘
第9図版 野際遺跡の発掘
第10図版 野際遺跡の発掘
第11図版 野際遺跡の発掘
第12図版 野際遺跡の発掘
第13図版 野際遺跡出土土製品・石製品
第14図版 野際遺跡出土復元土器（1）
第15図版 野際遺跡出土復元土器（2）
第16図版 野際遺跡出土復元土器（3）
第17図版 野際遺跡出土土器（1）
第18図版 野際遺跡出土土器（2）
第19図版 野際遺跡出土土器（3）
第20図版 野際遺跡出土土器（4）
第21図版 野際遺跡出土土器（5）
第22図版 野際遺跡出土土器（6）
第23図版 野際遺跡出土土器（7）
第24図版 野際遺跡出土土器（8）
第25図版 野際遺跡出土土器（9）
第26図版 野際遺跡出土土器（10）
第27図版 野際遺跡出土土器（11）
第28図版 野際遺跡出土土器（12）
第29図版 野際遺跡出土土器（13）
第30図版 野際遺跡出土土器（14）
第31図版 野際遺跡出土土器（15）
第32図版 野際遺跡出土土器（16）
第33図版 野際遺跡出土土器（17）
第34図版 野際遺跡出土石器（1）
第35図版 野際遺跡出土石器（2）
第36図版 野際遺跡出土石器（3）

I 遺跡の概要

第1図で示すように、本遺跡は米沢市街東部を流れる天王川（梓川）及び羽黒川の流域にあたり、八幡原遺跡群の南西隅に位置している。遺跡は、旧羽黒川と東側の河川（旧梓川）とが合流する縁辺に立地するもので、羽黒川河岸段丘河川を横断する河川跡を境として南側に上谷地B遺跡、北側に野際遺跡が分布している。

梓川流域の遺跡群は、梓川扇状地の扇頂部に分布する李代・法将寺遺跡群（25箇所）、扇状地の扇央部から末端にかけて分布する八幡原遺跡群（70箇所）、さらに羽黒川や天王川が最上川と合流する間の戸塚山周辺の遺跡群（65箇所）と上流・中流・下流とほぼ三箇所にわたりて約160箇所の遺跡が集中する米沢市最大の遺跡群である。

特に、遺跡が密集するのは梓川扇状地の扇央部から末端部分にかけての標高255～260m前後に集中する傾向があり、米沢市最大の縄文後期集落となる竹井境A遺跡を始め、弥生時代の墓地として注目された清水北C遺跡、県内初の方形周溝墓を確認した比丘尼平遺跡等が分布している。

こうした遺跡に共通するのが扇状地特有の湧水であり、第2図で示すように遺跡の南側の水田からは、丸木弓が出土している。

II 調査の経過

今回の調査は、地元の建設会社が野際遺跡の範囲内に宅地造成を計画したことによって試掘調査を実施したところ、縄文時代後期から晩期にかけての集落跡が存在することが判明したことから、米沢市教育委員会は調査が必要であると判断した。このため、関係者と協議を重ねた結果、記録保存を前提に緊急発掘調査を実施する方向で合意した。

調査は、開発側が発掘調査費の一部を負担する受託事業として契約を締結し、平成17年6月6日から開始し、同年7月15日の期間で実施した。初日は発掘期間の安全祈願を行いその後、面整理を中心に調査を実施した。2日目からは、土砂を置く場所が東西にあるため効率を考慮し、2組を編成して調査を進行した。

その結果、調査区の中央付近に南北に延びる溝状遺構を確認した。この溝状遺構は北方で西方に直角に曲がることがその後の調査で明らかになった。この溝状遺構は覆土が軟弱で縄文時代ではないことが判明している。

調査が進行するに従い竪穴住居跡の存在が判明してきた。当初は5棟あるものと判断したが最終的には4棟であった。他に土壙群や柱穴、埋設土器が確認された。

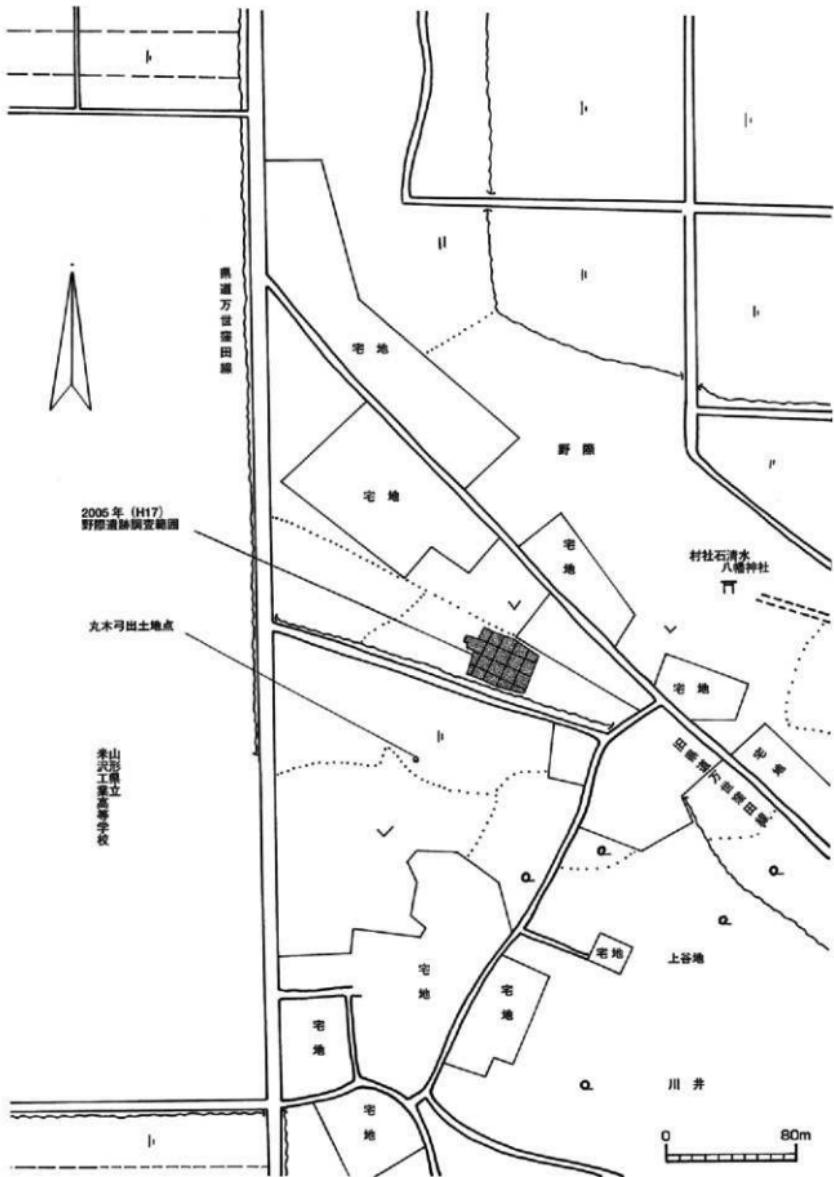
遺物は、調査区の全体に認められたが、遺構が集中する南西部に多く、縄文早期から前期中期、後期、晩期と縄文時代全般にわたって出土した。これらの中でも縄文後期末葉から縄文晩期前葉の土器群が最も多く認められた。

掘り下げは、中世に構築されたと想定される溝状遺構から開始した。次いで、土壙群、竪穴住居跡、柱穴群の順で進めた。調査対象面積は1,600m²、調査面積は1,470m²であった。

平成17年7月12日に現地説明会を実施し、その後に残務整理を終了した。



第1図 野際遺跡位置図



第2図 野跡遺跡調査範囲図

III 検出遺構

今回の調査区からは、縄文時代後期末葉～縄文時代晚期前葉に併行する遺構群と中世に構築されたと考えられる遺構群に大別される。縄文時代の遺構としては、竪穴住居跡4棟、掘立柱建物跡1基、土壙69基、溝状遺構2基、ピット群126基、埋設土器12基、不明遺構4基の総計218基であった。

中世の遺構としては、KY1とした溝状遺構1基とピット数基がある。これらの遺構群について、列挙した順に述べる。土壙群については、第1表、遺構群出土の遺物については、文様の判別できたものについて拓影図及び観察表を作成したので参照願いたい。

(1) 竪穴住居跡(HY1～4)

調査区の南西部に集中して認められた。最も東方に位置するのがHY3、重複してHY1と4があり、さらに、西方部に隣接して、HY2がある。これらの竪穴住居跡群について番号順に下記に説明を加える。

○HY1(第3・21図)

全体の約半分を確認した。平面形状は梢円形を有し、推定であるが長径4.4m、短径4.0m、深さ12cmを測る。床面の中央部に拳大の川原石を用いた方形の石囲い炉を持つ竪穴住居跡であり、炉の東側は空間となっていた。HY4を掘り込んで構築されている。

柱穴は壁の周辺を中心で8本確認している。西方の壁には、MY1とした埋設土器がある。MY1は縄文を施しただけの粗製土器で、胎土から縄文後期末葉と考えられる。

出土遺物は、覆土及び床面と炉、柱穴からであり、大半は土器片で、841点、他に礫器3点であった。土器片は、磨滅片196点、無紋501点、縄文32点、底部片16点で、文様があるのは、96点であった。これらのなかで27点については、拓本図で示した。礫器は敲石2点、(第49図3、6)と台石1点が出土している。他には第15図3の復元土器がある。

住居跡の年代としては、出土土器の吟味から縄文時代後期末葉が構築時期、晚期が廃絶時期と考えられる。

○HY2(第4・22・23図)

住居跡の西南部がやや後世の削平を受けて、壁が明確でなかったが、ほぼ全容が把握されたものと考えられる。遺構が集中する場所であり土壙群や柱穴群と重複している。

円形状の平面形状を有し、長径5.6m、短径5.4m、深さは最深で22cmを測る。柱穴は14本認められた。床面の中央やや東方よりに円形の石囲い炉がある。炉は1.2mで焼土の深さは10cmであった。この焼土からは、土器片及び有茎石鐵1点が出土している。他に出土遺物としては、覆土、床面、柱穴を中心に総数で2881点出土している。

大半は土器片でしめられ、2856点であった。それらは、磨滅片や縄文、無紋が多く文様が判別できたのは、111点であった。一括土器としては6点出土しているが、復元できたのは

2点であった。第15図8と第18図1である。他は磨滅が著しく復元することができなかつた。

土器片以外では、石器13点、石製品1点、礫器4点がある。石器は無茎石鏃2点、有茎石鏃3点、石鏃未完成1点、石錐4点、縦形石匙1点、定角式磨製石斧2点、磨石3点、敲石1点がある。

石製品としては、西方壁面から出土したEZ7（第44図7）である。石棒の柄であり、意図的に壊された形状と推測される。復元土器としては、北方の壁面直下から出土した、MY16がある。口縁部が内湾する甕形土器で縄文だけを施した粗製土器である。縄文晚期大洞BC式併行と考えられる。

住居跡の年代は、出土した土器から吟味して、縄文後期末葉～縄文晚期前葉で中心は晚期前葉と推測したい。

○HY3（第5・23図）

竪穴住居跡としては、最も東に位置する。平面形状は隅丸方形状を有し、床面を掘り込んで中央部のやや南東よりに、方形の石囲い炉を構築している。

長径は5.18m、短径4.62メートル、深さは4～10cmと現況では浅いが、高台にあるため後世に削平されたものと判断される。柱穴は壁直下周辺を中心として11本認められた。

遺物としては、土器片28点、石器4点、敲石2点が出土している。土器片はコブ付土器の第IV段階の特徴を持つ土器群が多く認められた。石器は縦型石匙1点、未完成石鏃1点、削器2点が出土している。

竪穴住居跡の年代としては、縄文時代後期末葉が中心と想定され、縄文晚期前葉に廃絶したものと考えられる。

○HY4（第3・23・24図）

先に述べたHY1と重複するもので、HY1に先行する竪穴住居跡と考えられる。全体のほぼ半分を調査したと想定され、推定であるが長径は6.3m、短径は6.0mで平面形状はHY3と同様な隅丸方形状を呈するものと推測した。柱穴は17本あり、重複しているのが多く認められた。

出土遺物としては、土器片338点、土製品3点、石製品1点、台石1点であった。土器片は、他と同様に磨滅や無紋が多く拓影図を作成したのは、16点であった。MY2・17は磨滅が著しく復元できなかつた。胎土から判断して、縄文晚期前葉の大洞B式併行と判断される。竪穴住居跡の年代としては、HY3と同様な年代が妥当であろう。

○BY1（第6図）

今回の調査区からは、柱穴の痕跡を示す遺構群が検出されているが、明確に掘立建物跡とされる柱穴群は、第6図に示したP4、6～8、26、64だけであった。実線で示す様に菱形に配した形状が想定される。配置から見て炉は共用したものと考えたい。

(2) 土壙 (第7~14図)

調査区のほぼ全域に亘って分布するが、竪穴住居跡周辺に多く認められた。詳細は第1表に示した。これらの土壙は出土遺物や形状によって、3形態に分類される。年代は出土遺物から竪穴住居跡と同様に縄文時代後期末葉～縄文時代晚期前葉が中心である。

A類 (DY 1、10、17、21、22、24、36、57、60、62、66、67)

橢円形状や円形状を示すもので、多くの遺物が内部から出土するといった特徴が認められる。いずれも、意図的に土器を埋納したと想定され、墓壙の可能性が高いと考えられる。

B類 (DY 2、4、5、6、9、11~14、16、19、20、23、26~29、31~35、37、38、40~42、44、45、47~49、51、54、55、55、59、63~65、69)

これらの土壙群は、浅いものと深いものがあり、明確には言えないが前者はゴミ捨て穴であると考えられる。後者は遺物の出土量は少ないが、A類の可能性もある。

C類 (DY 3、7、8、15、18、25、30、39、43、46、50、52、56、61、68)

半裁した土層から判断して、明確に柱穴として構築された状況を示していた。特にDY 8やDY 15は顕著であった。これらによって構成されると推測される掘立柱建物跡は、HY 2の東方中心に認められ、長軸を南北に有する全長12mの大形の掘立柱建物跡であった可能性が高いが、明確には出来なかった。

(3) 溝状遺構 (第13・14図)

調査区の中央部に位置し、東西に延びるKY 3で、幅は30cm前後で平均しており、深さは最深で40cmあり、西方は削平を受け一部消滅している箇所もある。覆土は自然堆積であり、断面形態は「U」字型を示している。集落に関連する排水路と推測される。遺物の出土量は少なく、土器片数点だけであった。時期的には、竪穴住居跡と同様な年代である。

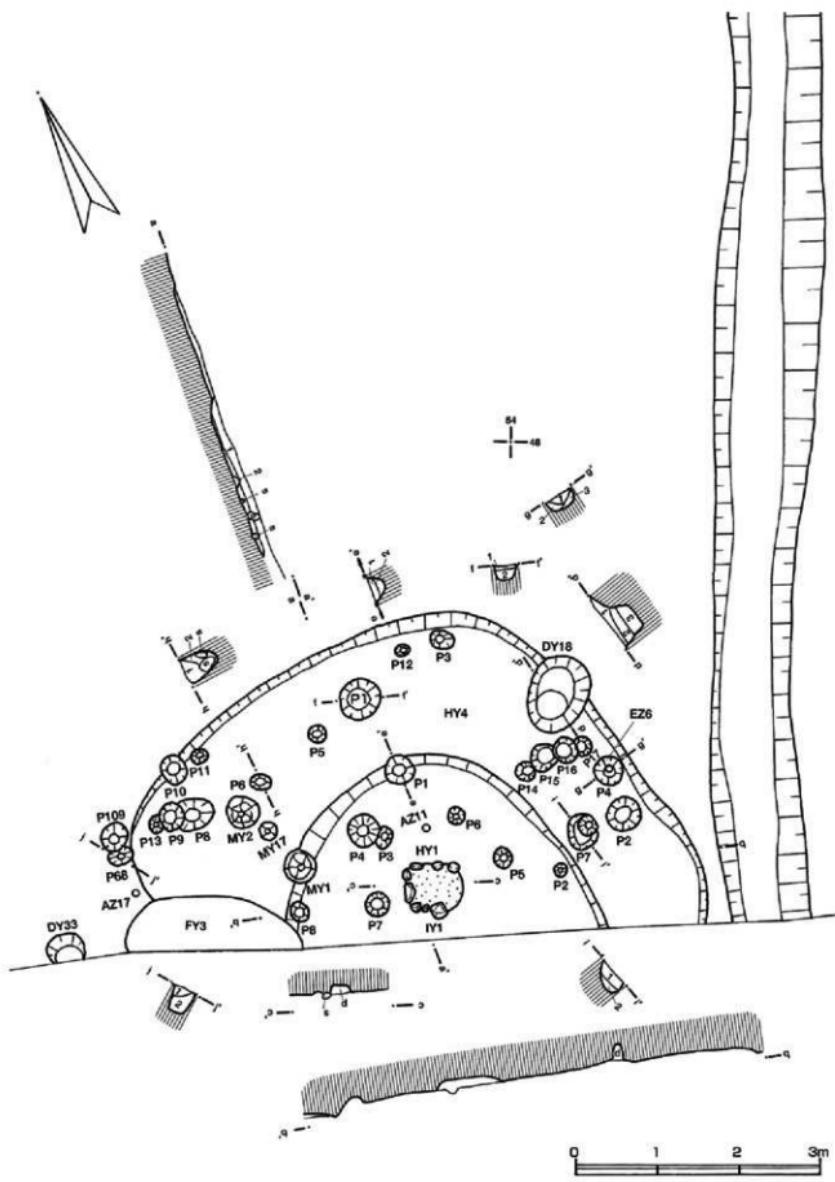
(4) ピット群

他の遺構と同様に南西部に集中して確認された。これらは竪穴住居跡の柱穴であったものや、その他の小規模な建物を構成するものと考えられる。特に今回の調査区は後世に削平された箇所があり、竪穴住居跡の壁面がなくなり、それに伴う柱穴だけが残ったと考えられる箇所がある。

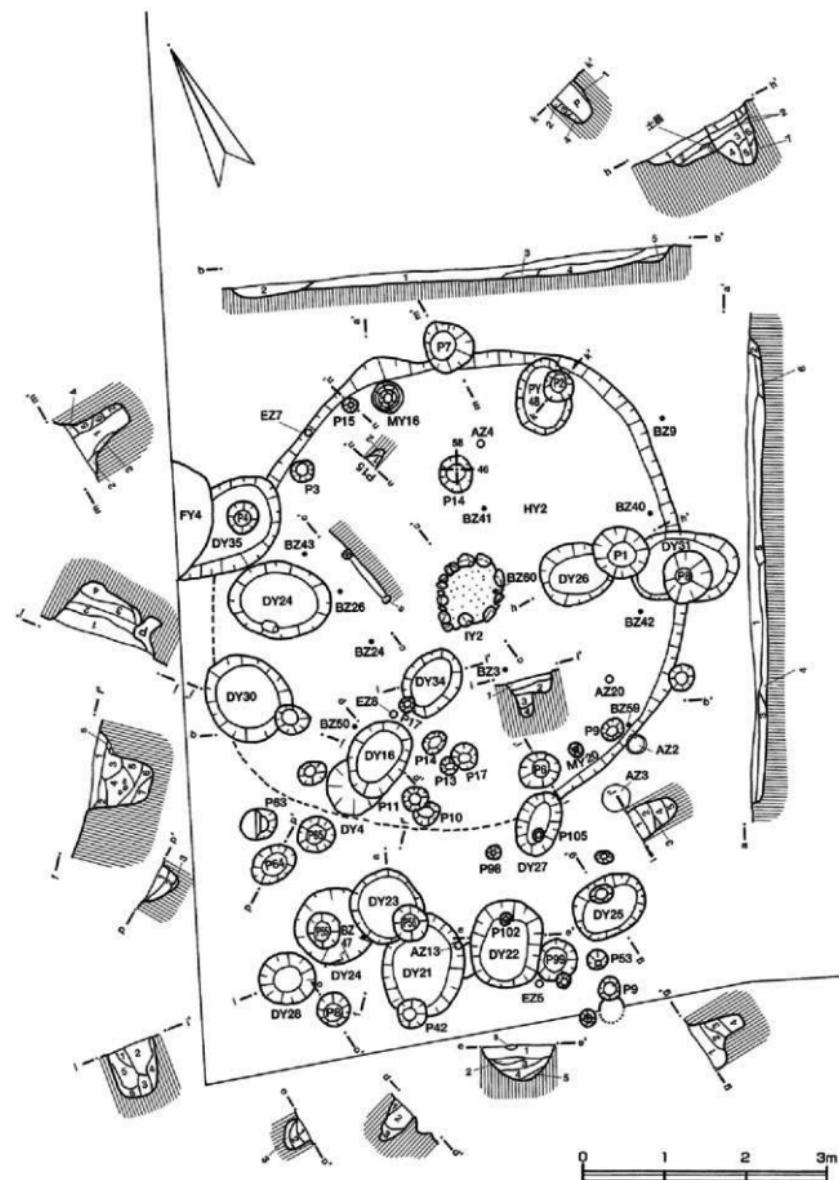
HY 2の北方とHY 3の西南箇所であり、この場所に竪穴住居跡があった可能性は極めて高いと推測される。

(5) その他の遺構 (12・13図)

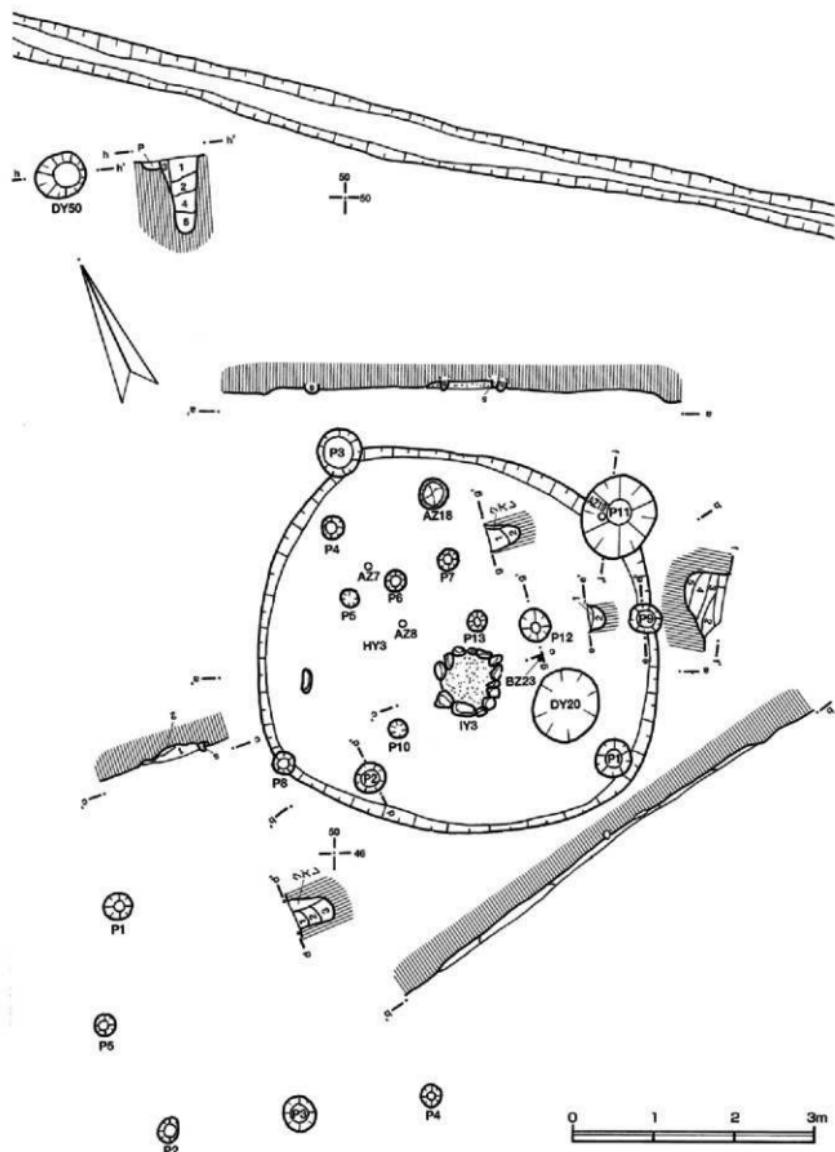
FY 1、2は縄文時代の竪穴状遺構であるが、FY 3、4は最近の穴である。



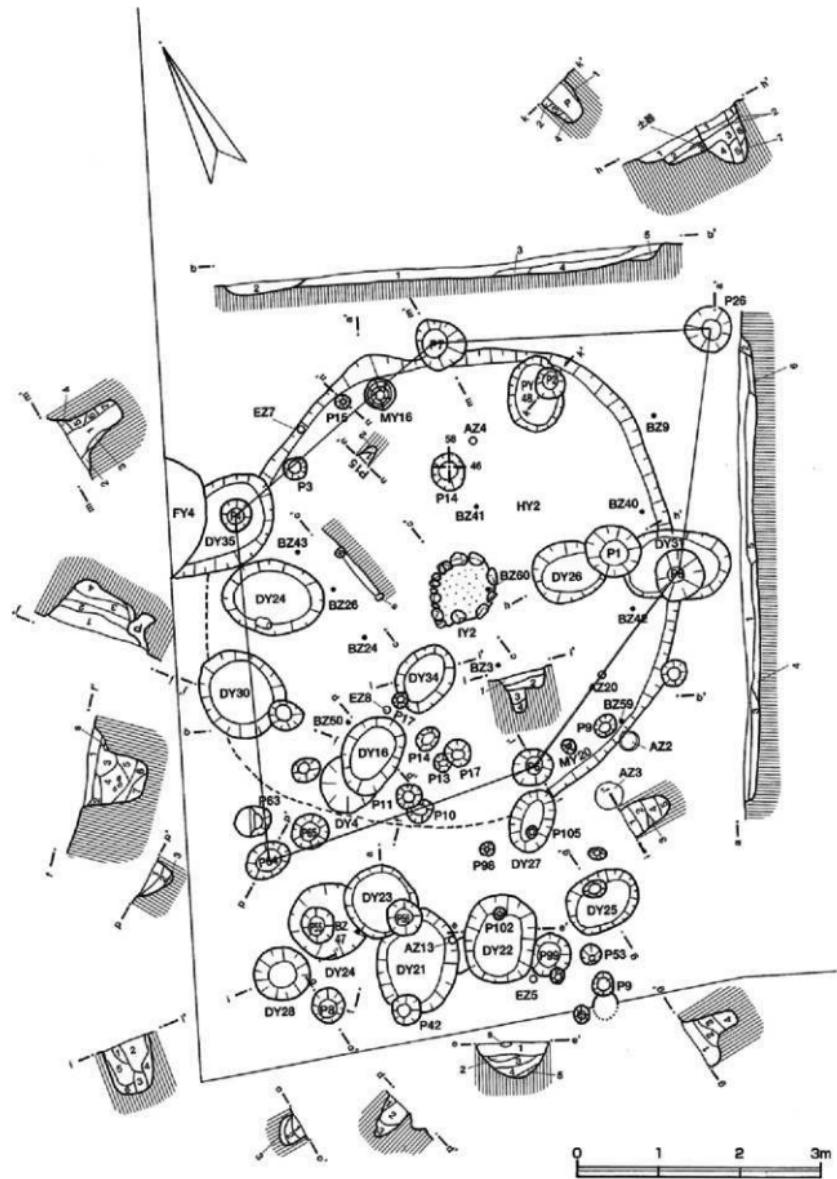
第3図 野際遺跡遺構平面(1) HY1・HY4



第4図 野際遺跡遺構平面図(2) HY2



第5図 野際遺跡遺構平面図(3) HY3

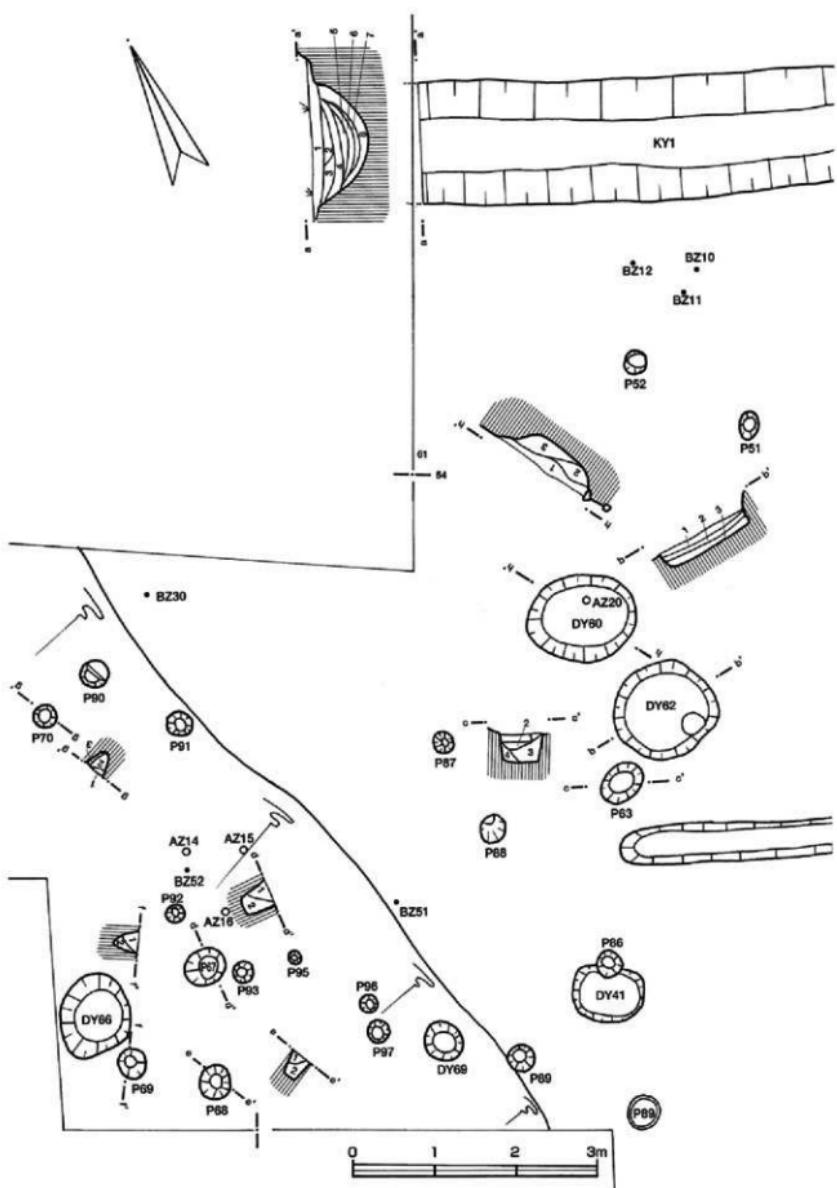


第6図 野際遺跡遺構平面図(4) 掘立柱BY1

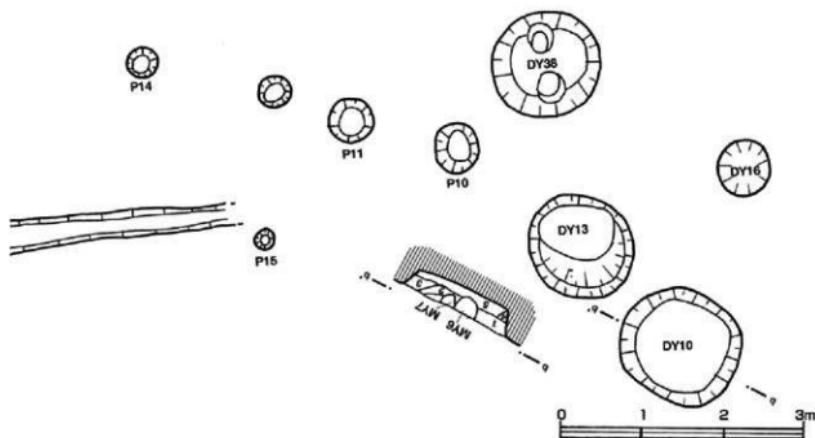
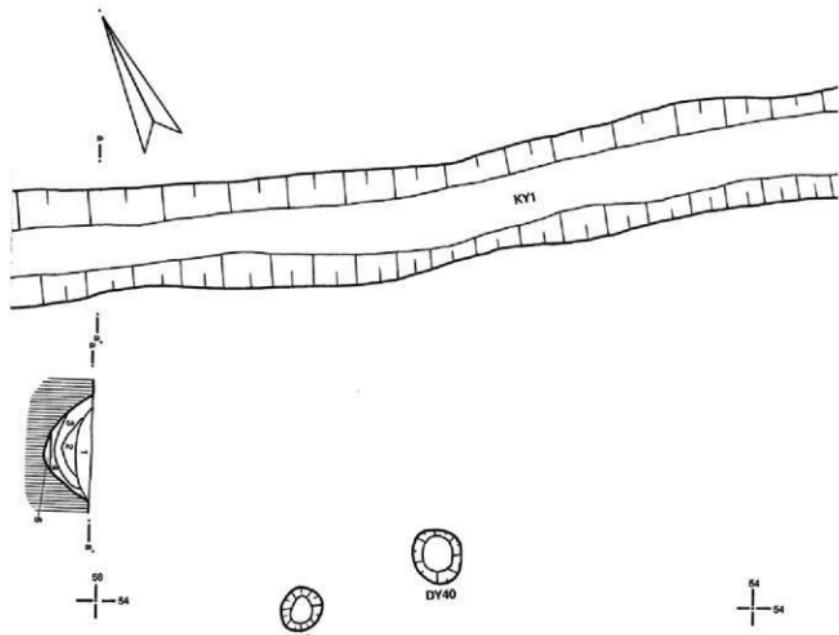
第1表 野際遺跡土壌計測表

No	遺構番号	上部径 (cm)	底部径 (cm)	深さ (cm)	地区	出土 遺物	土器片数	拓本数	石 数
1	DY1	150	120	54	58-50	第45図1 円盤状石製品、円盤状石製品2、籠状石器1	1032	19	18
2	DY2	50	46	12	58-50		1	0	0
3	DY3	80	68	84	58-50				
4	DY4	68	—	—	58-46				
5	DY5	68	54	12	58-46	敲石e類1	16	0	0
6	DY6	70	66	10	58-54		6	0	0
7	DY7	74	66	18	50-46		2	0	1
8	DY8	94	72	82	58-50		14	1	0
9	DY9	134	74	34	61-54		5	0	0
10	DY10	150	134	32	58-54				
11	DY11	118	110	18	54-54	石核1、石皿c類1	101	9	2
12	DY12	68	64	46	54-54		29	1	0
13	DY13	136	124	20	58-54		9	0	1
14	DY14	58	56	78	58-50		5	0	0
15	DY15	98	68	82	58-46				
16	DY16	100	72	48	62-46	第41図4 石錐、第45図5 石棒、石錐1、石棒1			
17	DY17	112	92	44	54-54		86	2	3
18	DY18	98	72	34	54-46	第42図5 定角式磨製石斧、有茎石歛1、定角式磨製石斧1、敲石a類1	77	3	3
19	DY19	228	70	16	50-50		9	2	1
20	DY20	90	78	10	50-50				
21	DY21	126	96	43	62-46	籠状石器1	31	1	0
22	DY22	106	88	46	58-46	縦型石匙1、円盤状石製品1	210	3	2
23	DY23	94	80	40	62-46		77	6	7
24	DY24	98	90	—	62-46	小型籠状石器1、敲石a類1 d類1	334	6	5
25	DY25	92	70	62	58-46		75	1	0
26	DY26	92	72	28	58-46		50	2	0
27	DY27	70	54	28	58-46		14	1	0
28	DY28	70	62	62	62-46		52	0	0
29	DY29	126	94	20	62-46	敲石c類1 d類1	110	7	0
30	DY30	114	98	60	62-46		169	2	0
31	DY31	132	88	—	58-46				
32	DY32	—	62	22	58-50				
33	DY33	48	42	35	58-46		68	7	0
34	DY34	88	64	46	62-46		39	2	0
35	DY35	—	106	—	62-46		1	0	0

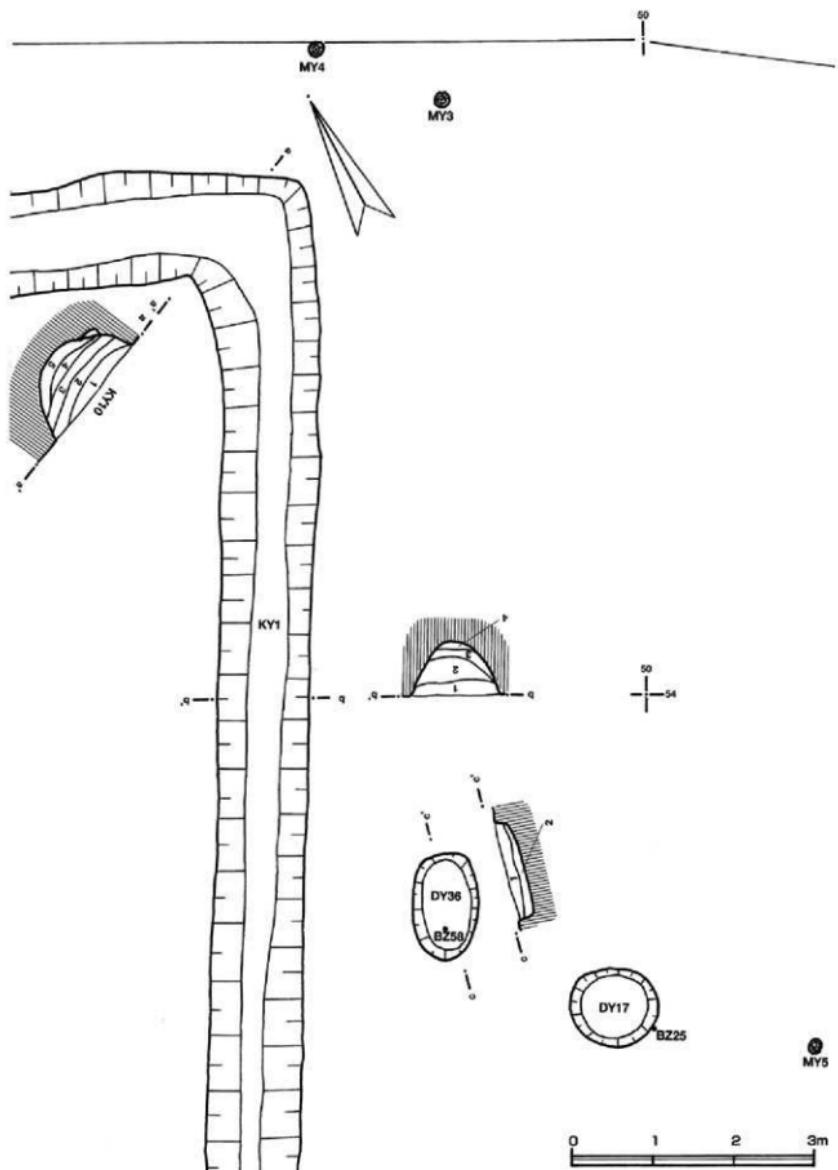
No	遺構番号	上部径(cm)	底部径(cm)	深さ(cm)	地区	出土遺物	土器片数	拓本数	石数
36	DY36	134	82	23	54-54	第41図3 有茎石鏃、 有茎石鏃1, 橫型石匙1, 敲石e類1	67	7	5
37	DY37	108	96	6	62-50		74	1	4
38	DY38	136	128	40	58-54		17	0	0
39	DY39	98	76	38	58-50		4	0	0
40	DY40	68	62	35	58-58				
41	DY41	88	66	10	61-54		0	0	1
42	DY42	82	74	32	62-50	敲石d類1	61	1	2
43	DY43	64	50	40	62-50		12	0	0
44	DY44	50	44	74	58-50		27	1	0
45	DY45	32	28	5	58-50				
46	DY46	60	60	104	58-50		10	0	0
47	DY47	68	46	15	58-46	敲石e類1, 磨石a類1	19	2	0
48	DY48	92	68	—	58-50				
49	DY49	—	60	—	58-50				
50	DY50	66	56	94	54-54		1	1	0
51	DY51	—	66	11	54-46		4	1	0
52	DY52	72	64	34	50-46		26	1	0
53	DY53	68	62	28	50-46		4	0	0
54	DY54	130	60	8	50-46				
55	DY55	106	100	13	50-46		3	0	0
56	DY56	70	60	18	46-50				
57	DY57	112	98	42	54-50		39	3	2
58	DY58	132	92	7	61-54		17	3	0
59	DY59	70	60	54	62-50		18	0	0
60	DY60	138	106	36	61-54				
61	DY61	74	74	56	62-50		6	0	1
62	DY62	130	122	24	61-54		7	0	1
63	DY63	58	42	34	61-54	台石1			
64	DY64	114	70	16	54-54		30	0	0
65	DY65	162	102	—	50-46		13	4	0
66	DY66	106	86	24	64-54		383	11	8
67	DY67	—	66	—	58-46	第42図4 定角式磨製石斧、 削器1, 定角式磨製石斧1, 敲石a類1	46	0	0
68	DY68	48	32	11	62-50		2	0	0
69	DY69	52	44	22	61-54		9	0	0



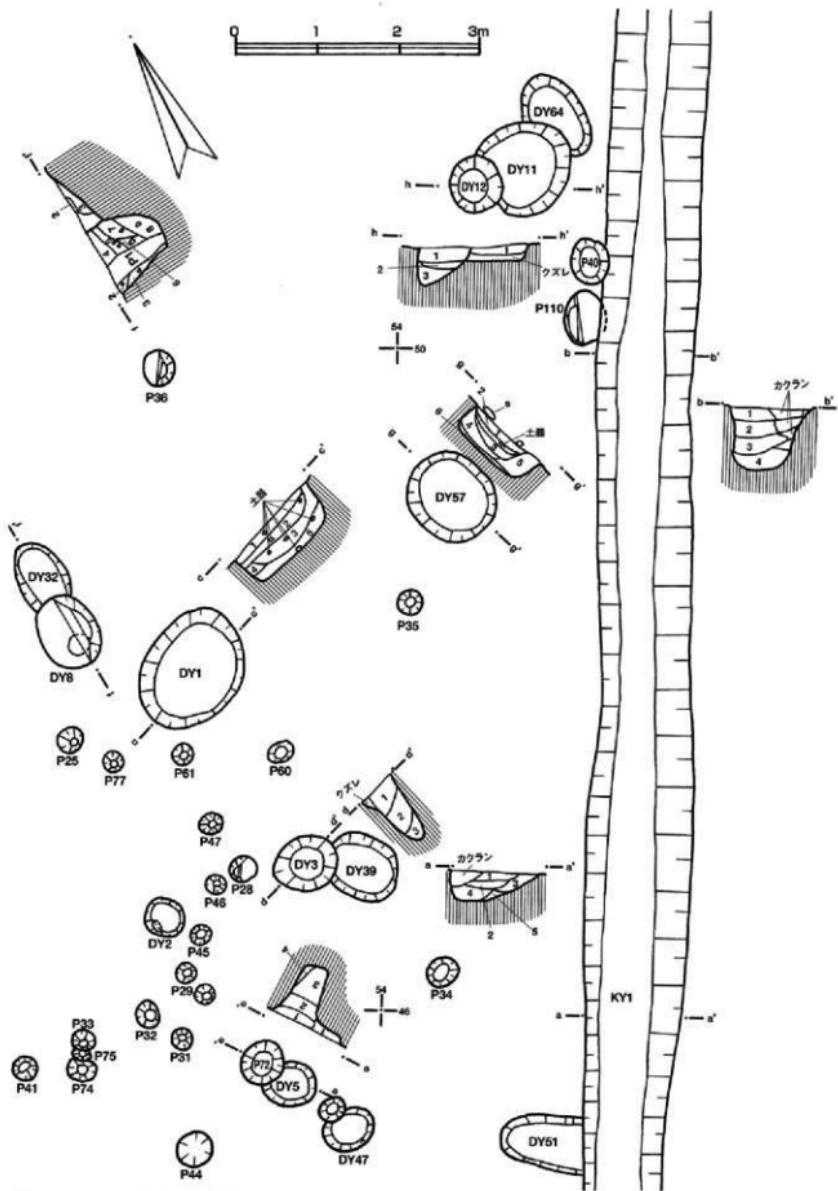
第7図 野際遺跡遺構平面図(5) KY1・DY41・60・62他



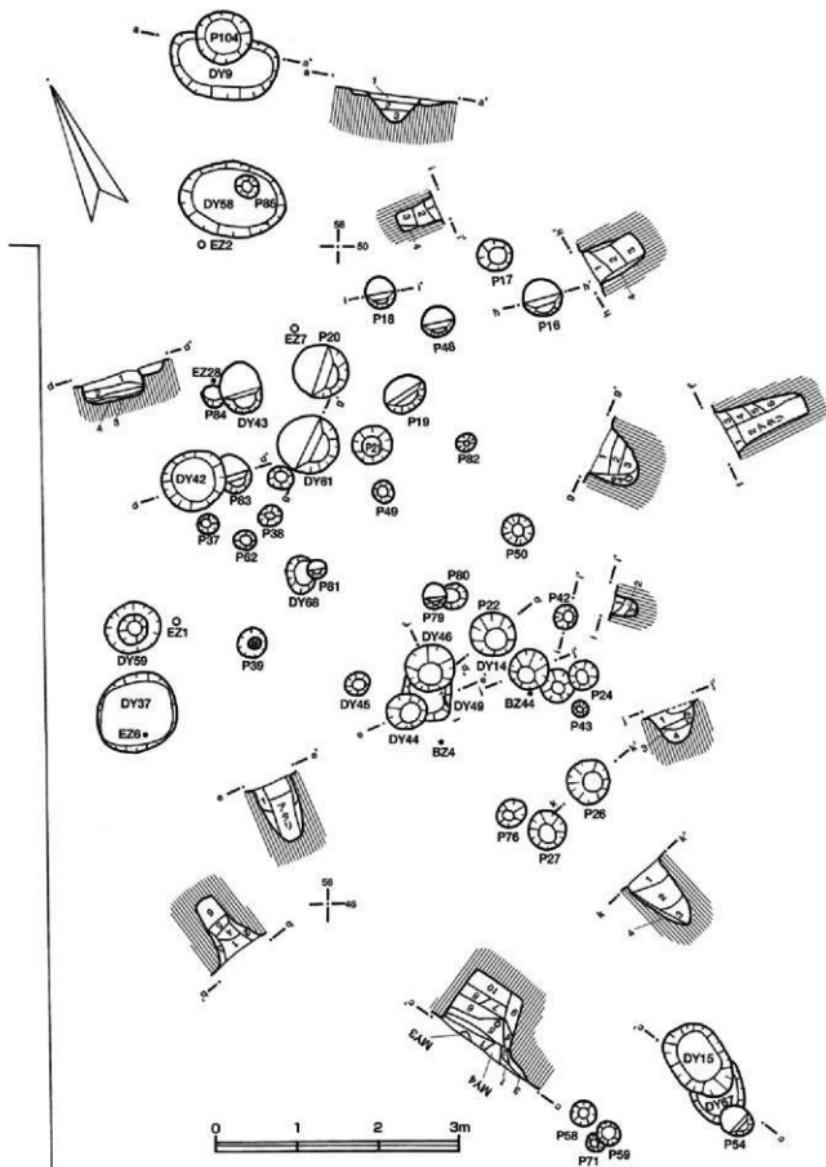
第8図 野際遺跡遺構平面図(6) KY1・DY10・13・38他



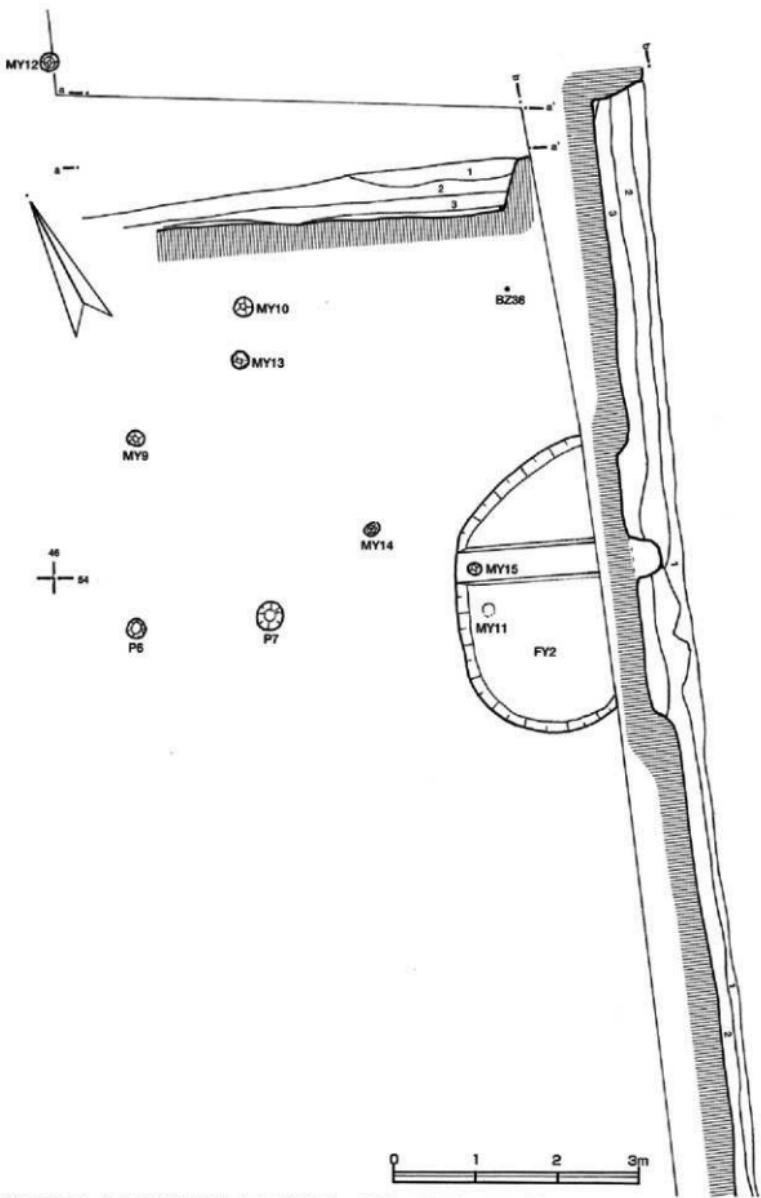
第9図 野際遺跡遺構平面図(7) KY1・DY17・DY36



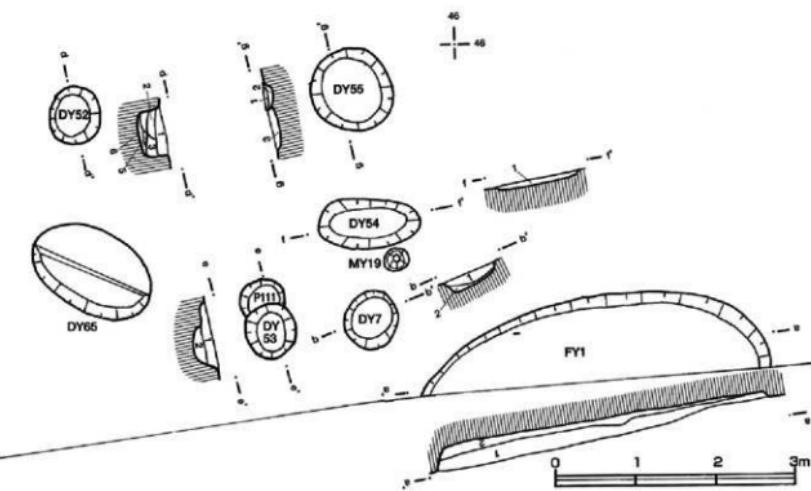
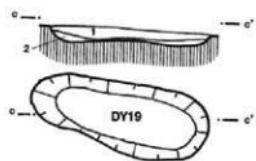
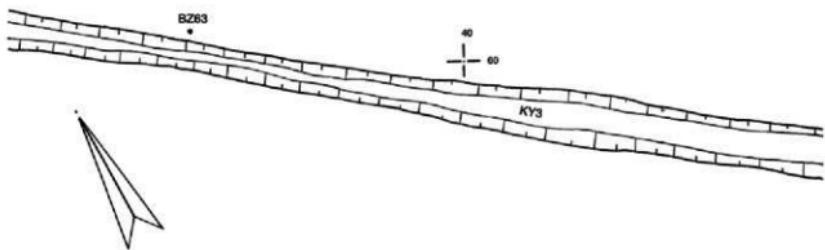
第10図 野際遺跡遺構平面図(8) KY1・DY1・3・5他



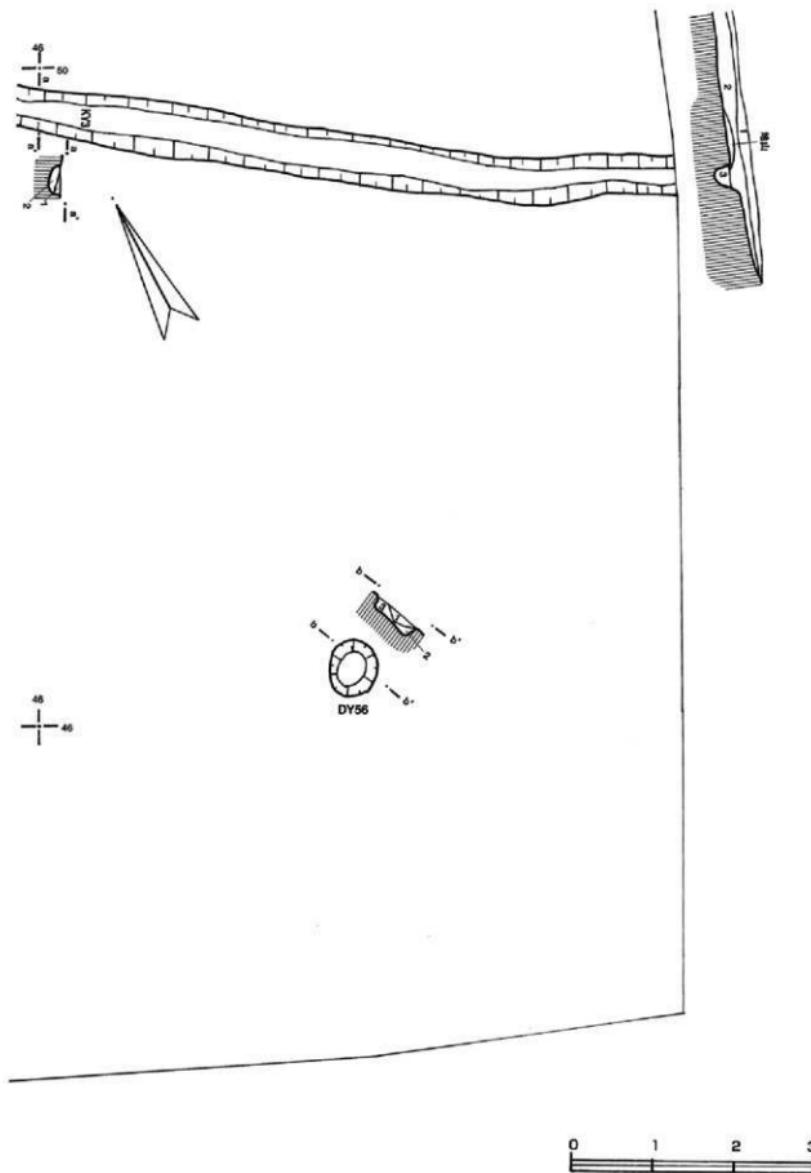
第 11 図 野際遺跡遺構平面図 (9) DY9・14・15 他



第 12 図 野際遺跡遺構平面図 (10) FY2・MY9・10 他



第13図 野際遺跡遺構平面図(11) KY3・FY1・DY7・19他



第14図 野際遺跡遺構平面図(12) KY3・DY56

IV 出土遺物

遺構群を中心に出土し、土器片が最も多く 23,676 点、次いで剥片 901 点、石器 103 点、礫器 72 点、一括土器 25 点、埋設土器 17 点、石製品 16 点、土製品 3 点であった。これらの遺物について、実測図を必要と認識したものを選出して作図した。

(1) 出土土器

実測図及び拓影図を作成し、さらに土器観察表を記したので、詳細についてはこれらを参照願いたい。一括土器、埋設土器の合計は 42 点であるが、上部を削平されたものや磨滅が著しいものが多く、復元できたのは 18 点であった。この中で石膏を全く使わない、所謂完形時土器は MY 16 龍形土器と AZ 10 注口土器の 2 点だけである。

復元土器については第 15 図～第 19 図に示し、第 2 表に観察表を作成した。土器片については、文様が判別されるものを対象に 552 点について第 20 図から第 40 図に示し、第 3 表に観察表を作成した。出土した土器群を文様や胎土、器形から下記に分類される。

○ A 群土器 (第 20 図 20)

尖底土器片であり、調査区の北東から出土している。胎土や器形から縄文早期中葉の田戸上層（関東地方）、東北南部では大寺、常世、米沢市では法将寺、桑山 V に併行する土器群と考えられる。

○ B 群土器 (第 20 図 1～16)

羽状縄文や結束羽状縄文、ループ文を施文した土器群であり、胎土に纖維を含む特徴が認められる。これらの特徴から本群は縄文時代前期前葉の土器群である。出土場所としては調査区の北東箇所に集中する。この箇所は今回住居跡が確認された場所から見ればやや高台となっている。

関東の関山 I、東北南部の桂島、米沢市では一ノ坂に併行する土器群である。

○ C 群土器 (第 20 図 18)

網状撚糸圧痕文を施文した、深鉢形土器の胴部片で、東北南部の大木 I 式併行と考えられ当市においては、板谷 II の出土例がある。B 群土器よりやや新しい段階の縄文時代前期前葉に位置づけられる。

○ D 群土器 (第 20 図 17)

粘土を貼付して、文様を表出した口縁部の土器片である。文様は渦巻文で縄文中期中葉に位置づけられる大木 8 b 式併行の特徴を持つ。これらの A 群から D 群の土器は出土量からすれば微量であり、また東方の高台に集中して認められ、関連する遺構群は確認されなかった。

圧倒的に多いのは、これから述べる土器群であり、出土量の大半を占める。遺物の出土状況から見れば、縄文時代の早期～中期の遺構群は北東に存在すると想定される。

第2表 野原遺跡出土復元土器一覽表

No.	調査次	通物登録No.	出土地区・遺構	遺物名	土器分類	形式名	口径	器高	底径	揮	図	写真図版	備考
1		MY16	HY2	壺形土器	G群	大洞BC	34.2	45.7	9.6	第18図1	第16図版3		
2		AZ2	G 58-46	深鉢形土器	F群	大洞B	—	(28.4)	11.3	第19図2	第16図版2		
3		MY10	G 58-46	コブ付土器	E群	コブ付土器第IV段階	25.4	(21.1)	—	第15図1	第15図版7		
4		MY4	G 54-58	深鉢形土器	E群	コブ付土器第IV段階	20.3	19.2	9.3	第18図2	第15図版6		
5		MY13	G 46-57	壺形土器	G群	大洞BC	25.3	33.8	8.2	第19図1	第16図版1		
6		MY14	G 46-57	深鉢形土器	E群	コブ付土器第IV段階	20.2	17.4	5.5	第18図3	第15図版3		
7		AZ21	HY2 P1	小形深鉢形土器	F群	大洞B	13.4	12	6.4	第15図8	第15図版4		
8		AZ22	HY1	深鉢形土器	G群	大洞BC	—	(11.4)	8.4	第15図3	第15図版2		
9		AZ6-a	DY1	壺形土器	H群	大洞C	—	(16.4)	5.6	第19図3	第15図版5		
10		AZ6-b	DY1	鉢形土器	H群	大洞C	(16.5)	12.6	5.2	第19図4	第15図版8		
11		AZ10	G 65-54	口付土器	F群	大洞B	6.5	9.5	—	第16図1	第14図版1		
12		AZ5	DY1	壺形土器	G群	大洞BC	—	(8.0)	—	第15図5	第14図版8		
13		AZ1	G 58-50	小形台付鉢形土器	G群	大洞BC	(5.2)	7.6	4.1	第16図4	第14図版7		
14		AZ24	HY3	台付鉢形土器	E群	コブ付土器第IV段階	20.6	(8.6)	—	第15図6	第15図版1		
15		AZ15	G 65-54	鉢形土器	G群	大洞BC	(20.6)	8	(7.4)	第15図2	第14図版4		
16		AZ4	G 58-50	台付鉢形土器	E群	コブ付土器第IV段階	—	4.9	8.2	第15図9	第14図版9		
17		MY3	G 54-58	小形土器	F群	大洞B	10	8.1	6.4	第15図4	第14図版5		
18		AZ14	G 65-54	小形土器	E群	コブ付土器第IV段階	7.8	(5.2)	—	第16図2	第14図版3		
19		AZ25	DY22	鉢形土器	G群	大洞BC	—	(9.3)	—	第15図7	第14図版6		
20		AZ16	G 65-54	台付土器	H群	大洞C	5.2	(6.8)	—	第16図3	第14図版2		

○E群土器(第15図1、6、9、16図2、第18図2、3他)

大半が、竪穴住居跡及び土壤からの検出である。出土量として全体の約4割を占める。棒状の工具で描く弧線連結文に豆状の粘土粒貼付した文様で、東北北部を中心として東北南部から関東の一部にまで分布する瘤付土器を本群とした。

○F群土器(第15図4、8、第16図1、第19図2)

縄文晩期初頭の、大洞B式併行の土器群を本群とした。羊齒状文を主体とする土器群であり、薄い断面形態である。文様を施したのは少ない傾向を呈する。

○G群土器(第15図2、3、5、7第16図4、第18図1、第19図1)

大洞BCの土器群を本群とする。壺形土器、鉢形土器等が出土しており、雲形文等が認められる。先のF群とともに、縄文時代晩期前葉の土器群である。

○H群土器(第16図3、第19図3、4)

大洞C1の土器群を本群とした。横位の列点文等があり、壺形土器や小形の鉢形土器が出土している。

○I群土器(第20図19)

KY1のC区から出土した布目瓦の破片である。裏面がハジケた状態で溝状遺構の覆土から認められた。布目瓦は奈良時代遺物であるが、出土した溝状遺構が奈良時代とは考えにくく、後世に混入したものであろう。

(2) 石器(第41図～第44図)

遺構群が集中する箇所からの出土が多く、器種としての出土数は無茎石鎌4点、有茎石鎌14点、尖頭器3点、石錐12点、横型石匙4点、縦型石匙14点、削器9点、範状石器18点打製石斧1点、定角式磨製石斧15点、石核9点であった。詳細については、第4表を参照願いたい。

石材としては、頁岩が圧倒的に多いが石鎌に関しては、琥珀や石英を使用したものが認められた。器種としては、有茎石鎌や横型石匙等は本遺跡の中心年代に位置するものと考えられるが、縦型石匙の中には、B群土器に併行する形態も混入していた。

範状石器は、大半が未完成品であり集落で石器の製作が行われていたことを示唆している。打製石斧は、刃部が開く撥形状の形態である。磨製石斧は地元産の硬砂岩を素材として製作したものが大半であった。刃が使用によって欠損した形態が多い。蛇紋岩を使用したものは、第42図4、7の小形の磨製石斧ある。4は唯一の完形でDY67から出土している。

出土状況から判断して、埋葬品の可能性もある。石核には、頁岩の他にチャートや安山岩が認められた。

(3) 土製品(第16図5、第44図4、6、第5表)

動物型土製品1点と土錘2点の合計3点が出土している。

○動物型土製品(第16図5、第13図版)

頭と尾、左右の足が意図的に焼された状態であり、全体は不明であるが、イノシシの可能性が高い。

米沢市としては初めての出土である。動物の胴体1部両面には沈線と縄文が施してある。沈線は第16図5で示すように5aと5bの沈線の配置がやや異なっている。HY4のP4からの出土であり、この箇所からは他に第44図5、6の石錘、土錘が混在して出土した。自然に混入したというより、意図的に埋納したものと推察される。

○土錘(第44図4、6、第13図版)

第44図4は竪穴住居跡HY4の床面から出土した土錘で調査の際の欠損面があるが、完形の土錘である。側面中央に穿孔があり、直径3ミリの貫通孔がある。両面とも孔の直径が同一であり、棒状の工具で両面から穿孔した痕跡を有する。

側面の中央には全周する幅3ミリの溝があり、孔と溝が同一の工具で製作したこと伺わせる。

第44図6は動物型土製品と同様に、HY4P4から出土した土錘である。両面及び側面に幅3ミリの溝がある。第44図4より扁平で焼成は良好である。溝や穴は糸で固定するためのものであり、漁労の際に用いて網のおもりとするのが本来の用途であるが、今回出土した第44図4、5、6の3点は、何らかの儀式に使用したと推測される。

(4) 石製品(第44図、第45図、第6表)

総数で16点出土しており、遺構からは6点であった。石材は安山岩が多く、他に硬砂岩や粗面岩、凝灰岩を用い整形している。

○石錘(第44図5)

HY4P4から出土した1点がある。凝灰岩を基材に用い、全体を研磨してから、両面と側面の中央に幅3ミリの溝を整形している。前述した土錘の第44図6と同類の形態であり、同一人物の製作であると考えられる。研磨を加えていることや、出土状況から判断して、特別な意味をもって製作された石錘であろう。

○石剣(第44図8)

調査区の北西から表採した石剣の先端部である。断面が梢円形をなすことから石剣と判断した。石材は硬砂岩を用い研磨で仕上げている。表採品であることから、風化しており、長年風雨にさらされた状況であった。

○石棒(第44図7、9第45図5、第13図版)

第44図7は、HY2の西北壁面から出土した石棒の頭部である。意図的に壊したと推測され、他の部分は今回の調査区からは出土しなかった。装飾文様を施した頭部であり、円形の突起部が認められる。この突起は、縄文後期末葉の瘤付土器を表現したと考えられ、この時期に位置する石棒であると思われる。

頭部の約半分が出土したもので、復元した直径は4.4cmであり、突起部は2箇所あるものと判断される。文様は菱形文の中央に突起部を配し、細線で描写した格子状文を方形に配し、2単位が描写されると考えられる。

第44図9は、石棒の中央部破片と推測される。ていねいに研磨され、整形されている。意図的に壊された痕跡を有する。

第45図5は、安山岩を用いた大形の石棒で、頭部の一部が出土している。円形に加工され、表面が研磨で仕上げられている。他の2点と同様に意図的に壊されたものと判断される。遺構が集中する住居跡北方から出土している。

○円盤状石製品(第45図)

扁平な川原石を敲打して製作したもので、11点出土している。石材は安山岩が多く使用されている。この石製品は縄文時代中期に隆盛を極め、後期・晩期まで出土が確認されている。製作目的は利器というよりは、祭祀に関連する遺物と考えられる。

(5) 碓 器(第46図～第51図、第7表)

総数で72点出土している。これらは敲石、磨石、石皿、台石に分類される。大別した出土数は敲石59点、磨石6点、石皿2点、台石5点であった。分類した順に述べる。

○敲石(第46図～50図1、2、4、6)

石材は安山岩や砂岩であり、円形や梢円形状を選出して使用している。

クルミ等の加工の際に使用した砾器で使用によって凹が数箇所に及ぶものもある。

○磨石(第50図3、5)

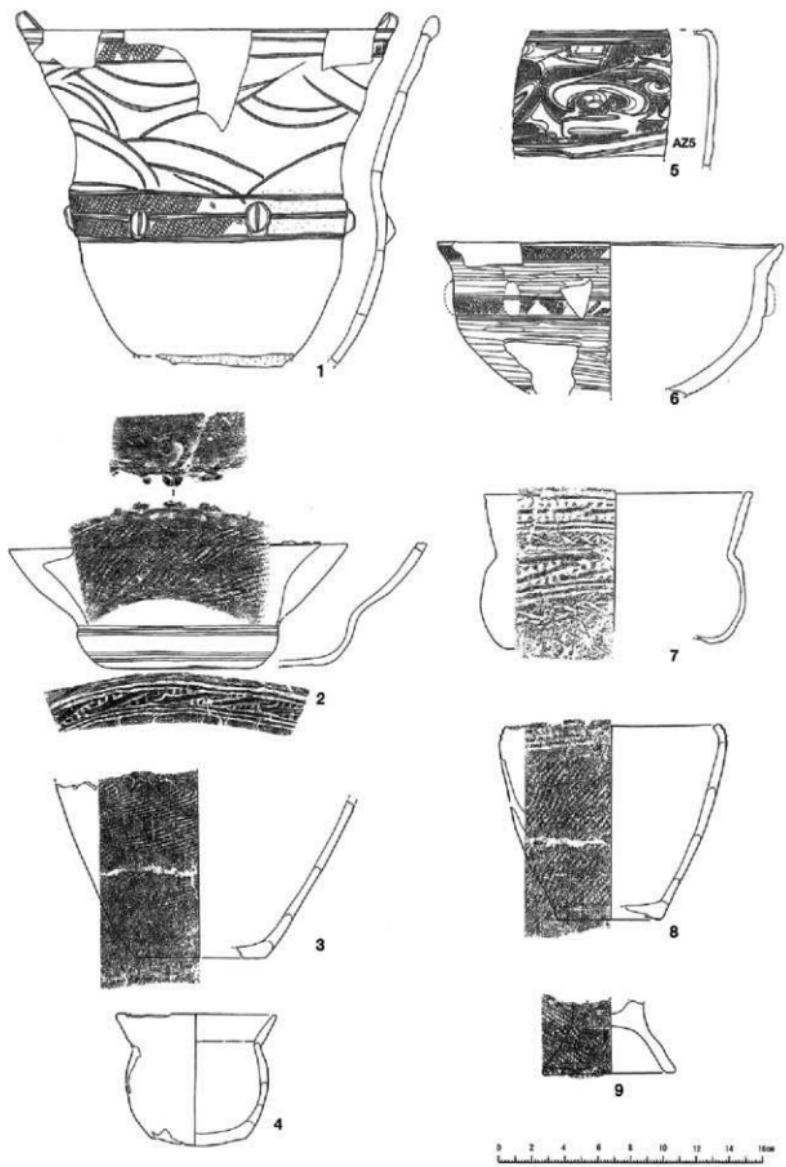
縁辺を使用するものと両面を使用する2形態が認められる。

○石皿

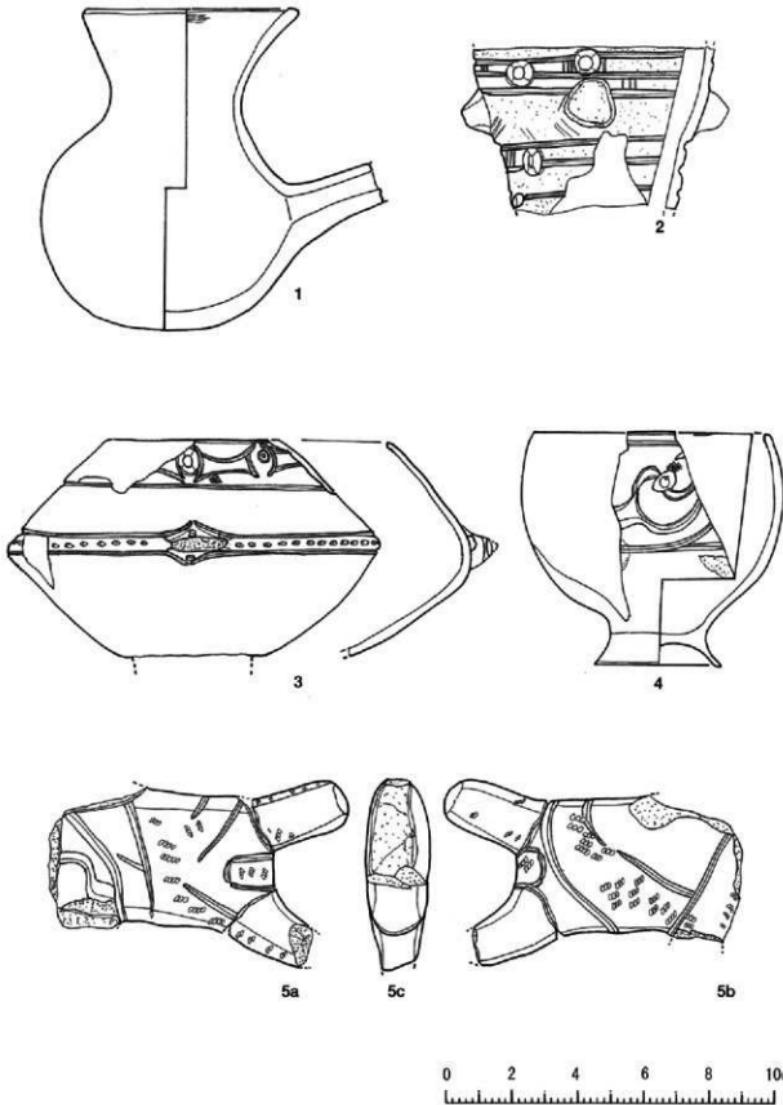
2点出土しているが両者とも破片である。磨面と縁辺の境が明瞭でない形態と推測される。

○台石(第51図1、2)

多数の凹部を有する形態であり、敲石とセットで使用されたものと考えられる。

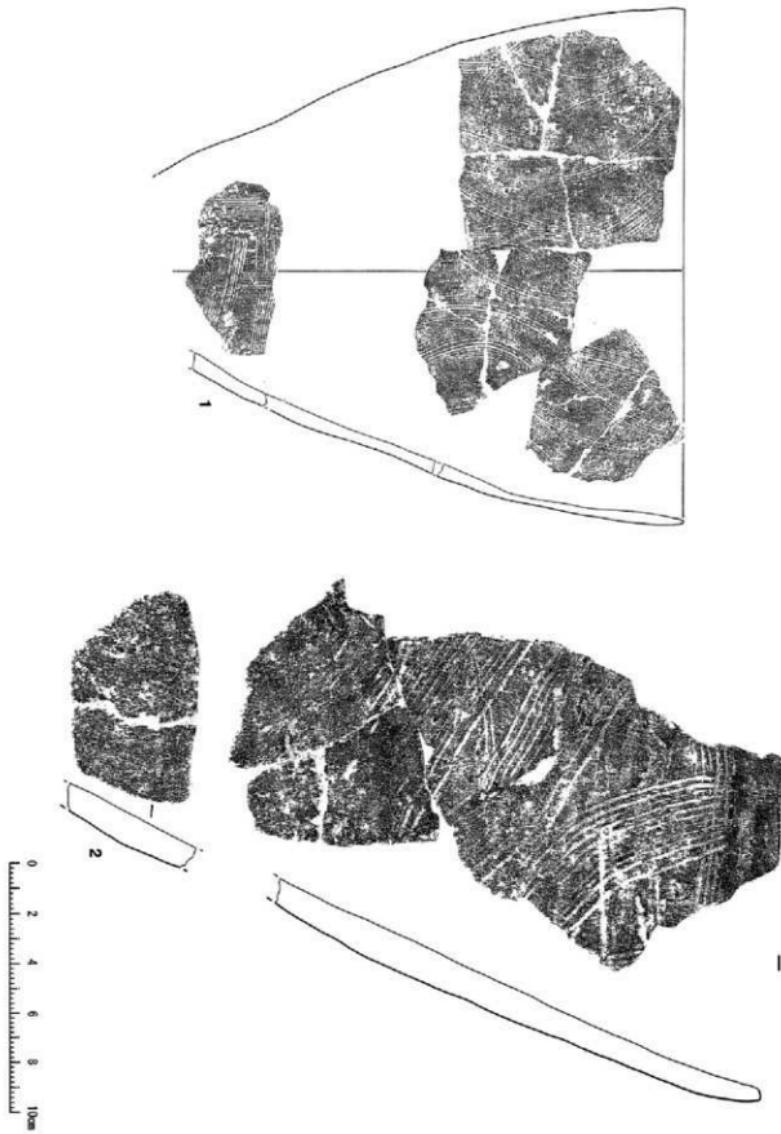


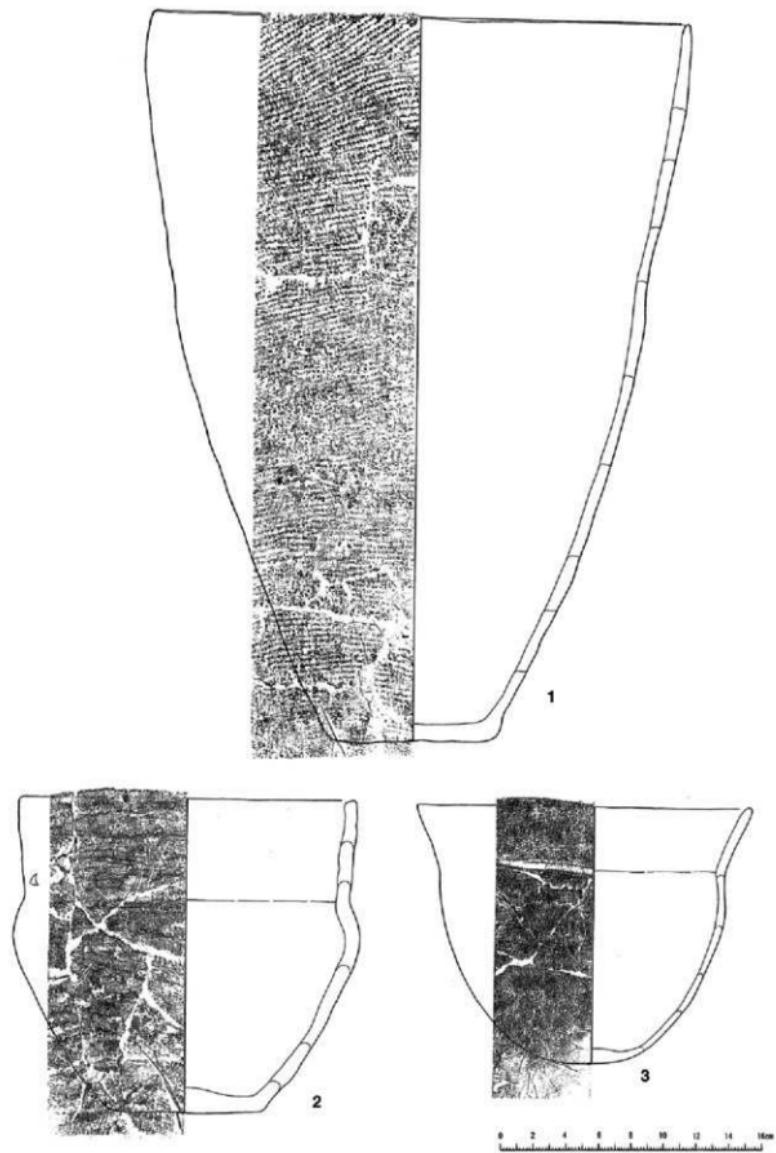
第15図 野際遺跡出土土器実測図(1)



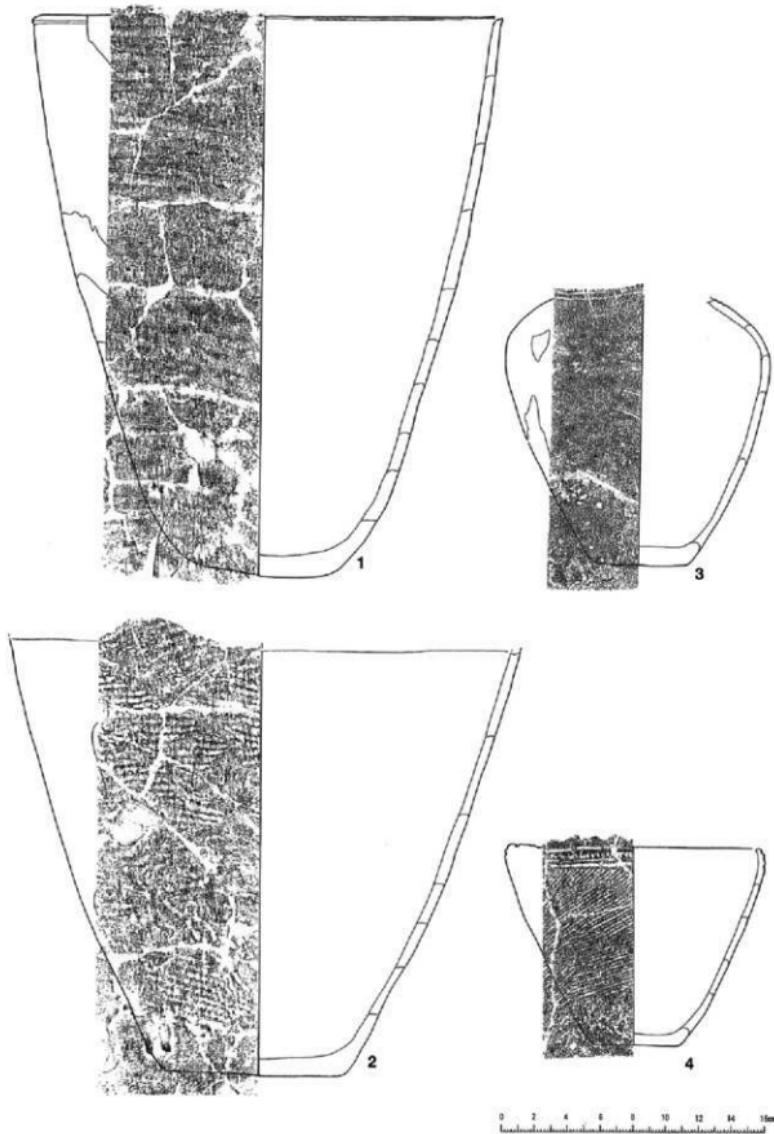
第16図 野跡遺跡出土土器・土製品実測図(2)

第17図 野際遺跡出土土器実測図(3)





第18図 野際遺跡出土土器実測図(4)



第19図 野際遺跡出土土器実測図 (5)

第3表 野跡遺跡出土土器観察表

No	序図地	写真回数	出土地区・遺構	器種	形態	分類	文様	胎土	焼成	付着物	備考
1	第20回-1	K Y 1	深鉢形土器	口縁部	B類	夷朝文	石英砂多量	良好			
2	第20回-2	G 58 - 54	深鉢形土器	口縁部	B類		石英砂微量	良			
3	第20回-3	G 46 - 57	深鉢形土器	脚部	B類	ループ文	石英砂多量				
4	第20回-4	G 46 - 57	深鉢形土器	脚部	B類	ループ文	石英砂多量	良			
5	第20回-5	G 61 - 54	深鉢形土器	脚部	B類	絶束圧痕文	石英砂多量	良			
6	第20回-6	G 65 - 54	深鉢形土器	脚部	B類	結束圧痕文	石英砂多量				
7	第20回-7	G 50 - 58	深鉢形土器	脚部	B類	羽状彫文	石英砂多量				
8	第20回-8	G 46 - 50	深鉢形土器	脚部	B類	絶束羽状文	石英砂多量	不良			
9	第20回-9	G 46 - 57	深鉢形土器	脚部	B類	竹管文	石英砂多量				
10	第20回-10	G 54 - 58	深鉢形土器	脚部	B類	羽状彫文	石英砂多量	良			
11	第20回-11	G 50 - 58	深鉢形土器	脚部	B類	ループ文	石英砂多量				
12	第20回-12	G 50 - 58	深鉢形土器	脚部	B類	ループ文	石英砂多量				
13	第20回-13	G 46 - 57	深鉢形土器	脚部	B類	爪形文	石英砂多量	良			
14	第20回-14	G 46 - 50	深鉢形土器	脚部	B類	羽状文	石英砂多量				
15	第20回-15	G 50 - 58	深鉢形土器	脚部	B類	ループ文	石英砂多量	良			
16	第20回-16	灰 掘	深鉢形土器	脚辺部	B類	爪形文	石英砂微量	良			
17	第20回-17	G 61 - 54	深鉢形土器	口縁部	D類	波巻文	石英砂微量	不良			
18	第20回-18	G 46 - 54	深鉢形土器	脚部	C類	圓形抵抗圧痕文	石英砂微量	良			
19	第20回-19	K Y 1	瓦	I類				良			
20	第20回-20	G 46 - 54	尖底土器	底部	A類		石英砂多量	良			
21	第21回-1	第17回-1	HY 1	深鉢形土器	口縁部	E類	粘土貼付+沈継文	石英砂微量	良好		
22	第21回-2	第17回-2	HY 1	深鉢形土器	口縁部	E類	口縁部突起	石英砂多量	良		
23	第21回-3	第17回-3	HY 1	深鉢形土器	脚上部	E類	瘤付+沈継文	石英砂微量	良		
24	第21回-4	第17回-4	HY 1	鉢形土器	脚上部	E類	沈継文+突刺文	石英砂微量	不良		
25	第21回-5	第17回-5	HY 1	鉢形土器	脚上部	E類	沈継文+瘤付	石英砂多量	良		
26	第21回-6	第17回-6	HY 1	鉢形土器	脚上部	E類	沈継文	石英砂多量	良		
27	第21回-7	第17回-7	HY 1	鉢形土器	脚上部	E類	瘤付+瘤付	石英砂微量	良好	表面固化物	
28	第21回-8	第17回-8	HY 1	鉢形土器	口縁部	E類	口縁部突起+沈継文	石英砂微量	良		
29	第21回-9	第17回-9	HY 1	鉢形土器	口縁部	E類	沈継文+瘤付	石英砂微量	良好		
30	第21回-10	第17回-10	HY 1	鉢形土器	口縁部	E類	口縁部突起+沈継文+突刺文	石英砂微量	良好		
31	第21回-11	第17回-11	HY 1	鉢形土器	脚上部	E類	沈継文	石英砂多量	不良		
32	第21回-12	第17回-12	HY 1	鉢形土器	脚上部	E類	沈継文+突刺文	石英砂微量	良好	表面固化物	
33	第21回-13	第17回-13	HY 1	鉢形土器	口縁部	E類	沈継文+瘤付	石英砂微量	良好		
34	第21回-14	第17回-14	HY 1	鉢形土器	口縁部	E類	沈継文	石英砂多量	不良		
35	第21回-15	第17回-15	HY 1	鉢形土器	口縁部	E類	沈継文+突刺文	石英砂微量	良好		
36	第21回-16	第17回-16	HY 1	鉢形土器	脚上部	E類	沈継文+突刺文	石英砂多量	不良		
37	第21回-17	第17回-17	HY 1	鉢形土器	脚上部	E類	沈継文+瘤付	石英砂多量	良		
38	第21回-18	第17回-18	HY 1	鉢形土器	口縁部	E類	沈継文	石英砂微量	良		
39	第21回-19	第17回-19	HY 1	深鉢形土器	脚部	E類	沈継文	石英砂多量	良		
40	第21回-20	第17回-20	HY 1	鉢形土器	脚部	E類	瘤付+沈継文	石英砂微量	良		
41	第21回-21	第17回-21	HY 1	鉢形土器	口縁部	E類	沈継文+突刺文	石英砂多量	良		
42	第21回-22	第17回-22	HY 1	鉢形土器	口縁部	E類	沈継文	石英砂微量	良		
43	第21回-23	第17回-23	HY 1	深鉢形土器	口縁部	E類	瘤付+粘土貼付	石英砂微量	良好	樂国津	
44	第21回-24	第17回-24	HY 1	鉢形土器	脚上部	E類	沈継文	石英砂微量	良好		
45	第21回-25	第17回-25	HY 1	圓形土器	口縁部	E類	瘤付	石英砂多量	良		
46	第21回-26	第17回-26	HY 1	圓形土器	脚部	E類	瘤付	石英砂多量	不良		
47	第21回-27	第17回-27	HY 1	圓形土器	脚部	E類	瘤付	石英砂多量	不良		
48	第22回-1	第18回-1	HY 2	鉢形土器	口縁部	E類	口縁部突起+沈継文	石英砂多量	良好		
49	第22回-2	第18回-2	HY 2 P G	鉢形土器	口縁部	E類	口縁部突起+	石英砂多量	良好		
50	第22回-3	第18回-3	HY 2	鉢形土器	口縁部	E類	口縁部突起+沈継文	石英砂多量	良好		
51	第22回-4	第18回-4	HY 2	鉢形土器	口縁部	E類	口縁部突起+沈継文	石英砂多量	不良		
52	第22回-5	第18回-5	HY 2	鉢形土器	口縁部	E類	口縁部突起+沈継文	石英砂多量	良好		
53	第22回-6	第18回-6	HY 2	柱穴	鉢形土器	脚上部	E類	沈継文	石英砂微量	良	
54	第22回-7	第18回-7	HY 2	柱穴	鉢形土器	脚上部	E類	沈継文	石英砂微量	良好	

No	碑號	寫真圖版	出土地區・遺構	器 形	部 位	分 類	文 標	胎 土	燒 成	付着物	備 考
55	第22回-6	第18回-8	HY2	鉢形土器	口縁部	E類	口縫部突起+沈線文	石英砂多量	不良		
56	第22回-9	第18回-9	HY2	柱穴	鉢形土器	網上部	E類	沈線文	石英砂多量	不良	
57	第22回-10	第18回-10	HY2	鉢形土器	口縁部	E類	沈線文	骨質微量	良		
58	第22回-11	第18回-11	HY2	鉢形土器	口縫部	E類	半圓状文	石英砂多量	良 好		
59	第22回-12	第18回-12	HY2	柱穴	鉢形土器	網	E類	沈線文	石英砂多量	不良	
60	第22回-13	第18回-13	HY2	鉢形土器	網上部	E類	沈線文+突刺文	石英砂微量	良		
61	第22回-14	第18回-14	HY2	鉢形土器	網上部	E類	沈線文+瘤付	石英砂微量	良 好		
62	第22回-15	第18回-15	HY2	鉢形土器	口縁部	E類	沈線文+突刺文	石英砂多量	良 好		
63	第22回-16	第18回-16	HY2	柱穴	西面土器	口縫部	E類	沈線文	石英砂微量	良	
64	第22回-17	第18回-17	HY2	鉢形土器	網上部	E類	沈線文+突刺文	石英砂多量	不良		
65	第22回-18	第18回-18	HY2	深腹形土器	口縫部	G類	沈線文+突刺文	石英砂多量	良		
66	第22回-19	第18回-19	HY2	鉢形土器	網上部	E類	沈線文+瘤付	石英砂微量	良		
67	第22回-20	第18回-20	HY2	鉢形土器	口縫部	E類	沈線文	石英砂微量	良		
68	第22回-21	第18回-21	HY2	深腹形土器	口縫部-側部	F類	沈線文+突刺文	石英砂微量	良		
69	第22回-22	第18回-22	HY2	柱穴	鉢形土器	網 前	E類	沈線文	石英砂微量	良	
70	第22回-23	第18回-23	HY2	鉢形土器	口縫部	G類	沈線文	石英砂微量	良 好		
71	第22回-24	第18回-24	HY2	鉢形土器	口縫部	G類	沈線文+半圓状文+突刺文	石英砂微量	良		
72	第22回-25	第18回-25	HY2	深腹形土器	口縫部	G類	半圓状文+沈線文	石英砂多量	良		
73	第22回-26	第18回-26	HY2	鉢形土器	口縫部	G類	半圓状文+沈線文	石英砂微量	良		
74	第22回-27	第18回-27	HY2	深腹形土器	口縫部-側部	G類	半圓状文+沈線文	石英砂微量	良	裏面炭化物	
75	第22回-28	第18回-28	HY2	小口土器	口縫部	G類	沈線文		良		
76	第22回-29	第18回-29	HY2	鉢形土器	口縫部	G類	沈線文		良		
77	第22回-30	第18回-30	HY2	深腹形土器	口縫部	G類	沈線文+突刺文		良	裏面炭化物	
78	第22回-31	第18回-31	HY2	鉢形土器	口縫部	G類	沈線文+突刺文	石英砂多量	不良		
79	第22回-32	第18回-32	HY2	鉢形土器	口縫部	G類	口縫部突起+沈線文	石英砂多量	不良		
80	第22回-33	第18回-33	HY2	小口土器	口縫部	G類	半圓状文+沈線文	石英砂多量	良		
81	第22回-34	第18回-34	HY2	柱穴	圓錐土器	網	E類	擦痕+沈線文	石英砂多量	不良	
82	第23回-1	第19回-1	HY2	鉢形土器	口縫部	G類	口縫部突起+沈線文+突刺文	石英砂多量	不良		
83	第23回-2	第19回-2	HY2	小口土器	網	E類		石英砂多量	良 好		
84	第23回-3	第19回-3	HY2	小口土器	網	E類		石英砂微量	良 好		
85	第23回-4	第19回-4	HY3	鉢形土器	口縫部-側部	E類	沈線文+瘤付		良 好	裏面炭化物	
86	第23回-5	第19回-5	HY3	鉢形土器	網上部	E類	沈線文+突刺文+瘤付	石英砂多量	良 好		
87	第23回-6	第19回-6	HY3 P11	鉢形土器	口縫部	E類	沈線文		良	表面炭化物	
88	第23回-7	第19回-7	HY3 P11	鉢形土器	網	E類	沈線文		良 好		
89	第23回-8	第19回-8	HY3 P11	鉢形土器	網	E類		雲母微量	良 好		
90	第23回-9	第19回-9	HY3 P11	鉢形土器	網	E類	沈線文		良 好		
91	第23回-10	第19回-10	HY3	鉢形土器	口縫部	E類	沈線文	石英砂多量	良		
92	第23回-11	第19回-11	HY3 P11	鉢形土器	網	E類	沈線文		良 好	表面炭化物	
93	第23回-12	第19回-12	HY3 P11	鉢形土器	網	E類	沈線文	石英砂多量	良 好		
94	第23回-13	第19回-13	HY3	鉢形土器	網	E類	沈線文+列点状突刺文		良 好		
95	第23回-14	第19回-14	HY3	鉢形土器	網上部	E類	沈線文+瘤付	石英砂多量	良		
96	第23回-15	第19回-15	HY3	鉢形土器	網	E類			良	表面炭化物	
97	第23回-16	第19回-16	HY3	鉢形土器	網上部	E類	沈線文+突刺文+瘤付	雲母微量	良 好		
98	第23回-17	第19回-17	HY4	鉢形土器	口縫部	E類	沈線文+瘤付	石英砂多量	良 好		
99	第23回-18	第19回-18	HY4	圓錐土器	網	E類	擦痕		不 良		
100	第23回-19	第19回-19	HY4	圓錐土器	網	E類	沈線文	石英砂多量	不良		
101	第24回-1	第20回-1	HY4	鉢形土器	口縫部	E類	沈線文	石英砂多量	良		
102	第24回-2	第20回-2	HY4 P	鉢形土器	網上部	E類	沈線文	石英砂多量	不良		
103	第24回-3	第20回-3	HY4	鉢形土器	網上部	E類	沈線文	石英砂多量	不良		
104	第24回-4	第20回-4	HY4	鉢形土器	網上部	E類	沈線文+突刺文		良		
105	第24回-5	第20回-5	HY4 P	鉢形土器	網上部	E類	沈線文	石英砂多量	不良		
106	第24回-6	第20回-6	HY4 P	鉢形土器	網上部	E類	沈線文+突刺文	石英砂多量	不良		
107	第24回-7	第20回-7	HY4 P	鉢形土器	口縫部	E類	沈線文	石英砂多量	良		
108	第24回-8	第20回-8	HY4 P	鉢形土器	網	E類		石英砂多量	不良		
109	第24回-9	第20回-9	HY4 P	鉢形土器	網上部	E類	沈線文	石英砂多量	不良		
110	第24回-10	第20回-10	HY4 P	鉢形土器	口縫部	G類	沈線文+突刺文+補修孔	石英砂多量	不良		
111	第24回-11	第20回-11	HY4 P	鉢形土器	口縫部	G類	沈線文	石英砂多量	不良		

No.	井图标	穿层情况	出土地区·油质	储 管	部 位	分 期	文 纹	胎 土	成 分	介矿物	備 考
112	第24回-12	第20回-12	HY4	深孔形土器	口部+上部	E期	擦痕	石英砂微量	真	表面炭化物	
113	第24回-13	第20回-13	HY4	深孔形土器	口部	E期		石英砂多量	不 良		
114	第24回-14	第20回-14	DY1	钟形土器	肩上部	E期	沈綸文+瘤状	石英砂多量	良		
115	第24回-15	第20回-15	DY1	小椭形土器	肩上部	E期	沈綸文+△状波状尖刺文+瘤状	石英砂微量	良		
116	第24回-16	第20回-16	DY1	钟形土器	口部	E期	沈綸文	石英砂微量	良 好	表面炭化物	
117	第24回-17	第20回-17	DY1	钟形土器	肩上部	E期	浅綸文	石英砂微量	良		
118	第24回-18	第20回-18	DY1	钟形土器	口部	E期	沈綸文	石英砂微量	良		
119	第24回-19	第20回-19	DY1	深孔形土器	口部	G期	平曲状文+沈綸文	石英砂微量	良 好	表面炭化物	
120	第24回-20	第20回-20	DY1	卷形土器	口部	E期	沈綸文	石英砂微量	良		
121	第24回-21	第20回-21	DY1	钟形土器	肩 部	E期	波状文	石英砂多量	良 好		
122	第24回-22	第20回-22	DY1	钟形土器	肩 部	F期	沈綸文	石英砂多量	良		
123	第24回-23	第20回-23	DY1	钟形土器	口部	E期	沈綸文	石英砂多量	良 好		
124	第24回-24	第20回-24	DY1	钟形土器	口部	E期	沈綸文	石英砂微量	良		
125	第24回-25	第20回-25	DY1	卷形土器	口部	E期	波状文	石英砂微量	良 好		
126	第24回-26	第20回-26	DY1	钟形土器	肩上部	G期	沈綸文+尖刺文	石英砂微量	不 良		
127	第24回-27	第20回-27	DY1	钟形土器	肩上部	G期	平曲状文+沈綸文	石英砂微量	良 好		
128	第24回-28	第20回-28	DY1	钟形土器	口部	G期	平曲状文+沈綸文	石英砂微量	良 好		
129	第24回-29	第20回-29	DY1	深孔形土器	肩 部	E期		石英砂多量	不 良		
130	第24回-30	第20回-30	DY1	卷形土器	口部	E期	擦痕	蛋白石微量	良 好		
131	第24回-31	第20回-31	DY1	卷形土器	口部	G期	沈綸文	石英砂多量	良 好		
132	第24回-32	第20回-32	DY1	深孔形土器	肩 部	E期	擦痕	石英砂微量	良		
133	第25回-1	第21回-1	DY8	深孔形土器	口部	E期	沈綸文	石英砂微量	不 良		
134	第25回-2	第21回-2	DY11	钟形土器	口部	E期	沈綸文+尖刺文	石英砂多量	良		
135	第25回-3	第21回-3	DY11	钟形土器	肩 部	E期	沈綸文	石英砂微量	良 好		
136	第25回-4	第21回-4	DY11	钟形土器	口部	E期	沈綸文	石英砂多量	不 良		
137	第25回-5	第21回-5	DY11	钟形土器	口部	E期	沈綸文	石英砂多量	良 表面炭化物		
138	第25回-6	第21回-6	DY11	钟形土器	口部	E期	沈綸文	石英砂多量	良		
139	第25回-7	第21回-7	DY11	钟形土器	肩上部	E期	沈綸文+瘤状		良		
140	第25回-8	第21回-8	DY11	卷形土器	口部	E期	沈綸文	石英砂多量	良 好		
141	第25回-9	第21回-9	DY11	卷形土器	口部	E期	口部突起	石英砂多量	良 好		
142	第25回-10	第21回-10	DY11	钟形土器	口部	E期	口部突起+沈綸文	蛋白石微量	良		
143	第25回-11	第21回-11	DY12	钟形土器	肩上部	E期	沈綸文+瘤状		良		
144	第25回-12	第21回-12	DY18	钟形土器	肩 部	E期	沈綸文+瘤状+瘤	石英砂多量	良 表面炭化物		
145	第25回-13	第21回-13	DY17	锯齿形土器	口部	E期	擦痕	石英砂多量	不 良	表面炭化物	
146	第25回-14	第21回-14	DY17	锯齿形土器	肩 部	E期		石英砂多量	不 良		
147	第25回-15	第21回-15	DY18	钟形土器	肩 部	E期	擦痕	石英砂多量	不 良		
148	第25回-16	第21回-16	DY18	钟形土器	口部	E期		石英砂多量	不 良		
149	第25回-17	第21回-17	DY19	钟形土器	口部	E期	沈綸文+尖刺文		良 好		
150	第25回-18	第21回-18	DY19	卷形土器	肩 部	E期	擦痕		良 好 表面炭化物		
151	第25回-19	第21回-19	DY21	锯齿形土器	口部	E期	沈綸文		良 好		
152	第25回-20	第21回-20	DY22	锯形土器	口部	G期	沈綸文+尖刺文	石英砂微量	良 表面炭化物		
153	第25回-21	第21回-21	DY22	卷形土器	口部	G期	平曲状文+尖刺文	石英砂微量	良 好 表面炭化物		
154	第25回-22	第21回-22	DY22	锯形土器	口部	E期	沈綸文		良		
155	第25回-23	第21回-23	DY23	锯形土器	口部	E期	口部突起+沈綸文+瘤状+瘤	石英砂微量	不 良		
156	第25回-24	第21回-24	DY23	锯形土器	口部	E期	沈綸文	石英砂多量	良		
157	第25回-25	第21回-25	DY23	锯形土器	口部	E期	沈綸文	石英砂多量	良 好		
158	第25回-26	第21回-26	DY23	锯形土器	肩 部	E期	沈綸文	石英砂多量	良 好		
159	第25回-27	第21回-27	DY23	锯形土器	肩上部	E期	沈綸文+瘤状	石英砂多量	良 好	表面炭化物	
160	第25回-28	第21回-28	DY23	锯形土器	肩 部	E期	擦痕		良 好 表面炭化物		
161	第25回-29	第21回-29	DY24	锯形土器	肩上部	E期	沈綸文+瘤状+瘤	石英砂多量	良 好		
162	第25回-30	第21回-30	DY24	锯形土器	肩上部	E期	沈綸文+瘤状	石英砂多量	良 好		
163	第26回-1	第22回-1	DY24	卷形土器	口部	E期	沈綸文	石英砂微量	良 好		
164	第26回-2	第22回-2	DY24	卷形土器	口部	G期	平曲状文+沈綸文	石英砂微量	良 好		
165	第26回-3	第22回-3	DY24	深孔形土器	口部	E期		石英砂微量	良 好		
166	第26回-4	第22回-4	DY24	卷形土器	肩 部	E期	沈綸文	蛋白石微量	良 好		
167	第26回-5	第22回-5	DY25	锯形土器	肩 部	E期	沈綸文	石英砂微量	良		
168	第26回-6	第22回-6	DY26	锯形土器	口部	G期	口部突起+羊齿状文	石英砂微量	良 好		

lb	探网号	牙真组	出土地区 - 遗物	器 型	部 位	分 類	文 横	胎 土	性 能	付着物	備 考
169	第26回-7	第22回-7	DY29	鉢形土器	肩上部	G類	半球状+沈縫文	石英砂微量	良 好		
170	第26回-8	第22回-8	DY26	鉢形土器	肩上部	E類	沈縫文+突刺文	石英砂多量	良 好	表面炭化物	
171	第26回-9	第22回-9	DY27	鉢形土器	肩 部	E類	沈縫文	滑母微量	良		
172	第26回-10	第22回-10	DY29	鉢形土器	口緣部	E類	沈縫文	石英砂微量	良 好		
173	第26回-11	第22回-11	DY29	鉢形土器	口緣部	E類	沈縫文+瘤付	石英砂微量	良 好		
174	第26回-12	第22回-12	DY29	鉢形土器	肩 部	E類	沈縫文+判点状突刺文	石英砂微量	良		
175	第26回-13	第22回-13	DY29	深鉢形土器	肩 部	E類	沈縫文	石英砂微量	不 良		
176	第26回-14	第22回-14	DY29	鉢形土器	口緣部	E類	沈縫文	石英砂微量	良 好		
177	第26回-15	第22回-15	DY33	鉢形土器	口緣部	G類	沈縫文+突刺文	良	表面炭化物		
178	第26回-16	第22回-16	DY29	深鉢形土器	口緣部	E類		石英砂微量	良	表面炭化物	
179	第26回-17	第22回-17	DY30	鉢形土器	口緣部	E類		滑母微量	良		
180	第26回-18	第22回-18	DY33	鉢形土器	肩 部	E類	沈縫文	石英砂微量	良		
181	第26回-19	第22回-19	DY34	鉢形土器	口緣部	E類	沈縫文+粘土貼付	良			
182	第26回-20	第22回-20	DY33	深鉢形土器	口緣部	G類	半球状文+沈縫文	石英砂微量	良 好	表面炭化物	
183	第26回-21	第22回-21	DY33	鉢形土器	肩上部	F類	半球状文+沈縫文	良			
184	第26回-22	第22回-22	DY33	鉢形土器	肩上部	E類	沈縫文+突刺文	石英砂微量	良 好		
185	第26回-23	第22回-23	DY36	鉢形土器	肩上部	E類	沈縫文+瘤付	滑母微量	良		
186	第26回-24	第22回-24	DY33	鉢形土器	肩 部	G類	沈縫文	石英砂微量	良		
187	第26回-25	第22回-25	DY34	圓形土器	口緣部	G類	半球状文+沈縫文	良 好	表面炭化物		
188	第26回-26	第22回-26	DY33	橢形土器	口緣部	E類		石英砂微量	良	表面炭化物	
189	第26回-27	第22回-27	DY33	鉢形土器	底邊部	E類		石英砂多量	良		
190	第27回-1	第23回-1	DY36	鉢形土器	口緣部	F類	沈縫文+突刺文	石英砂微量	良 好	表面炭化物	
191	第27回-2	第23回-2	DY36	鉢形土器	肩 部	F類	沈縫文	石英砂微量	良 好		
192	第27回-3	第23回-3	DY36	鉢形土器	口緣部	E類	沈縫文	滑母多量	良 好	表面炭化物	
193	第27回-4	第23回-4	DY36	鉢形土器	肩上部	E類	沈縫文	滑母多量	良 好	表面炭化物	
194	第27回-5	第23回-5	DY38	鉢形土器	肩 部	E類	沈縫文	石英砂微量	良 好	表面炭化物	
195	第27回-6	第23回-6	DY36	鉢形土器	肩 部	E類		石英砂多量	良	表面炭化物	
196	第27回-7	第23回-7	DY37	西形土器	口緣部	E類	沈縫文	石英砂微量	不 良		
197	第27回-8	第23回-8	DY42	鉢形土器	肩上部	E類	沈縫文+突刺文+瘤付	石英砂微量	不 良		
198	第27回-9	第23回-9	DY44	鉢形土器	口緣部	E類	沈縫文+瘤付	良			
199	第27回-10	第23回-10	DY57	鉢形土器	口緣部	E類	沈縫文+列点状突刺文	不 良			
200	第27回-11	第23回-11	DY47	鉢形土器	口緣部	E類	粘土貼付+沈縫文	石英砂多量	不 良		
201	第27回-12	第23回-12	DY47	鉢形土器	肩 部	E類	沈縫文+瘤付	石英砂微量	良		
202	第27回-13	第23回-13	DY51	橢形土器	肩 部	E類	瘤痕	石英砂微量	不 良		
203	第27回-14	第23回-14	DY50	圓形土器	口緣部	E類	瘤痕	石英砂多量	良		
204	第27回-15	第23回-15	DY57	鉢形土器	口緣部	E類	口縫部突起+沈縫文	石英砂微量	不 良		
205	第27回-16	第23回-16	DY58	鉢形土器	口緣部	E類	粘土貼付+沈縫文	石英砂微量	良		
206	第27回-17	第23回-17	DY58	鉢形土器	口緣部	G類	半球状文+沈縫文	石英砂微量	良		
207	第27回-18	第23回-18	DY57	鉢形土器	肩上部	E類	沈縫文+瘤付	石英砂多量	良		
208	第27回-19	第23回-19	DY54	小形土器	口緣部	E類	沈縫文	石英砂微量	良 好		
209	第27回-20	第23回-20	DY69	鉢形土器	肩上部	E類	沈縫文+瘤付	石英砂微量	不 良		
210	第27回-21	第23回-21	DY57	圓形土器	口緣部	E類		石英砂微量	良		
211	第27回-22	第23回-22	DY58	鉢形土器	口緣部	E類	粘土貼付+沈縫文	石英砂微量	良		
212	第27回-23	第23回-23	DY52	鉢形土器	肩 部	E類	沈縫文	滑母多量	良		
213	第28回-1	第24回-1	DY65	鉢形土器	肩 部	E類	沈縫文	石英砂微量	良		
214	第28回-2	第24回-2	DY65	鉢形土器	肩 部	E類	沈縫文	滑母多量	良		
215	第28回-3	第24回-3	DY65	鉢形土器	肩 部	E類	沈縫文	石英砂微量	良		
216	第28回-4	第24回-4	DY65	鉢形土器	肩 部	E類	沈縫文+瘤付	石英砂微量	良		
217	第28回-5	第24回-5	DY66	鉢形土器	口緣部	E類	沈縫文	石英砂微量	良		
218	第28回-6	第24回-6	DY66	鉢形土器	口緣部	E類	沈縫文	石英砂微量	良		
219	第28回-7	第24回-7	DY66	鉢形土器	口緣部	E類	沈縫文	石英砂多量	不 良		
220	第28回-8	第24回-8	DY66	橢形土器	口緣部	E類	瘤痕	石英砂多量	良		
221	第28回-9	第24回-9	DY66	鉢形土器	肩 部	E類	沈縫文+突刺文	石英砂多量	良		
222	第28回-10	第24回-10	DY66	鉢形土器	肩 部	E類	沈縫文	滑母多量	良		
223	第28回-11	第24回-11	DY66	鉢形土器	口緣部	E類	沈縫文	滑母多量	良 好		
224	第28回-12	第24回-12	DY66	鉢形土器	口緣部	E類	沈縫文	石英砂微量	良 好		
225	第28回-13	第24回-13	DY66	圓形土器	肩 部	E類	沈縫文	石英砂微量	良	表面炭化物	

No	特征项	零售包装	出土地点·层位	地 带	分 项	文 横	胎 土	烧 成	付物	備 考
226	第28层-14	第24层-14	D Y 6 6	鉢形土器	柄 部	G類	沈綸文	石英砂多量	不 良	
227	第28层-15	第24层-15	P 2	鉢形土器	口縁部	E類	粘土貼付+沈綸文+尖刺文	石英砂微量	良	
228	第28层-16	第24层-16	P 5	深形土器	柄 部	E類		石英砂多量	良 好	
229	第28层-17	第24层-17	P 5	變形土器	柄 部	E類	擦痕	石英砂多量	良	
230	第28层-18	第24层-18	P 8	圓形土器	口縁部	E類	沈綸文	石英砂微量	良	
231	第28层-19	第24层-19	P 8	鉢形土器	口縁部	E類	沈綸文+尖刺文	石英砂微量	良 好	
232	第28层-20	第24层-20	P 9	鉢形土器	柄 部	E類	擦痕文	雲母微量	良	
233	第28层-21	第24层-21	P 1 0	深形土器	柄 部	E類	沈綸文	雲母微量	良	表面炭化物
234	第28层-22	第24层-22	P 1 1	鉢形土器	柄 部	E類	沈綸文	石英砂多量	良	
235	第28层-23	第24层-23	P 1 6	圓形土器	口縁部	E類	沈綸文	石英砂微量	良	
236	第28层-24	第24层-24	P 1 9	鉢形土器	口縁部	E類	沈綸文	石英砂微量	良	
237	第28层-25	第24层-25	P 2 2	小形土器	柄 上部	E類	沈綸文	石英砂多量	良	
238	第28层-26	第24层-26	P 2 2	小形土器	柄 上部	E類	沈綸文	石英砂微量	良	
239	第28层-27	第24层-27	P 2 4	鉢形土器	柄 部	E類	沈綸文+瘤付	石英砂微量	良	
240	第28层-28	第24层-28	P 6 4	鉢形土器	柄 部	E類	沈綸文		不 良	
241	第28层-29	第24层-29	P 2 6	鉢形土器	口縁部	E類	口縫部突起+沈綸文+瘤付	石英砂多量	良	
242	第28层-30	第24层-30	P 5 0	鉢形土器	柄 上部	E類	沈綸文+瘤付	石英砂微量	良	
243	第28层-31	第24层-31	P 6 4	鉢形土器	口縁部	E類		石英砂多量	良	
244	第28层-32	第24层-32	K Y 3	鉢形土器	柄 部	E類	沈綸文+瘤付	雲母微量	良	
245	第28层-33	第24层-33	P 2 6	鉢形土器	柄 部	E類	沈綸文	石英砂微量	良	
246	第28层-34	第24层-34	P 6 0	鉢形土器	口縁部	E類	沈綸文+瘤付	雲母微量	良	
247	第29层-1	第25层-1	G 62 - 46	鉢形土器	口縁部	E類	沈綸文+瘤付	石英砂多量	良	測・表面炭化物
248	第29层-2	第25层-2	G 46 - 54	鉢形土器	口縁部	E類	口縫部突起+沈綸文+瘤付	雲母微量	良	
249	第29层-3	第25层-3	G 46 - 50	鉢形土器	柄 上部	E類	沈綸文+瘤付	石英砂多量	良	
250	第29层-4	第25层-4	G 46 - 50	鉢形土器	口縁部	E類	沈綸文+瘤付	石英砂微量	良	
251	第29层-5	第25层-5	G 65 - 54	鉢形土器	柄 上部	E類	沈綸文+瘤付	雲母微量	良	
252	第29层-6	第25层-6	G 50 - 50	鉢形土器	口縁部	E類	口縫部突起+沈綸文	雲母微量	良 好	
253	第29层-7	第25层-7	G 62 - 46	鉢形土器	口縁部	E類	沈綸文+瘤付	石英砂多量	不 良	表面炭化物
254	第29层-8	第25层-8	G 50 - 54	鉢形土器	口縁部	E類	沈綸文+瘤付+列状突起刺文	石英砂微量	良	
255	第29层-9	第25层-9	G 61 - 58	鉢形土器	口縁部	E類	沈綸文+瘤付	石英砂多量	良	
256	第29层-10	第25层-10	G 65 - 54	鉢形土器	口縁部	E類	沈綸文+瘤付	雲母微量	良 好	表面炭化物
257	第29层-11	第25层-11	G 65 - 54	鉢形土器	口縁部	E類	沈綸文+瘤付	石英砂微量	良	
258	第29层-12	第25层-12	G 46 - 50	鉢形土器	柄 上部	E類	沈綸文+瘤付		良	
259	第29层-13	第25层-13	G 62 - 46	鉢形土器	柄 上部	E類	沈綸文+瘤付	石英砂多量	良	
260	第29层-14	第25层-14	G 62 - 46	鉢形土器	柄 上部	E類	沈綸文+瘤付	石英砂多量	良	
261	第29层-15	第25层-15	G 61 - 54	鉢形土器	柄 上部	E類	沈綸文+粘土貼付	石英砂微量	良 好	
262	第29层-16	第25层-16	G 46 - 50	鉢形土器	口縁部	E類	口縫部突起+沈綸文	石英砂微量	良	
263	第29层-17	第25层-17	G 61 - 54	鉢形土器	口縁部	E類	沈綸文+瘤付	石英砂微量	良 好	
264	第29层-18	第25层-18	K Y 1 8	鉢形土器	柄 部	E類	沈綸文+瘤付	石英砂多量	良 好	
265	第29层-19	第25层-19	G 62 - 46	鉢形土器	口縁部	E類	沈綸文	雲母微量	良	
266	第29层-20	第25层-20	表 残	小形土器	柄 上部	E類	沈綸文+瘤付	石英砂微量	良 好	
267	第29层-21	第25层-21	G 61 - 54	鉢形土器	柄 上部	E類	沈綸文+瘤付	石英砂多量	良 好	
268	第29层-22	第25层-22	G 50 - 50	鉢形土器	口縁部	E類	沈綸文+瘤付	雲母多量	良 好	
269	第29层-23	第25层-23	K Y 1	鉢形土器	柄 部	E類	沈綸文+瘤付	雲母微量	良	
270	第29层-24	第25层-24	G 54 - 50	鉢形土器	柄 部	E類	沈綸文+瘤付	石英砂多量	不 良	
271	第29层-25	第25层-25	G 54 - 50	鉢形土器	口縁部	E類	沈綸文+瘤付	石英砂微量	良 好	
272	第29层-26	第25层-26	G 58 - 54	鉢形土器	口縁部	E類	口縫部突起+沈綸文+瘤付	雲母微量	良 好	
273	第30层-1	第26层-1	G 61 - 54	鉢形土器	口縁部	E類	沈綸文+瘤付+透文	石英砂微量	良 好	
274	第30层-2	第26层-2	G 61 - 54	鉢形土器	柄 上部	E類	沈綸文+瘤付	石英砂微量	良 好	
275	第30层-3	第26层-3	G 61 - 54	鉢形土器	柄 上部	E類	沈綸文+瘤付	石英砂微量	良 好	
276	第30层-4	第26层-4	G 61 - 54	鉢形土器	柄 部	E類	沈綸文+瘤付	石英砂微量	良 好	
277	第30层-5	第26层-5	G 58 - 50	鉢形土器	柄 部	E類	沈綸文+瘤付	石英砂微量	良 好	
278	第30层-6	第26层-6	G 61 - 54	鉢形土器	口縁部	E類	粘土貼付+沈綸文+瘤付	石英砂微量	良 好	
279	第30层-7	第26层-7	G 61 - 54	鉢形土器	柄 部	E類	沈綸文+瘤付		良 好	
280	第30层-8	第26层-8	G 58 - 50	鉢形土器	柄 部	E類	沈綸文+瘤付	雲母微量	良	
281	第30层-9	第26层-9	G 50 - 50	鉢形土器	口縁部	E類	沈綸文+瘤付	石英砂微量	良 好	表面炭化物
282	第30层-10	第26层-10	表 残	鉢形土器	口縁部	E類	沈綸文+瘤付	雲母多量	良 好	表面炭化物

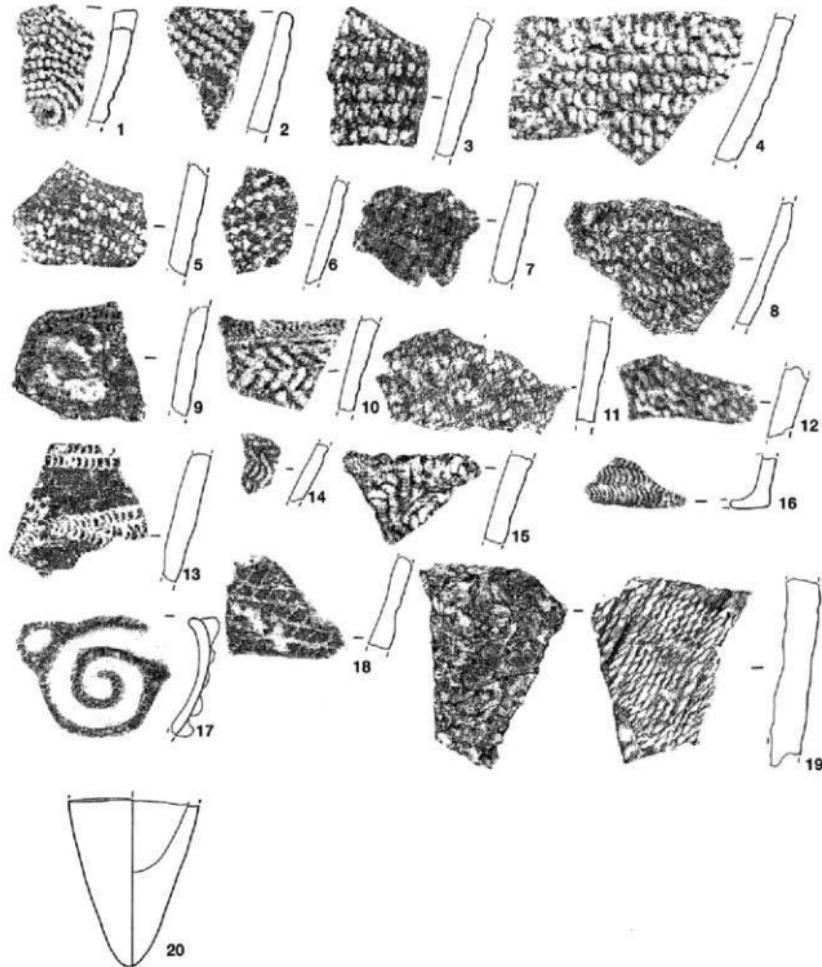
No	探査No	写真図版	出土地区・遺構	器種	部位	分類	文様	胎土	焼成	付着物	備考
283	第30回-11	第26回-11	G 65 - 54	鉢形土器	縁部	E類	沈線文+縦付	石英砂微量	良 好		
284	第30回-12	第26回-12	矢 探	鉢形土器	縁部	E類	沈線文+縦付	石英砂微量	良 好		
285	第30回-13	第26回-13	G 54 - 54	鉢形土器	縁部	E類	沈線文+縦付	石英砂微量	良		
286	第30回-14	第26回-14	G 61 - 54	鉢形土器	口縁部	E類	沈線文+縦付	雲母微量	良		
287	第30回-15	第26回-15	G 61 - 54	鉢形土器	口縁部	E類	口縫隙突起+沈線文	雲母微量	良		
288	第30回-16	第26回-16	G 50 - 58	鉢形土器	縁部	E類	沈線文	石英砂微量	良 好		
289	第30回-17	第26回-17	G 62 - 46	注口土器	縁部	E類	沈線文+縦付	石英砂微量	良 好		
290	第30回-18	第26回-18	KY1	鉢形土器	口縁部	E類	沈線文	石英砂微量	不 良		
291	第30回-19	第26回-19	KY1	鉢形土器	縁部	E類	沈線文+縦付	雲母微量	良 好		
292	第30回-20	第26回-20	KY1	鉢形土器	縁部	E類	沈線文	石英砂多量	良		
293	第31回-1	第27回-1	G 65 - 54	鉢形土器	口縁部	E類	△状連續刻印文+沈線文+縦付	石英砂多量	良 好		
294	第31回-2	第27回-2	G 65 - 54	鉢形土器	口縁部	E類	△状連續刻印文+沈線文+縦付	雲母微量	良 好		
295	第31回-3	第27回-3	G 65 - 54	鉢形土器	側上部	E類	沈線文+突刺文+縦付	石英砂微量	良		
296	第31回-4	第27回-4	KY1	鉢形土器	側上部	E類	爪脚文+沈線文+粘土貼付	石英砂多量	良		
297	第31回-5	第27回-5	KY1	鉢形土器	口縁部	E類	沈線文+突刺文	石英砂微量	良		
298	第31回-6	第27回-6	KY1	鉢形土器	側上部	E類	沈線文+黃褐文	石英砂微量	良		
299	第31回-7	第27回-7	KY1	鉢形土器	口縁部	E類	口縫隙突起+沈線文+突刺文	雲母微量	良 好		
300	第31回-8	第27回-8	G 50 - 54	鉢形土器	縁部	E類	沈線文+△状連續刻印文	石英砂微量	良		
301	第31回-9	第27回-9	G 58 - 54	鉢形土器	口縁部	E類	沈線文+突刺文+縦付	石英砂微量	良		
302	第31回-10	第27回-10	矢 探	鉢形土器	口縁部	E類	沈線文+△状連續刻印文+縦付	雲母微量	良		
303	第31回-11	第27回-11	KY3	鉢形土器	口縁部	E類	△状連續刻印文	石英砂微量	不 良		
304	第31回-12	第27回-12	KY1	鉢形土器	口縁部	E類	沈線文+△状連續刻印文	不 良			
305	第31回-13	第27回-13	KY1	鉢形土器	口縁部	E類	沈線文+△状連續刻印文	石英砂多量	良		
306	第31回-14	第27回-14	KY1	鉢形土器	側上部	E類	沈線文+△状連續刻印文	石英砂微量	良		
307	第31回-15	第27回-15	矢 探	鉢形土器	口縁部	E類	沈線文+△状連續刻印文+縦付	石英砂微量	良		
308	第31回-16	第27回-16	G 65 - 54	鉢形土器	口縁部	E類	△状連續刻印文+△状連續刻印文	石英砂微量	良		裏面固化物
309	第31回-17	第27回-17	G 61 - 58	鉢形土器	側上部	E類	△状連續刻印文	石英砂微量	不 良		
310	第31回-18	第27回-18	G 50 - 54	鉢形土器	側上部	E類	沈線文+△状連續刻印文	雲母多量	良		
311	第31回-19	第27回-19	G 61 - 56	小形土器	口縁部	E類	沈線文+突刺文	石英砂微量	良		
312	第31回-20	第27回-20	G 50 - 54	鉢形土器	側上部	E類	沈線文+△状連續刻印文	石英砂微量	良		
313	第31回-21	第27回-21	G 50 - 54	鉢形土器	側上部	E類	沈線文+△状連續刻印文	石英砂微量	良		裏面固化物
314	第31回-22	第27回-22	G 61 - 58	鉢形土器	口縁部	E類	△状連續刻印文+沈線文	雲母微量	不 良		
315	第31回-23	第27回-23	G 58 - 54	鉢形土器	縁部	E類	沈線文+突刺文	雲母微量	良		
316	第31回-24	第27回-24	G 50 - 50	鉢形土器	縁部	E類	沈線文+△状連續刻印文	雲母微量	良		
317	第31回-25	第27回-25	G 50 - 50	鉢形土器	口縁部	E類	沈線文+突刺文	雲母微量	良		
318	第31回-26	第27回-26	G 46 - 54	鉢形土器	口縁部	E類	△状連續刻印文+沈線文	雲母微量	良		
319	第31回-27	第27回-27	G 65 - 54	鉢形土器	口縁部	E類	△状連續刻印文+沈線文	良			
320	第31回-28	第27回-28	G 65 - 54	鉢形土器	縁部	E類	沈線文+△状連續刻印文	雲母微量	良 好		
321	第31回-29	第27回-29	G 62 - 46	鉢形土器	口縁部	E類	△状連續刻印文+△状連續刻印文+△状連續刻印文	良			
322	第31回-30	第27回-30	G 54 - 40	鉢形土器	縁部	E類	沈線文+突刺文	雲母多量		表面固化物	
323	第31回-31	第27回-31	G 46 - 54	鉢形土器	縁部	E類	沈線文+突刺文	雲母多量		裏面固化物	
324	第31回-32	第27回-32	G 50 - 54	鉢形土器	縁部	E類	沈線文+突刺文	雲母多量	良	裏面固化物	
325	第31回-33	第27回-33	G 50 - 54	鉢形土器	口縁部	E類	△状連續刻印文+沈線文	雲母多量	良		
326	第31回-34	第27回-34	G 65 - 54	鉢形土器	側上部	E類	△状連續刻印文+沈線文	石英砂微量	良		
327	第31回-35	第27回-35	KY1	鉢形土器	口縁部	E類	△状連續刻印文	良			
328	第31回-36	第27回-36	KY1	鉢形土器	口縁部	E類	△状連續刻印文+突刺文+縦付	石英砂微量	不 良		
329	第32回-1	第28回-1	G 65 - 54	鉢形土器	口縁部	E類	△状連續刻印文	雲母微量	良 好		
330	第32回-2	第28回-2	G 50 - 50	鉢形土器	口縁部	E類	△状連續刻印文	雲母微量	良 好		
331	第32回-3	第28回-3	G 65 - 54	鉢形土器	口縁部	F類	沈線文	雲母微量	良 好		
332	第32回-4	第28回-4	G 65 - 54	鉢形土器	口縁部	E類	沈線文	雲母微量	良		
333	第32回-5	第28回-5	G 65 - 54	鉢形土器	口縁部	E類	沈線文	雲母微量	良 好		
334	第32回-6	第28回-6	G 65 - 54	鉢形土器	縁部	E類	沈線文	石英砂微量	良		
335	第32回-7	第28回-7	G 58 - 50	鉢形土器	側上部	E類	△状連續刻印文+縦付	石英砂多量	良		
336	第32回-8	第28回-8	G 46 - 57	鉢形土器	側上部	E類	△状連續刻印文+突刺文	石英砂微量	良 好		
337	第32回-9	第28回-9	G 65 - 54	鉢形土器	縁部	E類	沈線文	石英砂多量	良 好		
338	第32回-10	第28回-10	G 65 - 54	鉢形土器	縁部	E類	沈線文	石英砂多量	不 良		
339	第32回-11	第28回-11	G 65 - 54	鉢形土器	口縁部	E類	沈線文	石英砂多量	不 良		

No	標題	寫真圖版	出土地區・遺物	器 形	部 位	分 類	文 標	胎 土	燒 成	付 雜 物	備 考
340	第 32 図-12	第 28 図-12	K Y 1	鉢形土器	腹 上部	E 類	沈綫文	雲母微量	良	裏面炭化物	
341	第 32 図-13	第 28 図-13	表 深	深鉢形土器	腹 部	E 類	沈綫文	雲母微量	良		
342	第 32 図-14	第 28 図-14	G 61 - 54	鉢形土器	腹 部	E 類	沈綫文 + 黄剥文	雲母多量	良 好		
343	第 32 図-15	第 28 図-15	G 54 - 50	鉢形土器	腹 部	E 類	沈綫文	雲母多量	良 好		
344	第 32 図-16	第 28 図-16	G 65 - 54	鉢形土器	口縁部	E 類	沈綫文	石英砂多量	良 好		
345	第 32 図-17	第 28 図-17	G 65 - 54	鉢形土器	腹 部	E 類	沈綫文	雲母多量	良		
346	第 32 図-18	第 28 図-18	G 65 - 54	吉字形土器	網 上部	F 類	沈綫文	雲母微量	良	表面炭化物	
347	第 32 図-19	第 28 図-19	G 58 - 46	鉢形土器	腹 部	E 類	沈綫文	雲母多量	良		
348	第 32 図-20	第 28 図-20	K Y 1	鉢形土器	腹 部	E 類	沈綫文	雲母多量	良	錆・銹化物	
349	第 32 図-21	第 28 図-21	G 65 - 54	西吉土器	網 上部	E 類	沈綫文	雲母多量	良 好	裏面炭化物	
350	第 32 図-22	第 28 図-22	K Y 1	鉢形土器	口縁部	E 類	沈綫文	雲母微量	良		
351	第 32 図-23	第 28 図-23	G 65 - 54	鉢形土器	腹 部	E 類	沈綫文	雲母多量	良 好		
352	第 33 図-1	第 29 図-1	G 65 - 54	鉢形土器	口縁部	E 類	沈綫文	雲母多量	良		
353	第 33 図-2	第 29 図-2	G 65 - 54	鉢形土器	網 上部	G 類	半曲狀文 + 沈綫文	石英砂多量	良		
354	第 33 図-3	第 29 図-3	G 65 - 54	鉢形土器	口縁部	E 類	沈綫文	雲母微量	良		
355	第 33 図-4	第 29 図-4	G 65 - 54	鉢形土器	網 上部	E 類	沈綫文	雲母微量	良 好	表面炭化物	
356	第 33 図-5	第 29 図-5	G 65 - 54	鉢形土器	網 上部	E 類	半曲狀文	雲母微量	良 好		
357	第 33 図-6	第 29 図-6	G 61 - 54	鉢形土器	口縁部	E 類	沈綫文	雲母多量	良		
358	第 33 図-7	第 29 図-7	G 65 - 54	鉢形土器	口縁部	E 類	沈綫文	雲母微量	良 好		
359	第 33 図-8	第 29 図-8	G 65 - 54	鉢形土器	網 上部	E 類	沈綫文	石英砂微量	良		
360	第 33 図-9	第 29 図-9	G 65 - 54	鉢形土器	口縁部	E 類	沈綫文	石英砂多量	良		
361	第 33 図-10	第 29 図-10	G 58 - 46	深鉢形土器	腹 部	E 類	沈綫文	石英砂多量	良		
362	第 33 図-11	第 29 図-11	G 58 - 46	深鉢形土器	網 上部	E 類	沈綫文	石英砂多量	良	裏面炭化物	
363	第 33 図-12	第 29 図-12	G 65 - 54	鉢形土器	口縁部	E 類	沈綫文	雲母微量	良		
364	第 33 図-13	第 29 図-13	G 65 - 54	鉢形土器	網 上部	E 類	沈綫文	雲母微量	良 好		
365	第 33 図-14	第 29 図-14	G 61 - 54	鉢形土器	腹 部	E 類	沈綫文	石英砂微量	良		
366	第 33 図-15	第 29 図-15	G 65 - 54	鉢形土器	口縁部	E 類	沈綫文	雲母微量	良		
367	第 33 図-16	第 29 図-16	G 65 - 54	深鉢形土器	網 上部	E 類	沈綫文	雲母微量	良		
368	第 34 図-1	第 30 図-1	G 61 - 58	深鉢形土器	腹 部	G 類	沈綫文 + 突刺文	雲母微量	良 好		
369	第 34 図-2	第 30 図-2	G 65 - 54	鉢形土器	口縁部	G 類	沈綫文 + 突刺文	雲母微量	良		
370	第 34 図-3	第 30 図-3	K Y 1	鉢形土器	口縁部	G 類	沈綫文 + 突刺文	石英砂多量	良		
371	第 34 図-4	第 30 図-4	G 61 - 54	鉢形土器	口縁部	G 類	沈綫文 + 突刺文	石英砂多量	良		
372	第 34 図-5	第 30 図-5	G 61 - 54	鉢形土器	口縁部	G 類	沈綫文 + 突刺文	石英砂微量	良		
373	第 34 図-6	第 30 図-6	G 61 - 54	鉢形土器	口縁部	G 類	沈綫文 + 突刺文	石英砂微量	良		
374	第 34 図-7	第 30 図-7	表 深	鉢形土器	腹 部	G 類	沈綫文	雲母微量	良 好		
375	第 34 図-8	第 30 図-8	K Y 1	鉢形土器	口縁部	G 類	黏土貼付 + 沈綫文	雲母微量	良		
376	第 34 図-9	第 30 図-9	G 65 - 54	鉢形土器	腹 部	G 類	黏土貼付 + 沈綫文	石英砂微量	良		
377	第 34 図-10	第 30 図-10	G 65 - 54	鉢形土器	口縁部	G 類	先綫文 +	石英砂微量	良		
378	第 34 図-11	第 30 図-11	G 65 - 54	鉢形土器	口縁部	G 類	黏土貼付 + 沈綫文	石英砂微量	良		
379	第 34 図-12	第 30 図-12	G 64 - 54	鉢形土器	口縁部	G 類	沈綫文	石英砂多量	不 良		
380	第 34 図-13	第 30 図-13	G 65 - 54	鉢形土器	口縁部	G 類	沈綫文 + 突刺文	石英砂微量	良		
381	第 34 図-14	第 30 図-14	G 54 - 50	鉢形土器	網 上部	G 類	沈綫文 + 突刺文	雲母微量	良		
382	第 34 図-15	第 30 図-15	G 46 - 54	小鉢形土器	口縁部	G 類	沈綫文 + 突刺文	雲母多量	良 好		
383	第 34 図-16	第 30 図-16	G 65 - 54	鉢形土器	口縁部	G 類	沈綫文 + 突刺文	雲母微量	良		
384	第 34 図-17	第 30 図-17	G 65 - 54	鉢形土器	網 上部	G 類	沈綫文	石英砂微量	良		
385	第 34 図-18	第 30 図-18	G 65 - 54	鉢形土器	網 上部	E 類	沈綫文	石英砂多量	良		
386	第 34 図-19	第 30 図-19	K Y 1	鉢形土器	口縁部	G 類	沈綫文	石英砂多量	良		
387	第 34 図-20	第 30 図-20	G 61 - 54	鉢形土器	口縁部	G 類	沈綫文	石英砂微量	良		
388	第 34 図-21	第 30 図-21	G 65 - 54	鉢形土器	網 上部	G 類	黏土貼付 + 黄剥文	石英砂多量	良		
389	第 34 図-22	第 30 図-22	G 46 - 57	鉢形土器	口縁部	G 類	沈綫文	雲母微量	良		
390	第 34 図-23	第 30 図-23	G 62 - 46	鉢形土器	腹 部	G 類	沈綫文	石英砂多量	良		
391	第 34 図-24	第 30 図-24	G 65 - 54	鉢形土器	腹 部	E 類	沈綫文	石英砂微量	良		
392	第 34 図-25	第 30 図-25	G 65 - 54	深鉢形土器	腹 部	E 類	沈綫文	石英砂微量	良		
393	第 34 図-26	第 30 図-26	G 50 - 58	深鉢形土器	腹 部	E 類	沈綫文	石英砂多量	良		
394	第 34 図-27	第 30 図-27	G 65 - 54	鉢形土器	口縁部	G 類	沈綫文	雲母微量	良		
395	第 34 図-28	第 30 図-28	K Y 1	鉢形土器	口縁部	G 類	沈綫文	雲母微量	良 好		
396	第 34 図-29	第 30 図-29	G 65 - 54	鉢形土器	口縁部	G 類	沈綫文	雲母微量	不 良		

No.	样图No.	真圆度	出土地点+遗物	地 带	节 位	分 层	文 种	胎 土	成 分	附着物	备 注
397	第 35 圈-1	第 31 圈-1	G 65 - 54	圆形土器	口缘部	G 颈	沈陵文	雷母微量	良 好		
398	第 35 圈-2	第 31 圈-2	G 65 - 54	饼形土器	口缘部	G 颈	沈陵文	雷母微量	良 好		
399	第 35 圈-3	第 31 圈-3	G 65 - 54	饼形土器	口缘部	G 颈	沈陵文	石英砂微量	良		
400	第 35 圈-4	第 31 圈-4	G 65 - 54	饼形土器	口缘部	G 颈	沈陵文	雷母少量	良 好		
401	第 35 圈-5	第 31 圈-5	G 65 - 54	饼形土器	口缘部	G 颈	沈陵文	石英砂微量	良 好		
402	第 35 圈-6	第 31 圈-6	G 65 - 54	圆形土器	口缘部	G 颈	沈陵文	雷母微量	良 好		
403	第 35 圈-7	第 31 圈-7	G 65 - 54	小饼土器	口缘部	G 颈	沈陵文	雷母微量	良 好	表面灰化物	
404	第 35 圈-8	第 31 圈-8	G 65 - 54	饼形土器	口缘部	G 颈	沈陵文	雷母少量	良 好		
405	第 35 圈-9	第 31 圈-9	G 65 - 54	饼形土器	口缘部	G 颈	沈陵文+宋陵文	良 好	表面灰化物		
406	第 35 圈-10	第 31 圈-10	G 65 - 54	饼形土器	口缘部	G 颈	半曲状文	雷母微量	良		
407	第 35 圈-11	第 31 圈-11	G 65 - 54	饼形土器	口缘部	G 颈	沈陵文+列点状突刺文	石英砂多量	不 良		
408	第 35 圈-12	第 31 圈-12	G 65 - 54	饼形土器	口缘部	G 颈	沈陵文+半曲状文	雷母微量	良 好		
409	第 35 圈-13	第 31 圈-13	G 65 - 54	饼形土器	口缘部	G 颈	沈陵文+列点状突刺文	石英砂微量	良		
410	第 35 圈-14	第 31 圈-14	G 65 - 54	饼形土器	口缘部	G 颈	沈陵文	雷母微量	良		
411	第 35 圈-15	第 31 圈-15	G 65 - 54	饼形土器	口缘部	G 颈	沈陵文+半曲状文	雷母微量	良		
412	第 35 圈-16	第 31 圈-16	G 65 - 54	饼形土器	口缘部	G 颈	沈陵文+单垂状文	雷母微量	良		
413	第 35 圈-17	第 31 圈-17	G 65 - 54	饼形土器	口缘部	G 颈	宋陵文+羊曲状文	良			
414	第 35 圈-18	第 31 圈-18	G 65 - 54	饼形土器	口缘部	G 颈	沈陵文	雷母微量	良 好		
415	第 35 圈-19	第 31 圈-19	G 65 - 54	饼形土器	肩上部	G 颈	宋陵文+半曲状文	石英砂微量	良		
416	第 35 圈-20	第 31 圈-20	G 65 - 54	小吊土器	口缘部	G 颈	粘土贴片+半曲状文	石英砂微量	良 好		
417	第 35 圈-21	第 31 圈-21	G 61 - 54	小吊土器	口缘部	G 颈	沈陵文+宋陵文	雷母微量	良 好		
418	第 35 圈-22	第 31 圈-22	G 65 - 54	饼形土器	肩上部	G 颈	沈陵文+半曲状文	石英砂微量	良 好		
419	第 35 圈-23	第 31 圈-23	G 65 - 54	饼形土器	口缘部	G 颈	沈陵文+半曲状文	石英砂微量	良		
420	第 35 圈-24	第 31 圈-24	G 61-58	饼形土器	口缘部	G 颈	沈陵文+半曲状文	雷母微量	良		
421	第 35 圈-25	第 31 圈-25	G 65 - 54	饼形土器	口缘部	G 颈	沈陵文+半曲状文	石英砂微量	良		
422	第 35 圈-26	第 31 圈-26	青 瓷	圆形土器	肩 部	G 颈	沈陵文	良 好			
423	第 35 圈-27	第 31 圈-27	G 65 - 54	饼形土器	口缘部	G 颈	沈陵文+半曲状文	石英砂微量	良 好		
424	第 35 圈-28	第 31 圈-28	G 65 - 54	饼形土器	口缘部	G 颈	沈陵文	石英砂微量	良 好		
425	第 35 圈-29	第 31 圈-29	G 65 - 54	饼形土器	口缘部	G 颈	沈陵文	雷母微量	良 好		
426	第 35 圈-30	第 31 圈-30	G 65 - 54	饼形土器	口缘部	G 颈	沈陵文+半曲状文	石英砂微量	良		
427	第 35 圈-31	第 31 圈-31	G 65 - 54	饼形土器	口缘部	G 颈	沈陵文+半曲状文	雷母微量	良		
428	第 35 圈-32	第 31 圈-32	G 65 - 54	饼形土器	口缘部	G 颈	沈陵文	良 好	表面灰化物		
429	第 35 圈-33	第 31 圈-33	G 65 - 54	深浅底土器	口缘部	G 颈	沈陵文+半曲状文	石英砂微量	良		
430	第 35 圈-34	第 31 圈-34	G 65 - 54	饼形土器	口缘部	G 颈	沈陵文+黄刺文	雷母微量	良 好	表面灰化物	
431	第 35 圈-35	第 31 圈-35	G 65 - 54	饼形土器	口缘部	G 颈	沈陵文	雷母微量	良		
432	第 35 圈-36	第 31 圈-36	G 65 - 54	饼形土器	口缘部	G 颈	沈陵文+半曲状文	石英砂微量	良 好		
433	第 36 圈-1	第 32 圈-1	G 65 - 54	饼形土器	口缘部	E 颈	沈陵文	雷母微量	良 好		
434	第 36 圈-2	第 32 圈-2	G 68 - 50	饼形土器	口缘部	E 颈	沈陵文+缠付	石英砂微量	良 好		
435	第 36 圈-3	第 32 圈-3	G 58 - 54	饼形土器	口缘部	E 颈	沈陵文	石英砂微量	良 好		
436	第 36 圈-4	第 32 圈-4	G 58 - 54	饼形土器	肩上部	E 颈	沈陵文	石英砂微量	良 好	表面灰化物	
437	第 36 圈-5	第 32 圈-5	G 58 - 54	饼形土器	肩 部	E 颈	沈陵文	石英砂微量	良 好		
438	第 36 圈-6	第 32 圈-6	G 58 - 54	饼形土器	肩上部	E 颈	沈陵文+半曲状文	石英砂微量	良 好	表面灰化物	
439	第 36 圈-7	第 32 圈-7	G 58 - 54	饼形土器	肩 部	E 颈	沈陵文+缠付	石英砂微量	良 好		
440	第 36 圈-8	第 32 圈-8	G 58 - 54	饼形土器	肩 部	E 颈	沈陵文	雷母微量	良		
441	第 36 圈-9	第 32 圈-9	G 58 - 54	饼形土器	肩 部	E 颈	沈陵文+八~十状连圈网刻文	雷母微量	良		
442	第 36 圈-10	第 32 圈-10	G 58 - 54	小形土器	口缘部	H 颈	沈陵文+列点状突刺文	石英砂多量	良		
443	第 36 圈-11	第 32 圈-11	G 65 - 54	饼形土器	肩 部	E 颈	沈陵文	雷母微量	良		
444	第 36 圈-12	第 32 圈-12	G 65 - 54	饼形土器	肩 部	E 颈	沈陵文	雷母微量	良 好	表面-表面灰化物	
445	第 36 圈-13	第 32 圈-13	G 65 - 54	饼形土器	口缘部	E 颈	沈陵文	雷母微量	良 好	表圈-表面灰化物	
446	第 36 圈-14	第 32 圈-14	G 65 - 54	饼形土器	口缘部	E 颈	沈陵文	雷母微量	良		
447	第 36 圈-15	第 32 圈-15	G 65 - 54	饼形土器	肩 部	E 颈	沈陵文	石英砂微量	良		
448	第 36 圈-16	第 32 圈-16	G 65 - 54	小形土器	口缘部	E 颈	沈陵文	石英砂微量	良 好	表圈朱	
449	第 36 圈-17	第 32 圈-17	G 65 - 54	饼形土器	口缘部	E 颈	沈陵文+宋陵文	雷母微量	良 好		
450	第 36 圈-18	第 32 圈-18	G 65 - 54	饼形土器	口缘部	E 颈	沈陵文	石英砂微量	良		
451	第 36 圈-19	第 32 圈-19	G 65 - 54	饼形土器	肩 部	E 颈	沈陵文	石英砂微量	良		
452	第 36 圈-20	第 32 圈-20	G 65 - 54	饼形土器	肩 部	E 颈	半曲状文	石英砂微量	良 好		
453	第 36 圈-21	第 32 圈-21	G 65 - 54	饼形土器	肩 部	E 颈	沈陵文	石英砂微量	良 好		

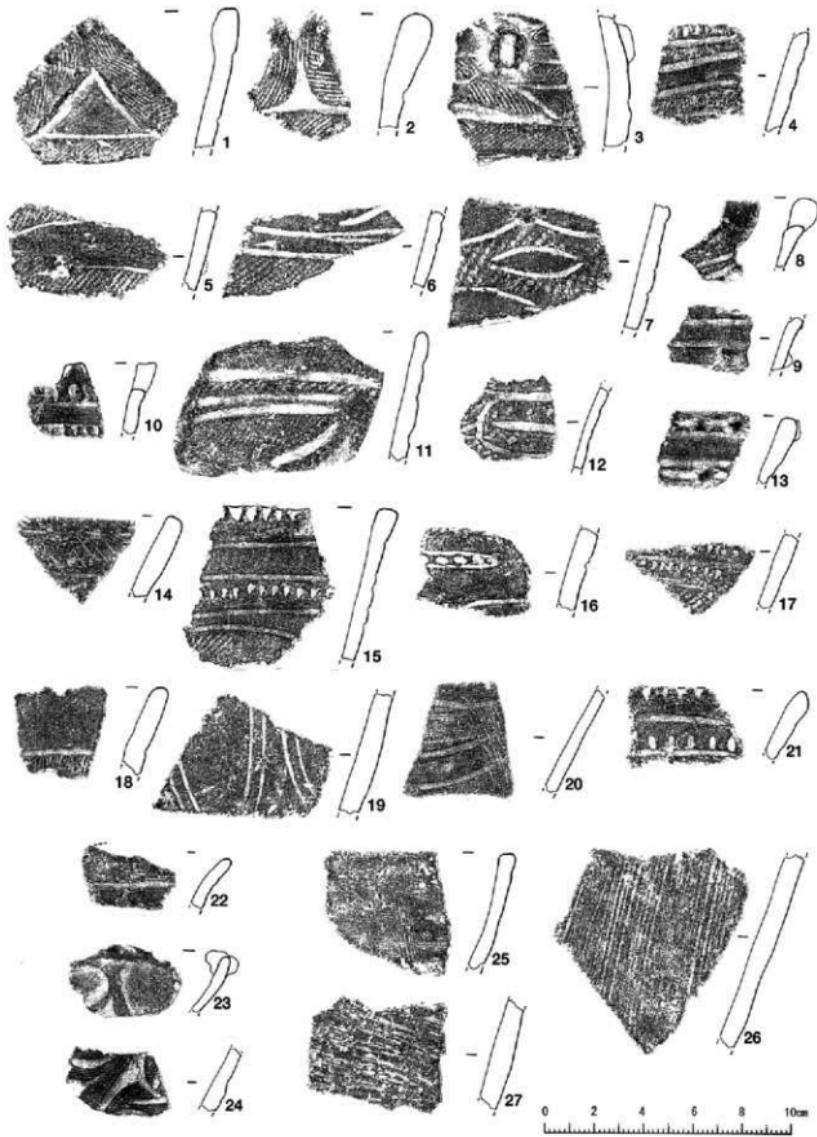
No	辨認號	專輯版	出土地區・地磚	形	體	部	分類	文 樣	底 土	地 質	村 落	備 考
454	第36回-22	第32回-22	G 65 - 54	鉢形土器	廣口	部	E類	沈維文		良 好		
455	第36回-23	第32回-23	G 65 - 54	西形土器	口緣部		G類	沈維文		雷母微量	良 好	
456	第36回-24	第32回-24	G 58 - 54	小帶土器	口緣部		G類	沈維文+吳劍文		石英砂微量	良 好	
457	第36回-25	第32回-25	G 58 - 54	鉢形土器	口緣部		G類	沈維文		雷母多量	良	圓圈失準
458	第36回-26	第32回-26	G 65 - 54	鉢形土器	廣口	部	E類	沈維文+吳劍文		石英砂微量	良	
459	第36回-27	第32回-27	G 58 - 46	鉢形土器	口緣部		G類	沈維文+吳劍文			良 好	
460	第36回-28	第32回-28	K Y 1	香形土器	口緣部		G類	沈維文+羊齒狀文			良	
461	第36回-29	第32回-29	G 58 - 46	鉢形土器	口緣部		G類	沈維文+吳劍文		雷母微量	良	
462	第36回-30	第32回-30	秦 案	鉢形土器	口緣部		G類	點狀點附+沈維文		雷母微量	不 良	
463	第36回-31	第32回-31	G 50 - 50	鉢形土器	廣口	部	E類	沈維文		石英砂微量	良	
464	第36回-32	第32回-32	G 65 - 54	鉢形土器	口緣部		G類	沈維文		石英砂微量	良 好	圓圈演化物
465	第36回-33	第32回-33	G 62 - 46	鉢形土器	口緣部		G類	沈維文+吳劍文		雷母微量	良	
466	第36回-34	第32回-34	G 65 - 54	鉢形土器	口緣部		E類	口部點突起+沈維文		雷母微量	良	
467	第36回-35	第32回-35	G 62 - 46	鉢形土器	口緣部		G類	沈維文+羊齒狀文		石英砂微量	良	
468	第37回-1	第33回-1	G 61 - 54	深鉢形土器	口緣部		E類	沈維文+吳劍文		雷母微量	良	
469	第37回-2	第33回-2	G 62 - 46	深鉢形土器	頂上部		E類	沈維文		雷母微量	良	圓圈演化物
470	第37回-3	第33回-3	G 62 - 46	小形土器	口緣部		G類	沈維文+羊齒狀文		雷母多量	良	
471	第37回-4	第33回-4	G 65 - 54	鉢形土器	口緣部		G類	沈維文+羊齒狀文			良 好	
472	第37回-5	第33回-5	G 62 - 46	鉢形土器	頂上部		G類	沈維文+羊齒狀文		石英砂微量	良	
473	第37回-6	第33回-6	G 62 - 46	鉢形土器	口緣部		E類	沈維文		雷母微量	良 好	
474	第37回-7	第33回-7	G 65 - 54	鉢形土器	頂上部		E類	沈維文			良	
475	第37回-8	第33回-8	G 65 - 54	鉢形土器	口緣部		E類	沈維文		石英砂微量	良 好	
476	第37回-9	第33回-9	G 65 - 54	鉢形土器	口緣部		G類	沈維文		雷母微量	良	
477	第37回-10	第33回-10	G 66 - 54	鉢形土器	口緣部		E類			雷母多量	良	
478	第37回-11	第33回-11	G 61 - 54	鉢形土器	口緣部		E類	沈維文		石英砂多量	良	
479	第37回-12	第33回-12	G 65 - 54	鉢形土器	口緣部		E類	沈維文			良	
480	第37回-13	第33回-13	G 65 - 54	鉢形土器	口緣部		E類	沈維文		雷母微量	良	
481	第37回-14	第33回-14	G 65 - 54	鉢形土器	口緣部		G類	沈維文		雷母微量	良	
482	第37回-15	第33回-15	G 65 - 54	鉢形土器	口緣部		E類	沈維文		石英砂微量	不 良	
483	第37回-16	第33回-16	G 65 - 54	香形土器	口緣部		E類	沈維文		雷母多量	良 好	
484	第37回-17	第33回-17	G 65 - 54	鉢形土器	口緣部		E類	沈維文		雷母多量	良 好	
485	第37回-18	第33回-18	G 65 - 54	鉢形土器	廣口	部	E類	沈維文			良	
486	第37回-19	第33回-19	G 65 - 54	香形土器	下胸部		E類	沈維文		石英砂微量	良 好	
487	第37回-20	第33回-20	G 61 - 54	鉢形土器	口緣部		G類	沈維文		石英砂多量	不 良	
488	第37回-21	第33回-21	G 65 - 54	鉢形土器	口緣部		E類				良	
489	第37回-22	第33回-22	G 61 - 54	鉢形土器	口緣部		E類	沈維文		石英砂多量	良	
490	第37回-23	第33回-23	G 65 - 54	香形土器	口緣部		E類	沈維文		雷母微量	良	
491	第37回-24	第33回-24	G 61 - 54	鉢形土器	口緣部		E類	沈維文			良	
492	第37回-25	第33回-25	G 65 - 54	香形土器	廣口	部	E類	沈維文			良	
493	第37回-26	第33回-26	G 61 - 54	鉢形土器	口緣部		E類	沈維文		雷母微量	良	
494	第37回-27	第33回-27	G 50 - 50	深鉢形土器	口緣部		E類	沈維文		石英砂多量	良	
495	第37回-28	第33回-28	G 65 - 54	香形土器	口緣部		E類	沈維文		石英砂微量	良 好	
496	第37回-29	第33回-29	G 65 - 54	鉢形土器	口緣部		E類	沈維文		雷母微量	良 好	圓圈演化物
497	第37回-30	第33回-30	G 46 - 57	鉢形土器	胸 部		E類	沈維文		石英砂微量	良 好	
498	第37回-31	第33回-31	G 65 - 54	鉢形土器	口緣部		E類	沈維文		石英砂微量	良	
499	第37回-32	第33回-32	G 65 - 54	鉢形土器	廣口	部	E類	沈維文		石英砂微量	良 好	
500	第37回-33	第33回-33	G 65 - 54	鉢形土器	廣口	部	E類	沈維文		雷母微量	良 好	
501	第37回-34	第33回-34	秦 案	鉢形土器	胸 部		E類	沈維文		雷母微量	良	
502	第37回-35	第33回-35	K Y 1	鉢形土器	胸 部		E類	沈維文		雷母微量	良	
503	第38回-1	第34回-1	G 50 - 58	圓形土器	口緣部		E類	圓痕			良 好	圓圈演化物
504	第38回-2	第34回-2	G 61 - 54	圓形土器	口緣部		E類	擦痕+沈維文		石英砂微量	良	
505	第38回-3	第34回-3	G 62 - 46	圓形土器	口緣部		E類	擦痕+吳劍文		石英砂多量	良	
506	第38回-4	第34回-4	G 62 - 46	深鉢形土器	口緣部		E類	擦痕		雷母微量	良	圓圈演化物
507	第38回-5	第34回-5	G 65 - 54	深鉢形土器	口緣部		E類	擦痕		石英砂微量	良	
508	第38回-6	第34回-6	K Y 1	深鉢形土器	口緣部		E類	擦痕		雷母微量	良	
509	第38回-7	第34回-7	G 46 - 57	深鉢形土器	口緣部		E類	擦痕+沈維文		雷母微量	不 良	
510	第38回-8	第34回-8	G 61 - 54	深鉢形土器	口緣部		E類	擦痕+沈維文		石英砂微量	良	

No	探坑No	写真图版	出土地区 - 槽机	圆 椭	部 位	分 稳	文 竹	泥 土	炭 成	村落物	備 考
511	第38回- 9	第34回- 9	G 58 - 54	深林形土器	口缘部	E端	带底	石英砂微量	良		
512	第38回- 10	第34回- 10	G 58 - 54	圆形土器	柄 部	E端	带底	石英砂多量	良		
513	第38回- 11	第34回- 11	G 61 - 54	深林形土器	腹上部	E端	带底+沈底纹	带母微量	良		
514	第38回- 12	第34回- 12	K Y 1	圆形土器	柄 部	E端	带底	石英砂微量	良		
515	第38回- 13	第34回- 13	G 65 - 54	深林形土器	柄 部	E端	带底	带母微量	良		
516	第38回- 14	第34回- 14	G 65 - 54	深林形土器	柄 部	E端	带底	石英砂微量	不良		
517	第38回- 15	第34回- 15	G 61 - 54	深林形土器	柄 部	E端	带底	石英砂微量	良	表面炭化物	
518	第38回- 16	第34回- 16	G 65 - 54	深林形土器	柄 部	E端	带底	石英砂微量	良	表面炭化物	
519	第38回- 17	第34回- 17	G 62 - 46	圆形土器	柄 部	E端	带底	带母微量	良		
520	第38回- 18	第34回- 18	G 61 - 54	深林形土器	口缘部	E端	带底	带母微量	良		
521	第38回- 19	第34回- 19	G 58 - 54	深林形土器	口缘部	E端		石英砂微量	良		
522	第38回- 20	第34回- 20	G 65 - 54	深林形土器	口缘部	E端		石英砂微量	良		
523	第38回- 21	第34回- 21	G 65 - 54	深林形土器	口缘部	E端		带母微量	良		
524	第38回- 22	第34回- 22	G 48 - 50	深林形土器	口缘部	E端	带底	带母微量	良		
525	第38回- 23	第34回- 23	K Y 1	深林形土器	口缘部	E端		带母微量	良		
526	第38回- 24	第34回- 24	G 65 - 54	深林形土器	口缘部	E端		石英砂微量	良 好		
527	第38回- 25	第34回- 25	K Y 1	深林形土器	口缘部	E端		石英砂微量	不良		
528	第39回- 1	第35回- 1	G 65 - 54	圆形土器	口缘部			石英砂多量	良 好		
529	第39回- 2	第35回- 2	G 65 - 54	圆形土器	口缘部			石英砂多量	良		
530	第39回- 3	第35回- 3	G 65 - 54	圆形土器	口缘部			石英砂多量	良		
531	第39回- 4	第35回- 4	G 65 - 54	圆形土器	口缘部			带母微量	不良		
532	第39回- 5	第35回- 5	G 58 - 54	圆形土器	口缘部			石英砂微量	良		
533	第39回- 6	第35回- 6	G 65 - 54	深林形土器	口缘部		修孔	石英砂多量	良		
534	第39回- 7	第35回- 7	K Y 1	圆形土器	口缘部			石英砂微量	良	表面炭化物	
535	第39回- 8	第35回- 8	G 65 - 54	圆形土器	口缘部			石英砂多量	不良		
536	第39回- 9	第35回- 9	G 65 - 54	圆形土器	口缘部			石英砂微量	良		
537	第39回- 10	第35回- 10	G 65 - 54	深林形土器	口缘部			带母微量	良	表面炭化物	
538	第39回- 11	第35回- 11	G 65 - 54	圆形土器	口缘部			石英砂微量	良		
539	第39回- 12	第35回- 12	G 65 - 54	深林形土器	口缘部			带母微量	良		
540	第39回- 13	第35回- 13	G 65 - 54	圆形土器	底 部			带母多量	良	表面炭化物	
541	第39回- 14	第35回- 14	G 65 - 54	圆形土器	口缘部			带母微量	良		
542	第39回- 15	第35回- 15	G 65 - 54	深林形土器	口缘部			石英砂多量	良		
543	第39回- 16	第35回- 16	G 65 - 54	圆形土器	口缘部			良 好			
544	第39回- 17	第35回- 17	G 65 - 54	圆形土器	口缘部			带母微量	良 好		
545	第40回- 1		G 65 - 54	深林形土器	底 部			带母微量	良		
546	第40回- 2		D Y 6 6	深林形土器	底 部			石英砂微量	良 好		
547	第40回- 3		G 46 - 54	深林形土器	底 部			石英砂微量	良		
548	第40回- 4		G 54 - 50	圆形土器	底 部			带母多量	良		
549	第40回- 5		G 65 - 54	深林形土器	底 部			石英砂微量	不良		
550	第40回- 6		G 65 - 54	深林形土器	底 部			石英砂微量	良 好		
551	第40回- 7		G 58 - 54	深林形土器	底 部				良		
552	第17回- 1		MY 1 3	圆形土器	(38-7期)		带底		良	表面炭化物	
553	第17回- 2		MY 1 5	圆形土器	(38-7期)		带底	石英砂微量	良	表面炭化物	



0 2 4 6 8 10cm

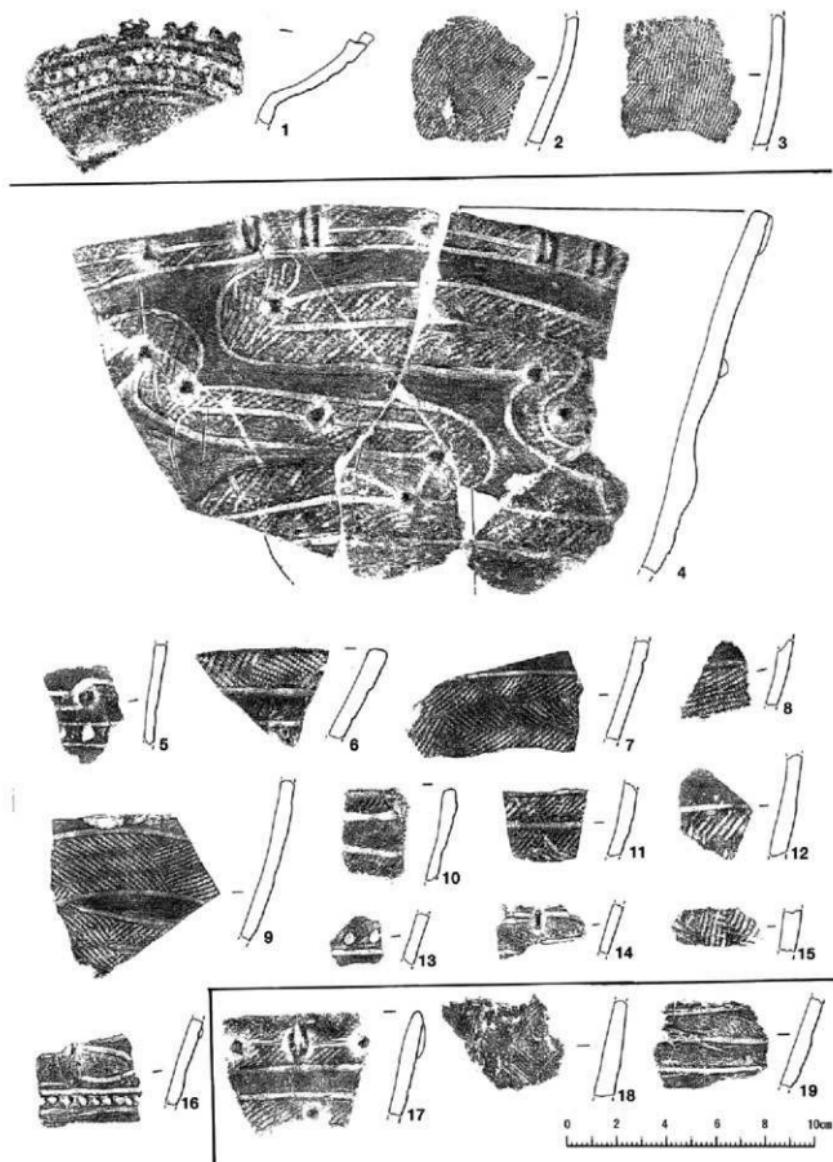
第20図 野際遺跡出土土器拓影図(1)



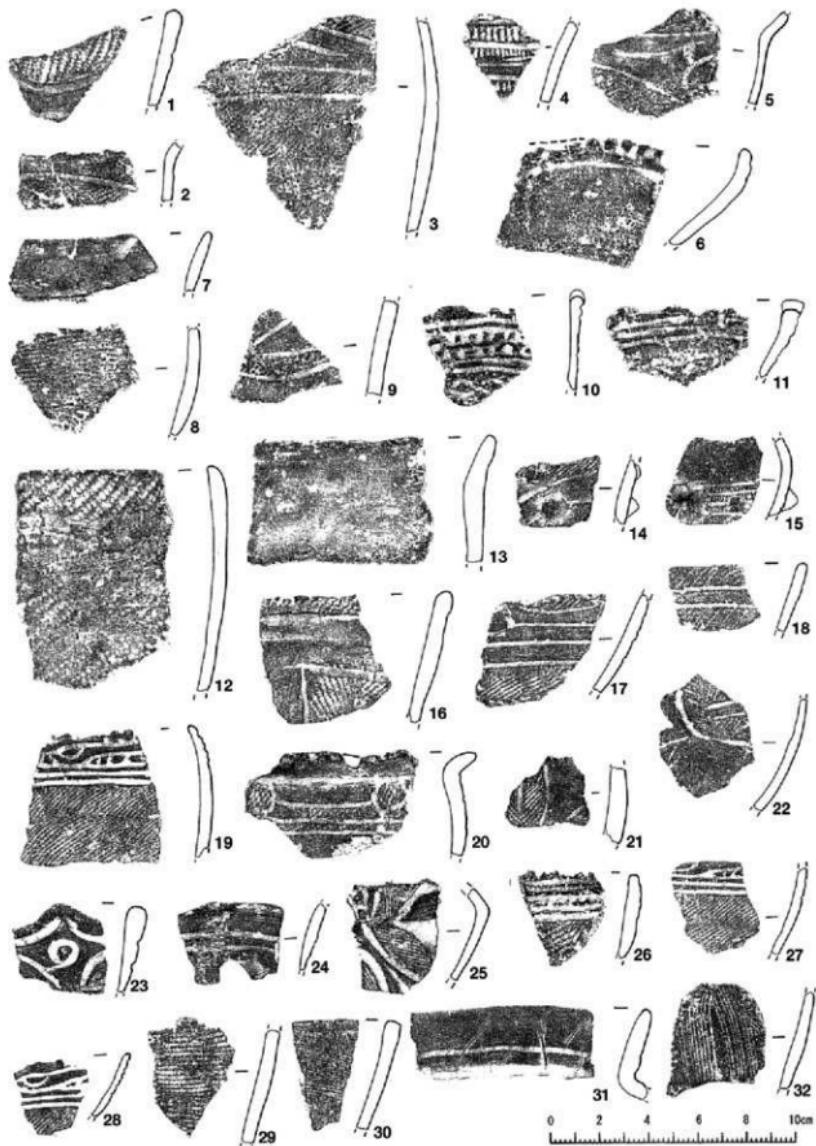
第21図 野際遺跡出土土器拓影図(2) HY1



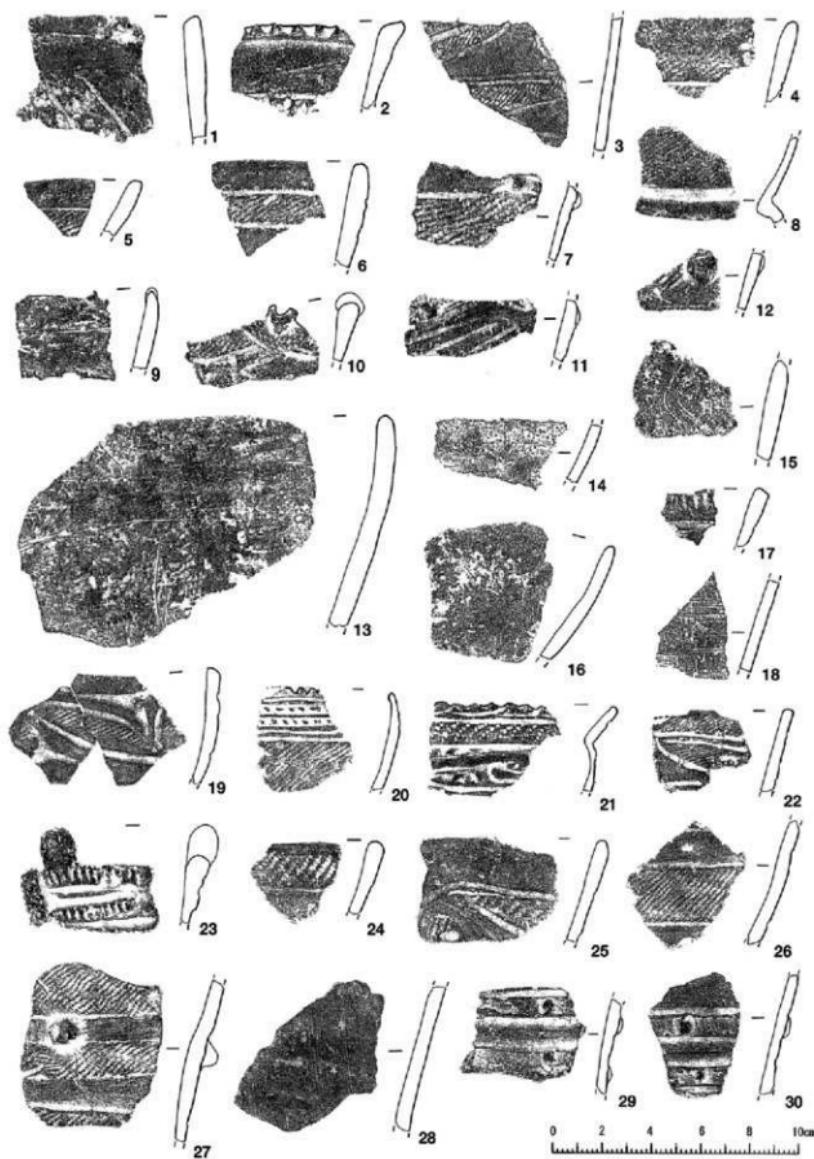
第22図 野際遺跡出土土器拓影図(3) HY2



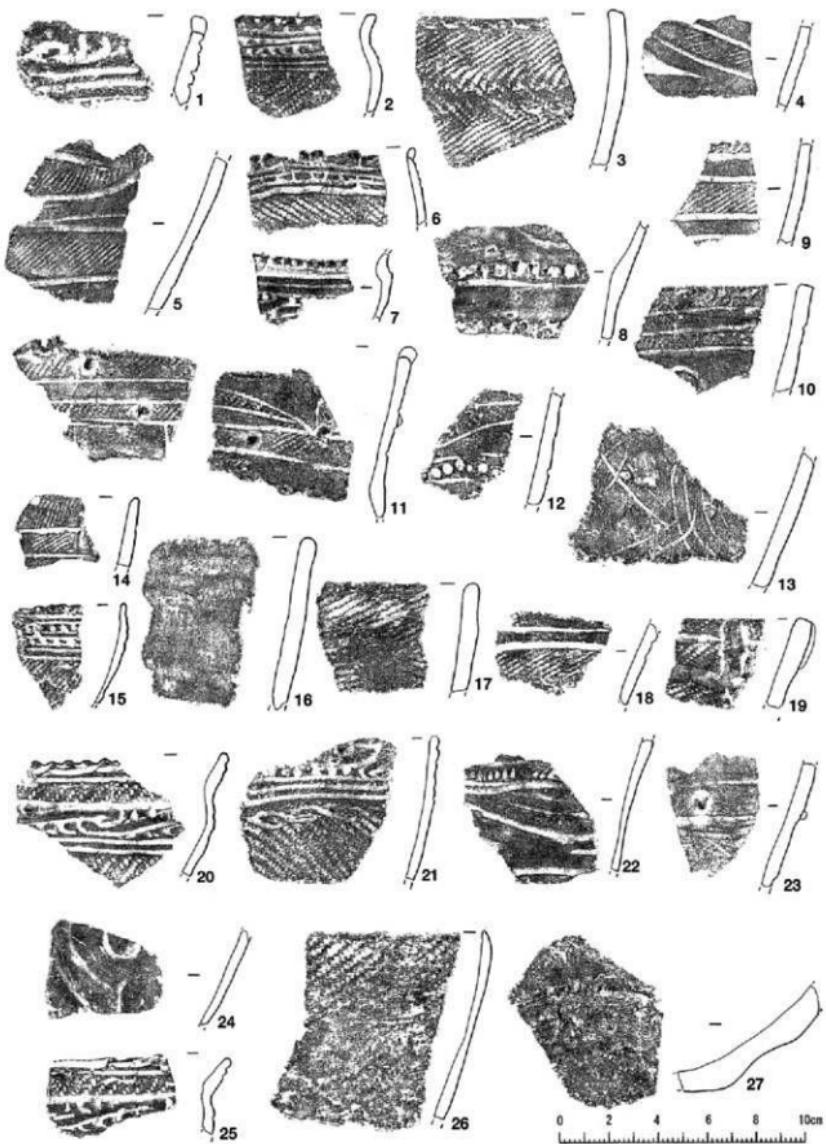
第23図 野際遺跡出土土器拓影図(4) HY2・3・4



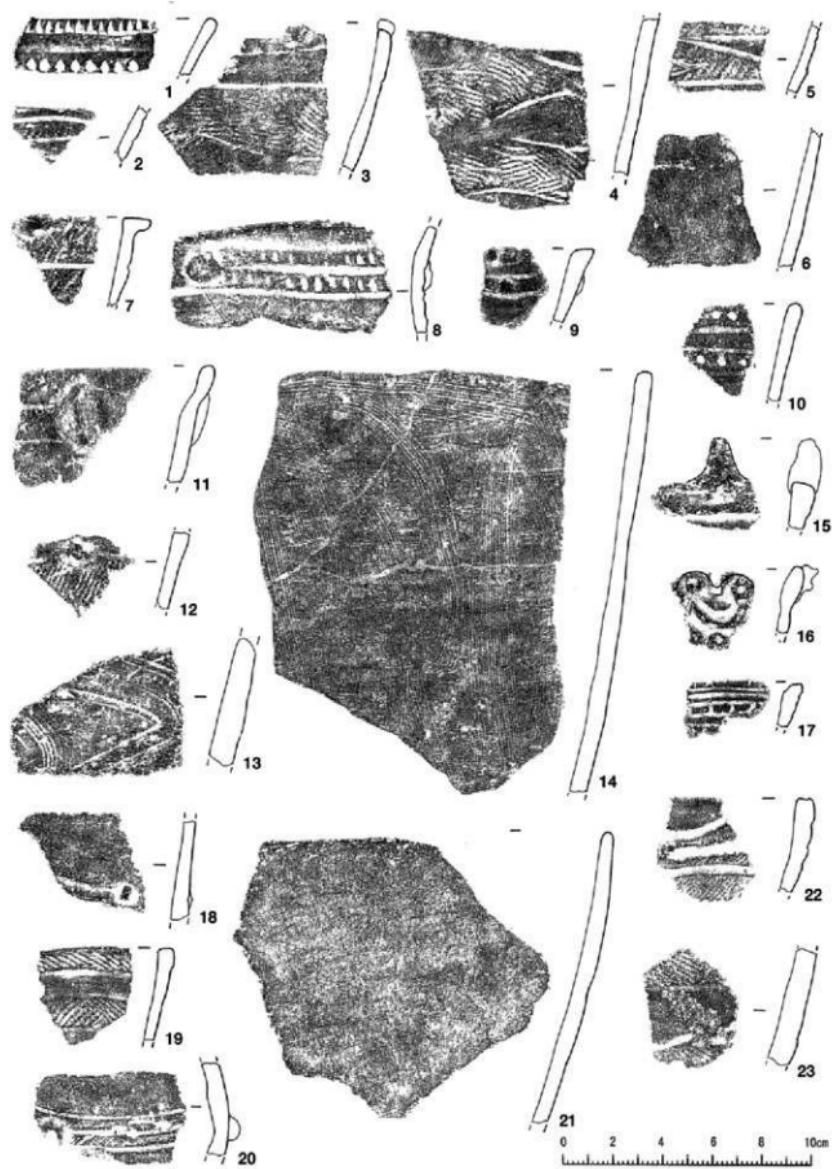
第24図 野際遺跡出土土器拓影図(5) HY4・DY1



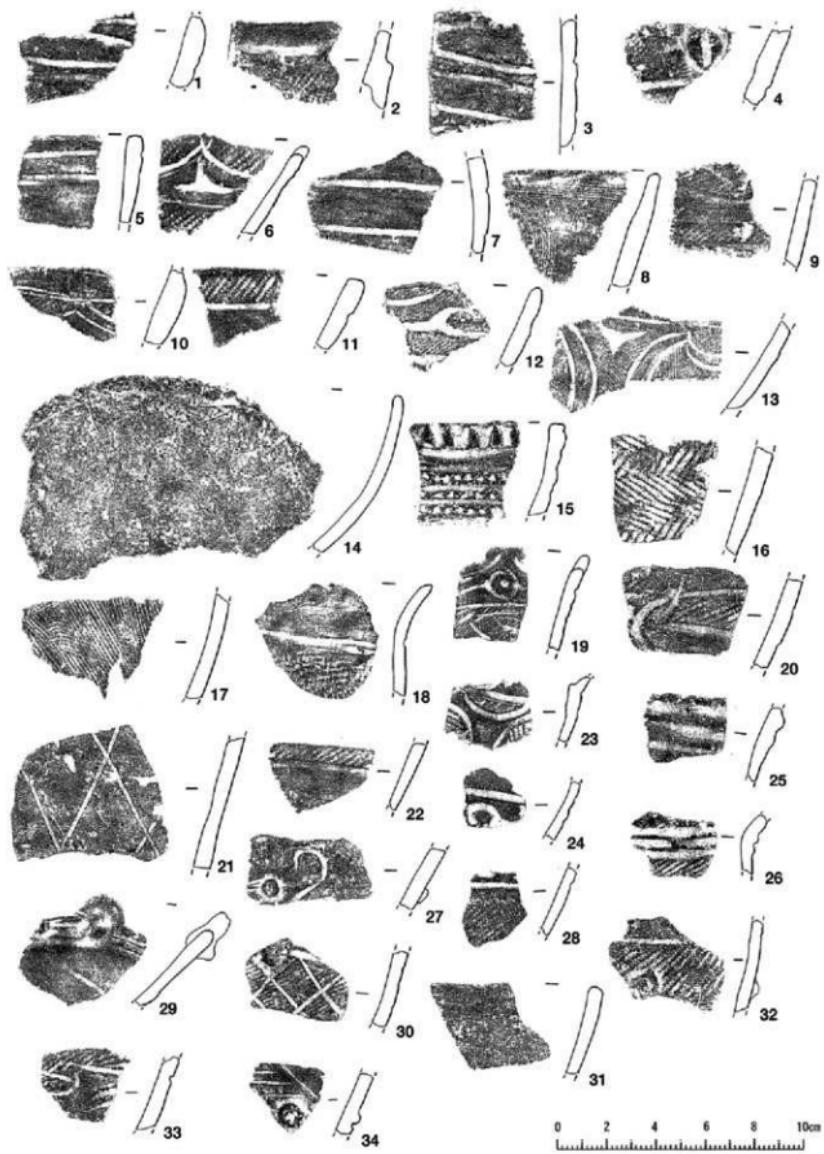
第25図 野際遺跡出土土器拓影図(6) DY 土壙



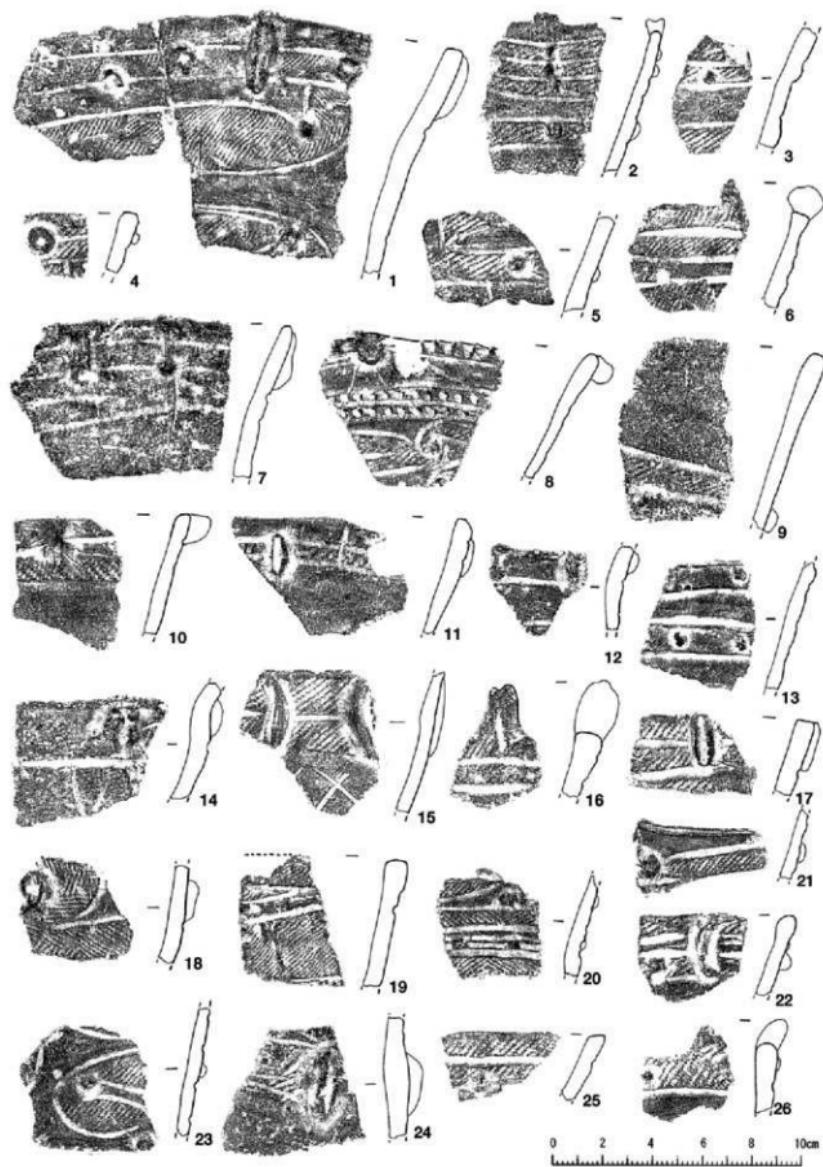
第26図 野際遺跡出土土器拓影図(7) DY土壤



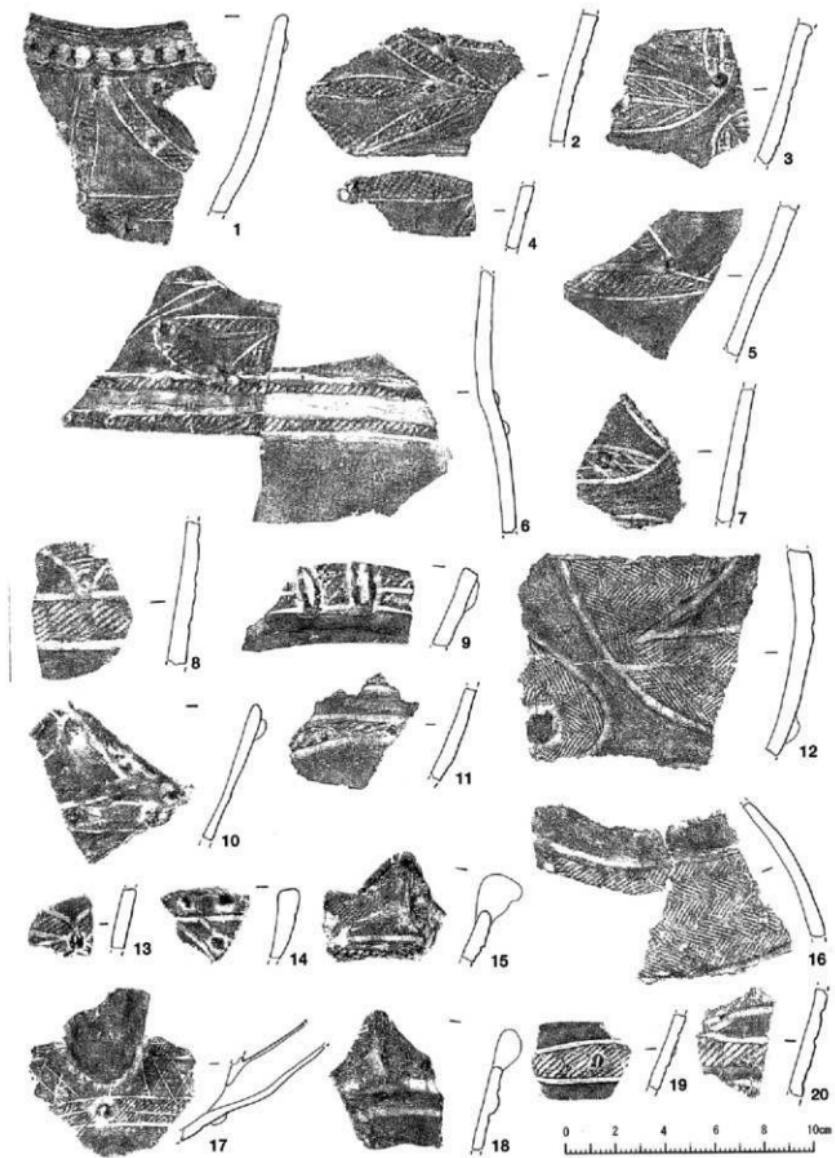
第27図 野跡遺跡出土土器拓影図(8) DY土壤



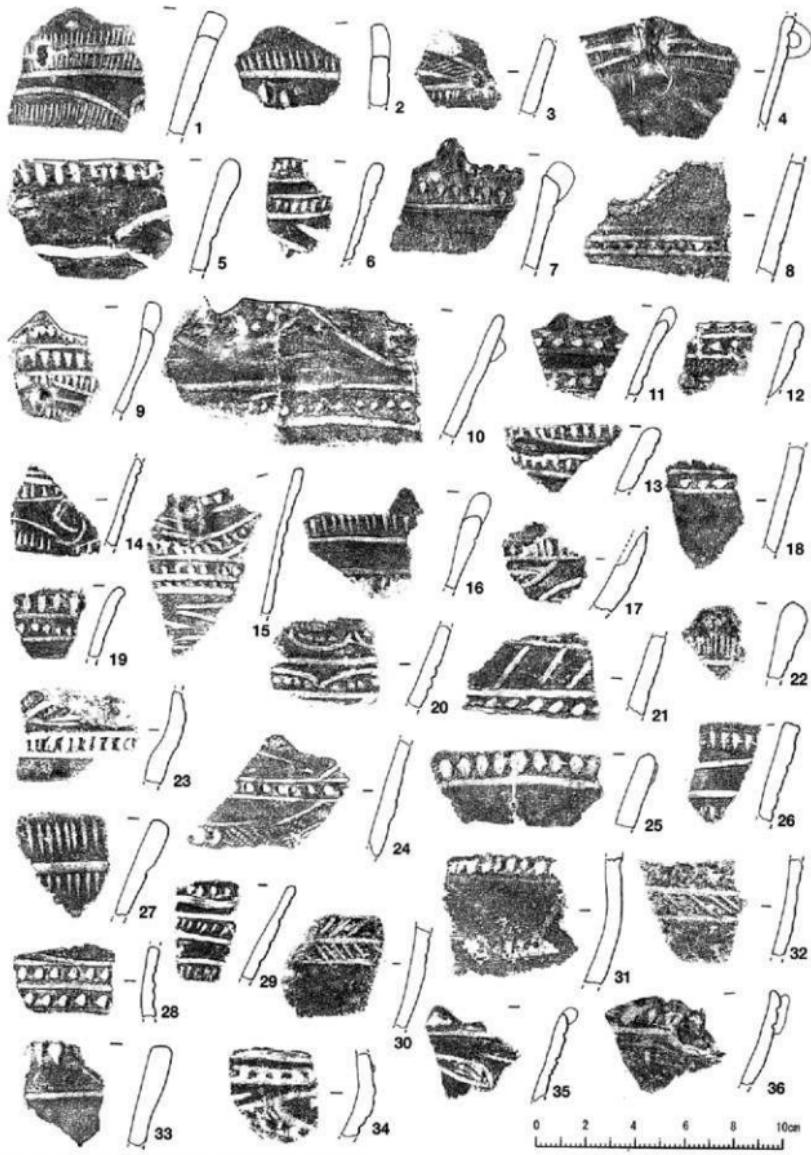
第28図 野際遺跡出土土器拓影図(9)



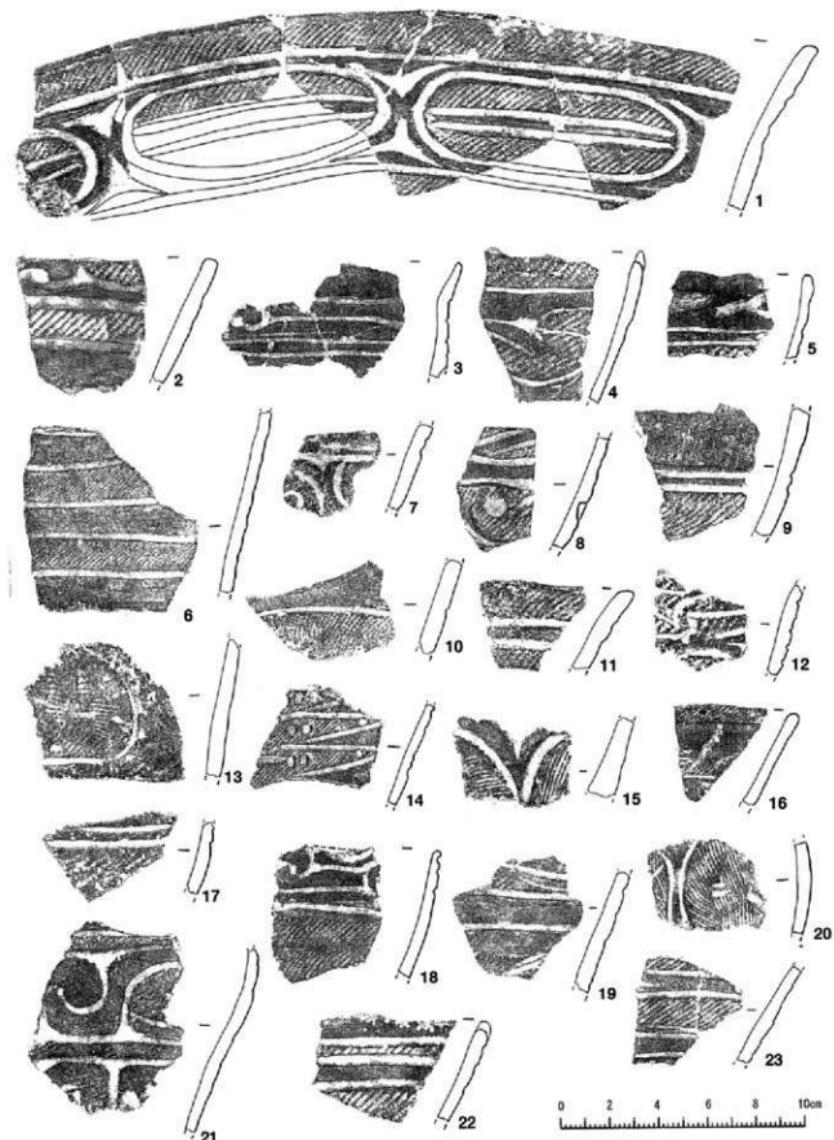
第29図 野際遺跡出土土器拓影図(10)



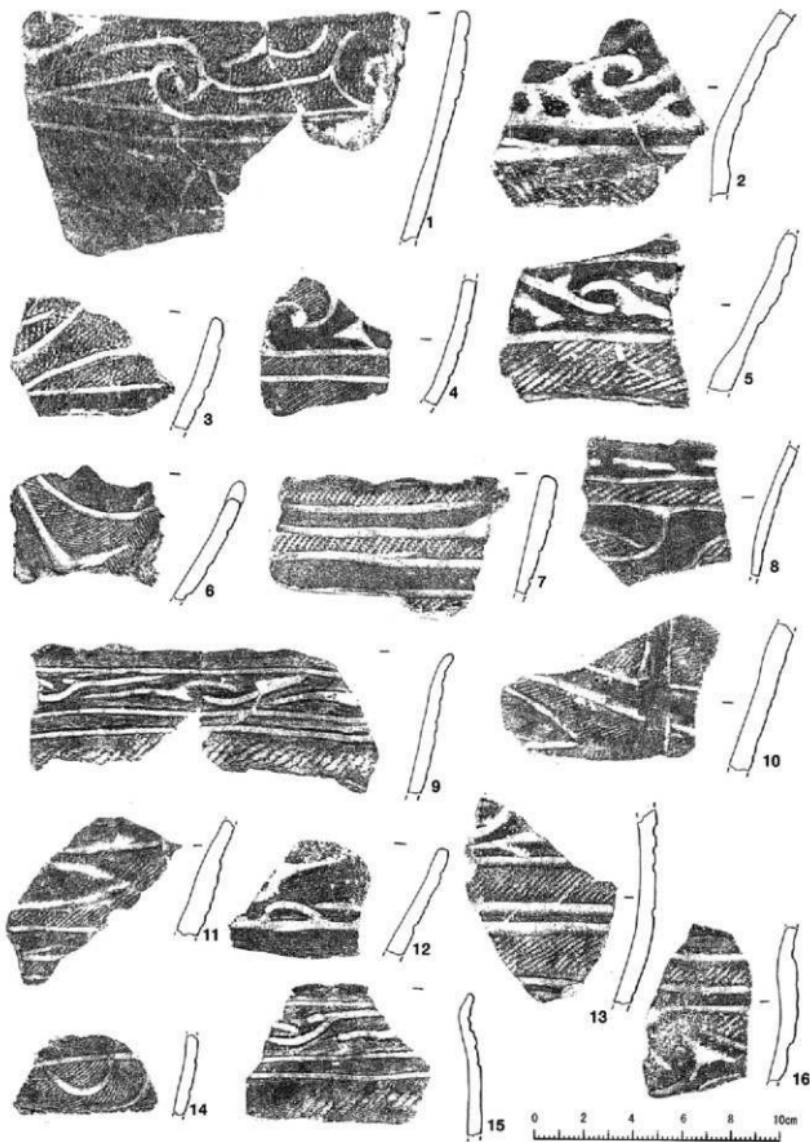
第29図 野際遺跡出土土器拓影図(11)



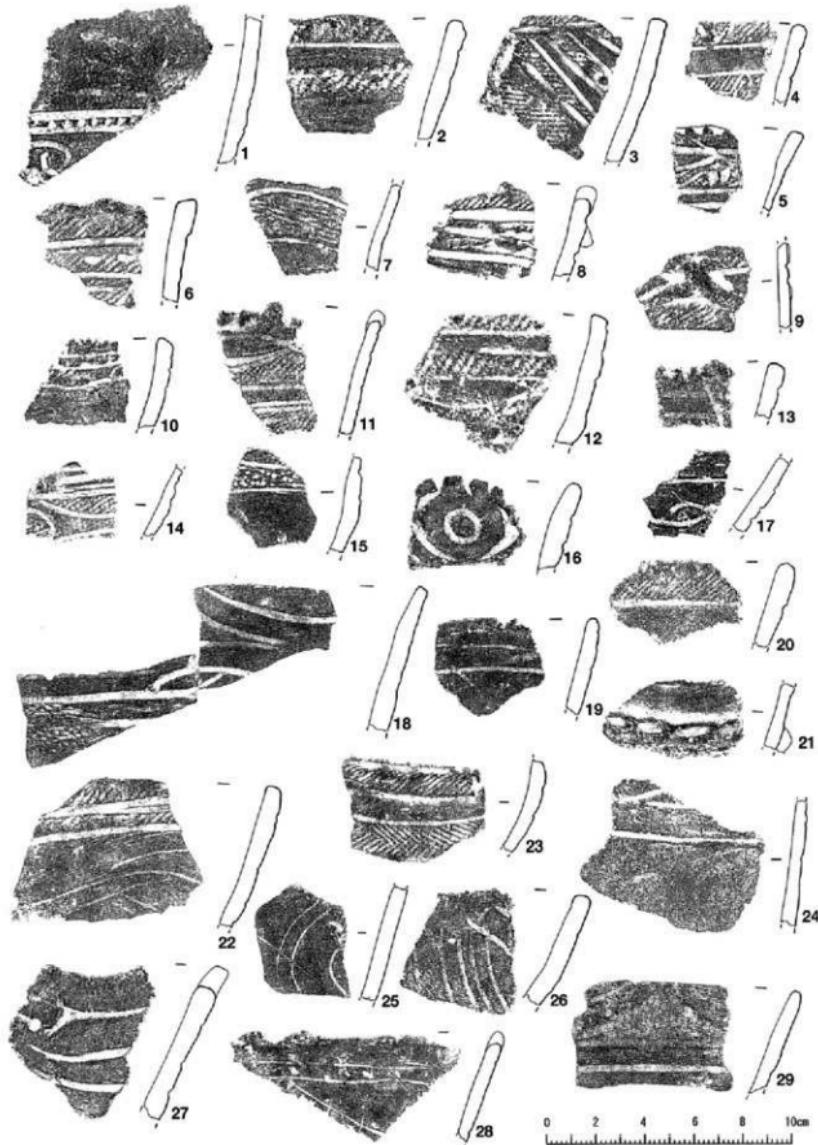
第31図 野際遺跡出土土器拓影図(12)



第32図 野跡遺跡出土土器拓影図(13)



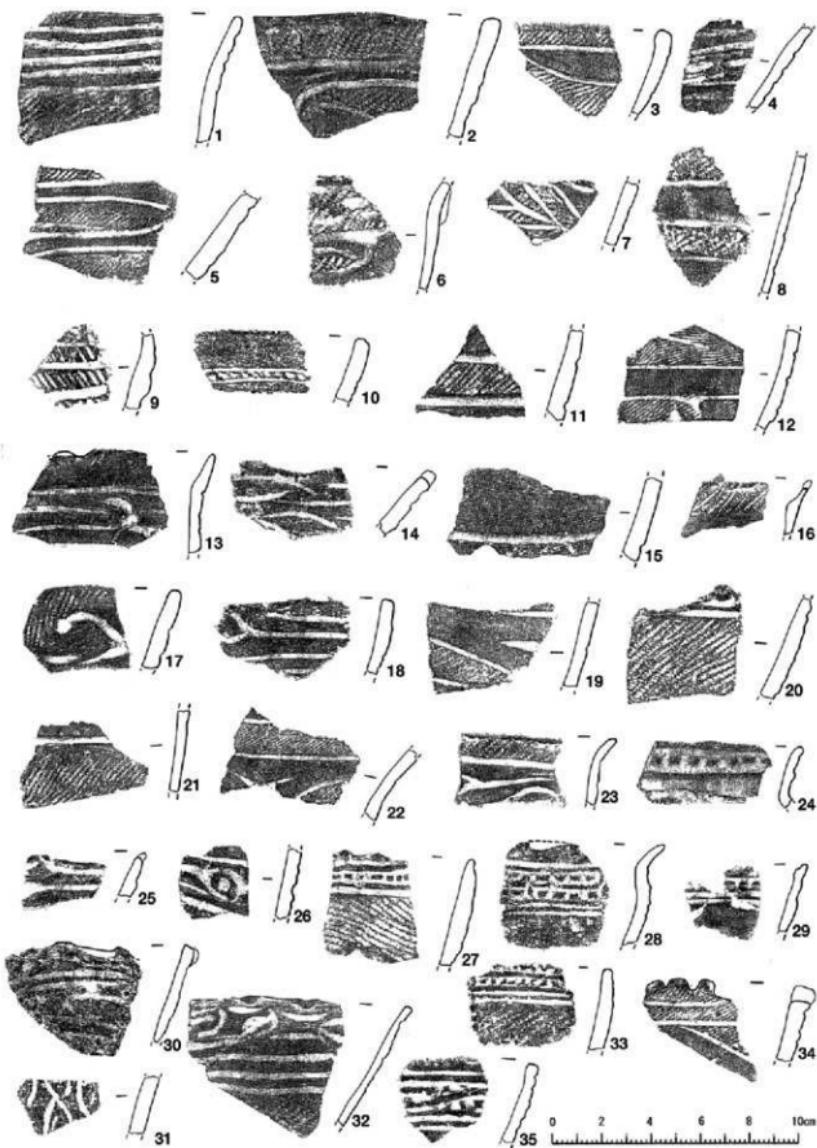
第33図 野際遺跡出土土器拓影図(14)



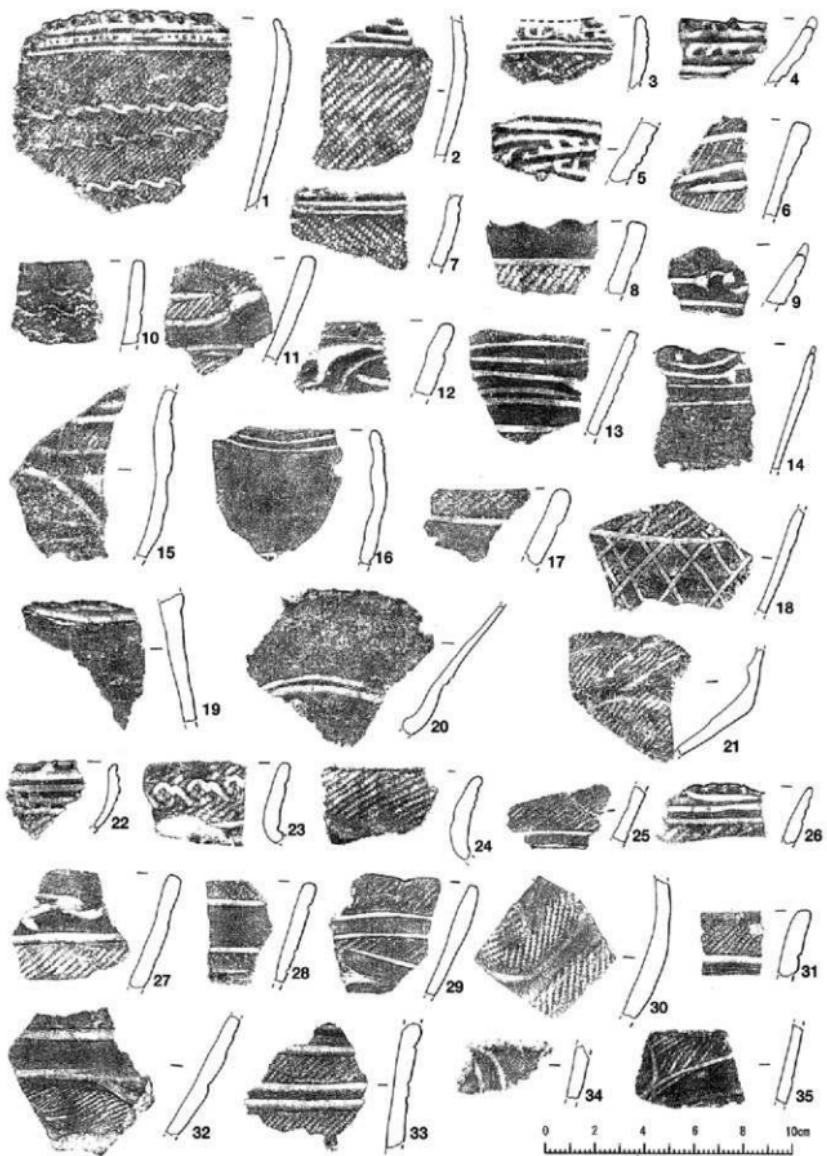
第34図 野際遺跡出土土器拓影図(15)



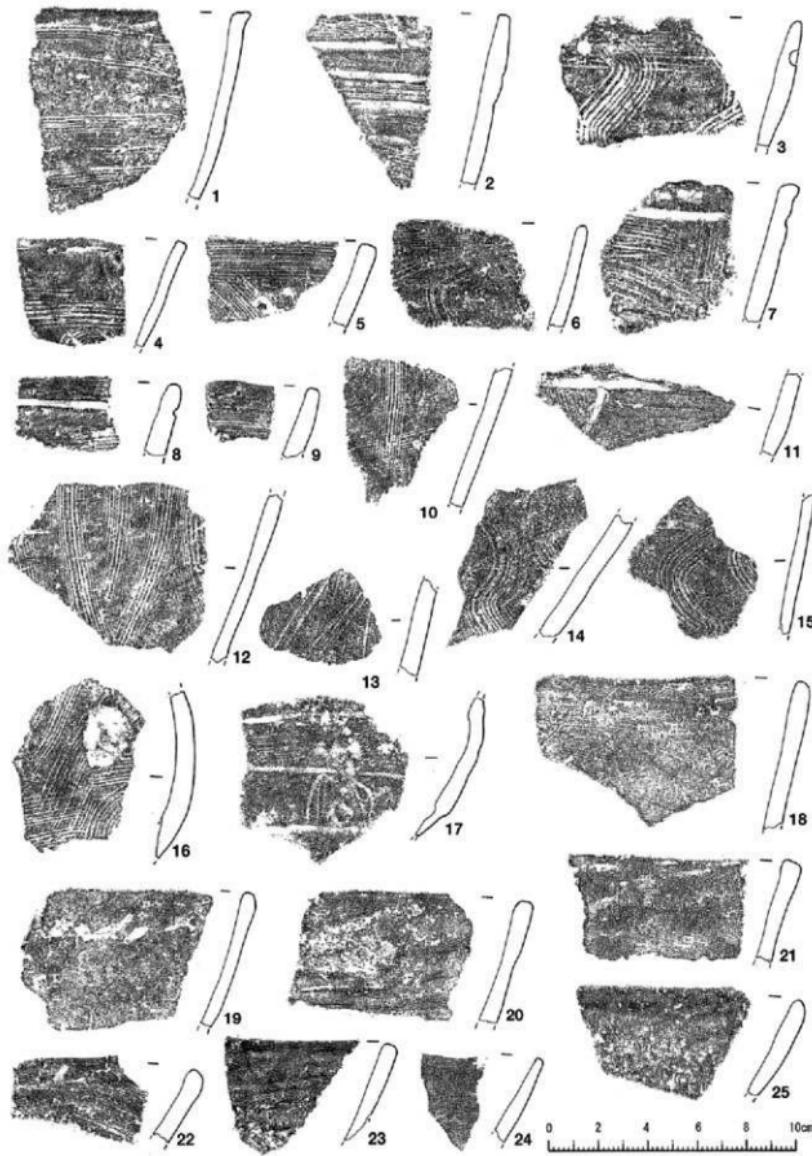
第35図 野際遺跡出土土器拓影図(16)



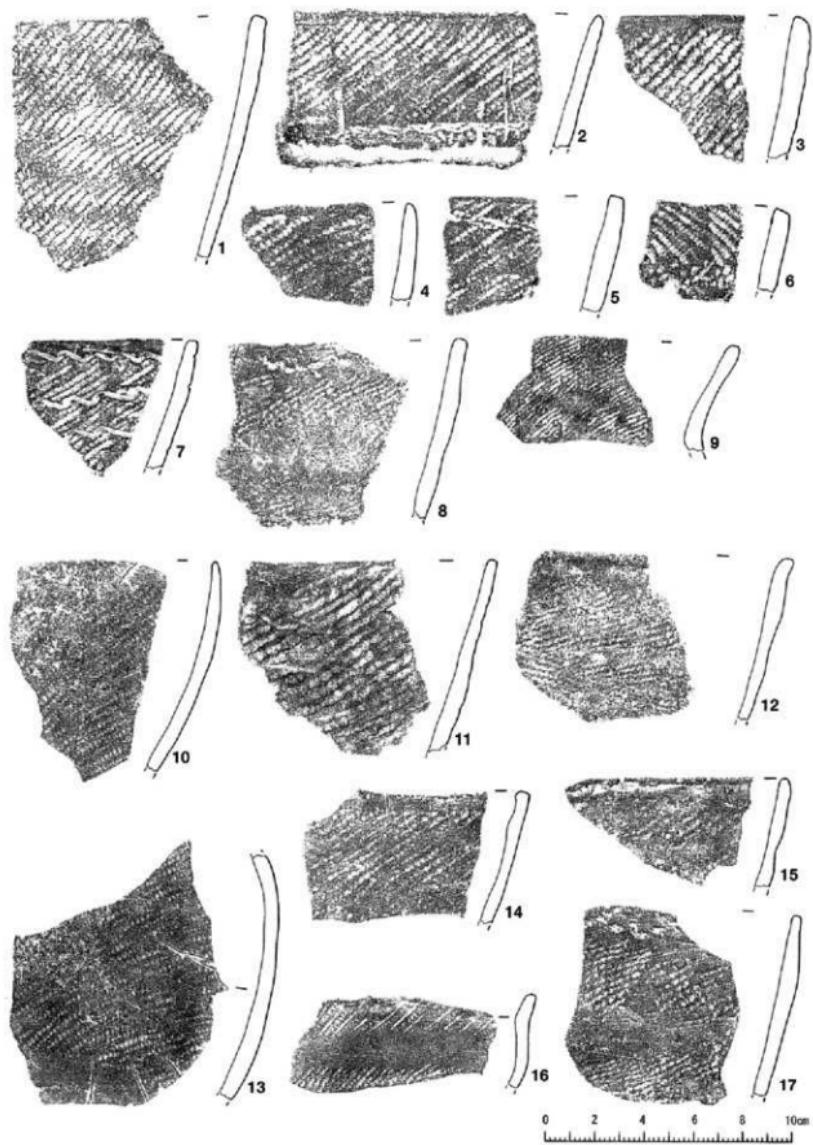
第36図 野跡遺跡出土土器拓影図(17)



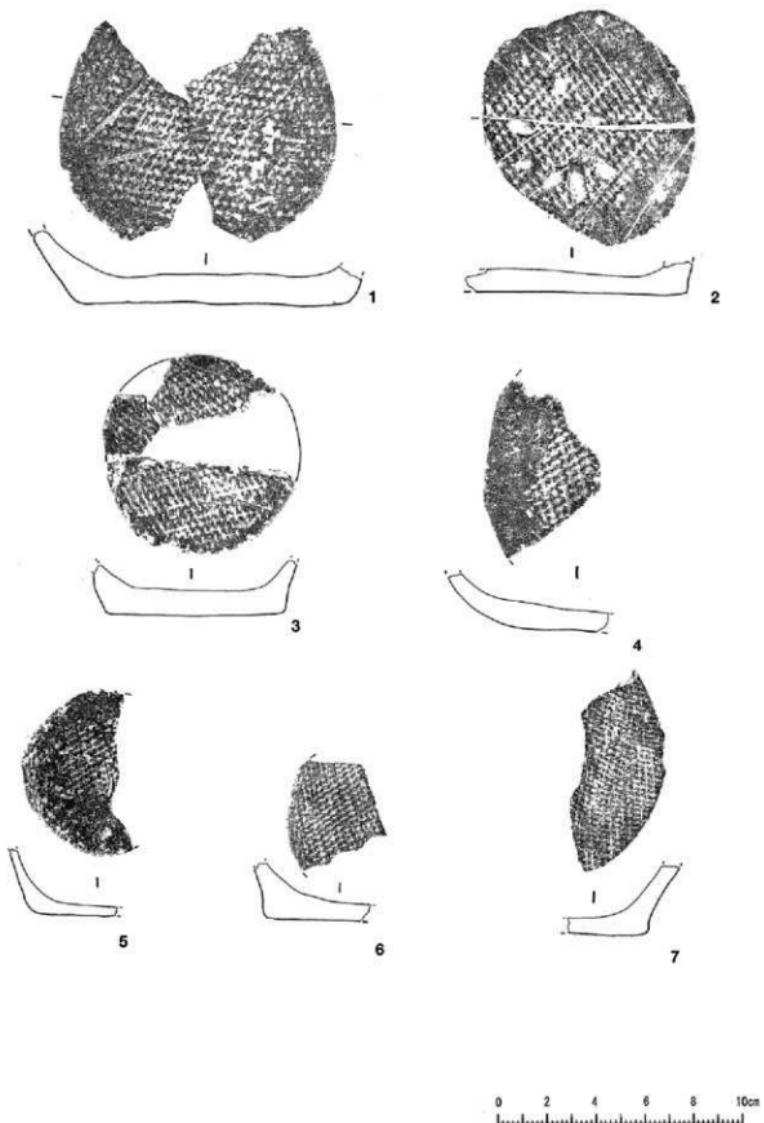
第37図 野跡遺跡出土土器拓影図(18)



第38図 野跡遺跡出土土器拓影図(19)



第39図 野際遺跡出土土器拓影図 (20)



第40図 野際遺跡出土土器拓影図(21)

第4表 野際遺跡出土石器計測表

No	器種	石材	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重量 (g)	挿図番号	出土地区	遺物番号
1	無茎石鏽	頁岩	34.3	19.1	4.2	2		KY1	20
2	無茎石鏽	頁岩	25.2	14.7	4.5	1		HY2	71
3	無茎石鏽	頁岩	25.5	14.2	3.9	1	第41図1	58-50	44
4	無茎石鏽	石英	12.5	22.2	5.0	1		HY2	41
5	有茎石鏽	琥珀	29.3	13.2	4.9	1	第41図3	DY36	58
6	有茎石鏽	頁岩	21.9	13.8	3.3		第41図2	61-54	99
7	有茎石鏽	頁岩	25.1	13.1	3.1			HY2	52
8	有茎石鏽	頁岩	20.4	19.1	4.5			HY2 炉	60
9	有茎石鏽	頁岩	18.0	11.9	4.1			62-50	28
10	有茎石鏽	頁岩	27.3	11.9	4.1			62-50	6
11	有茎石鏽	頁岩	21.3	12.0	5.3			HY2	42
12	有茎石鏽	頁岩	21.8	10.9	3.9			KY1	19
13	有茎石鏽	頁岩	19.8	11.0	3.6			KY3	63
14	有茎石鏽	頁岩	22.7	13.3	6.5			DY18	45
15	未完成石鏽	頁岩	33.5	15.3	5.5			58-46	83
16	未完成石鏽	頁岩	30.5	22.2	8.1			HY3	79
17	未完成石鏽	石英	27.2	15.2	8.2			KY1	18
18	未完成石鏽	石英	32.8	25.8	7.3			HY2	59
19	削器	頁岩	38.6	19.6	6.0	1		HY3	80
20	尖頭器	頁岩	137.4	41.6	29.5	130	第41図8	61-58	10
21	尖頭器	頁岩	128.1	32.7	23.6	90		65-54	95
22	尖頭器	頁岩	100.0	40.4	30.5	110		KY1	34
23	石錐	頁岩	35.8	9.9	5.2	1	第41図4	DY16	50
24	石錐	頁岩	24.9	8.9	4.9			HY2	26
25	石錐	頁岩	17.4	7.1	3.9			65-54	53
26	石錐	頁岩	44.4	11.9	9.6	8		58-46	1
27	石錐	頁岩	41.4	12.7	10.7	5		HY2	46
28	石錐	頁岩	14.8	15.1	10.9	10		58-54	14
29	石錐	頁岩	47.8	18.6	7.1	10		HY2	3
30	石錐	頁岩	54.6	19.7	9.7	12		HY2	43
31	石錐	頁岩	36.3	29.7	8.0	8		65-54	86
32	石錐	頁岩	43.9	37.7	11.0	15		P26	78
33	石錐	頁岩	61.5	46.2	18.1	35		65-54	89
34	石錐	頁岩	72.2	36.3	10.7	20		KY1	75
35	横型石匙	頁岩	39.0	54.4	8.2	15		HY4	33
36	横型石匙	頁岩	53.8	87.0	12.2	45		DY36	62
37	横型石匙	頁岩	37.8	64.1	8.5	20		KY1	82
38	横型石匙	頁岩	48.6	50.4	8.8	15	第41図6	62-46	97

No	器種	石 材	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重量 (g)	挿図番号	出土地区	遺物番号
39	縦型石匙	頁 岩	68.8	49.4	11.5	25		65-54	94
40	縦型石匙	頁 岩	56.5	41.5	6.3	15		62-50	85
41	縦型石匙	頁 岩	80.4	46.9	17.1	45	第 41 図 7	HY2	24
42	縦型石匙	頁 岩	79.0	31.3	11.8	35		50-54	13
43	縦型石匙	頁 岩	55.0	46.6	16.6	35		HY4	55
44	縦型石匙	頁 岩	51.5	25.4	7.6	10		46-57	36
45	縦型石匙	頁 岩	51.6	25.6	6.9	6		DY22	104
46	縦型石匙	頁 岩	54.2	31.9	9.8	12		58-50	5
47	縦型石匙	頁 岩	61.7	21.6	10.5	15	第 41 図 5	HY3	23
48	縦型石匙	頁 岩	46.6	23.1	6.3	7		表 採	37
49	縦型石匙	頁 岩	57.9	17.4	6.1	6		65-54	29
50	縦型石匙	頁 岩	57.0	21.6	7.3	5		65-54	21
51	縦型石匙	頁 岩	60.5	23.9	6.9	10		61-54	51
52	縦型石匙	頁 岩	68.0	34.5	8.8	20		50-58	100
53	削 器	頁 岩	64.7	46.3	14.7	38	第 42 図 2	62-50	84
54	削 器	頁 岩	46.9	40.0	10.7	18		HY3	81
55	削 器	頁 岩	54.7	36.3	10.0	27		62-50	7
56	削 器	頁 岩	48.8	34.0	5.9	10		DY67	72
57	削 器	頁 岩	61.9	53.8	14.7	40	第 42 図 3	61-54	88
58	削 器	頁 岩	46.7	34.1	10.4	15		HY4 P20	74
59	削 器	頁 岩	51.7	32.4	13.0	20		61-54	98
60	削 器	頁 岩	88.4	57.8	17.7	72	第 41 図 9	KY1	15
61	籠状石器	頁 岩	84.0	48.0	22.8	68		KY1	76
62	籠状石器	頁 岩	95.8	45.7	18.1	65		65-54	32
63	籠状石器	頁 岩	78.6	48.0	14.5	50		61-58	11
64	籠状石器	頁 岩	83.4	47.0	18.7	62		表 採	8
65	籠状石器	頁 岩	77.0	49.0	14.8	60		DY21	47
66	籠状石器	頁 岩	73.2	42.2	17.3	42		DY1	22
67	籠状石器	頁 岩	71.4	35.5	19.2	52		65-54	35
68	籠状石器	頁 岩	75.5	45.8	15.7	49		58-50	4
69	籠状石器	頁 岩	60.2	39.7	11.3	30		KY1	39
70	籠状石器	頁 岩	72.4	29.1	25.8	62		65-54	31
71	小型籠状石器	頁 岩	36.9	28.1	14.0	13		65-54	87
72	小型籠状石器	頁 岩	56.3	38.4	17.2	32		KY1	16
73	欠損籠状石器	頁 岩	57.8	42.4	13.7	40		表 採	103
74	欠損籠状石器	頁 岩	54.7	33.8	16.8	40		DY24	54
75	欠損籠状石器	頁 岩	68.0	36.1	20.2	52		65-54	93
76	欠損籠状石器	頁 岩	29.1	20.5	10.2	15		65-54	91
77	欠損籠状石器	頁 岩	41.0	38.0	11.8	22		65-54	92
78	欠損籠状石器	頁 岩	47.1	41.1	10.8	25		65-54	90

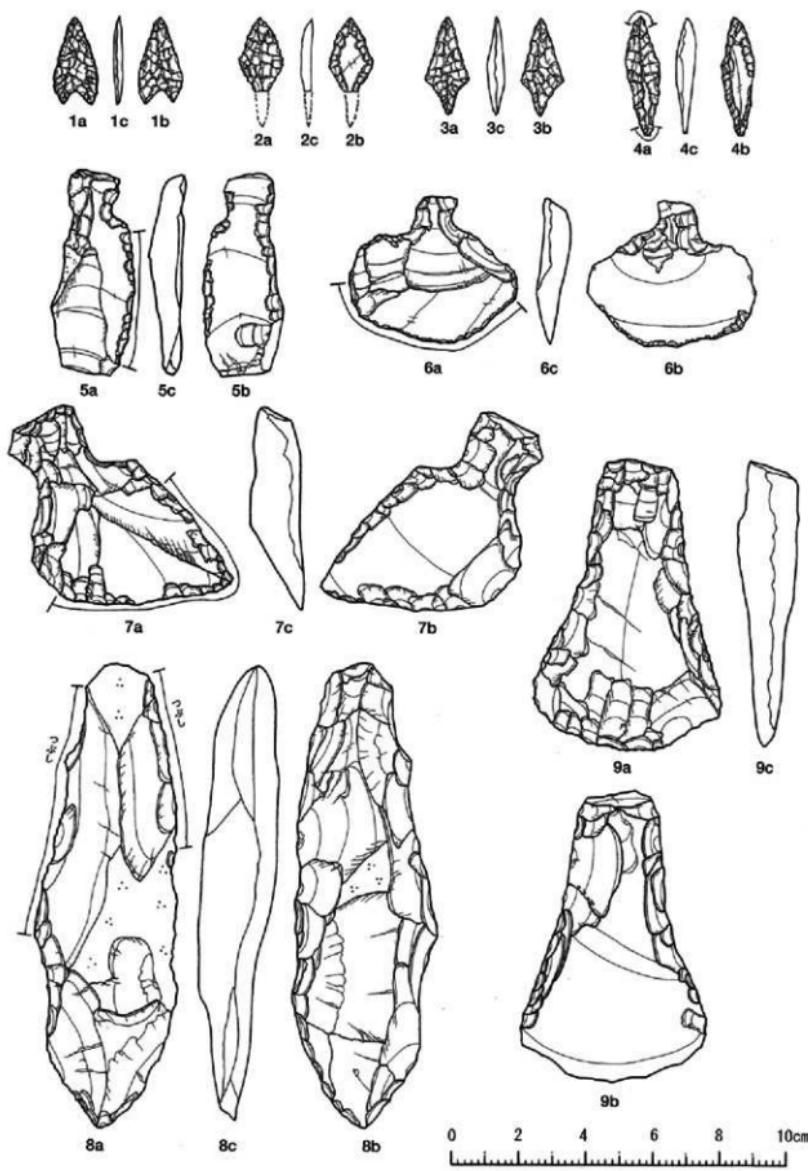
No	器種	石 材	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重量 (g)	押図番号	出土地区	遺物番号
79	打製石斧	頁岩	108.4	53.8	21.2	107	第42図1	KY1	56
80	定角式磨製石斧	硬砂岩	79.6	50.9	30.2	175	第43図1	KY1	48
81	定角式磨製石斧	硬砂岩	103.0	50.1	23.3	202	第43図2	65-54	49
82	定角式磨製石斧	硬砂岩	113.0	45.0	25.5	190	第43図3	65-54	25
83	定角式磨製石斧	硬砂岩	57.7	40.9	28.6	110	第44図2	65-54	30
84	定角式磨製石斧	硬砂岩	71.0	47.2	22.8	118		KY1	38
85	定角式磨製石斧	硬砂岩	77.2	43.3	26.3	127	第42図6	65-54	27
86	定角式磨製石斧	硬砂岩	60.7	39.7	23.4	78		61-58	12
87	定角式磨製石斧	硬砂岩	53.1	53.0	34.7	165		61-54	64
88	定角式磨製石斧	硬砂岩	72.8	60.6	33.2	233		HY2	40
89	定角式磨製石斧	硬砂岩	110.3	53.9	26.4	220		62-50	9
90	定角式磨製石斧	硬砂岩	44.2	37.1	28.9	65	第44図1	54-54	2
91	定角式磨製石斧	硬砂岩	63.0	48.9	29.2	133	第44図3	KY1	57
92	定角式磨製石斧	蛇紋岩	50.0	29.4	10.6	25	第42図4	DY67	61
93	定角式磨製石斧	硬砂岩	44.3	25.7	11.0	12	第42図5	DY18	101
94	定角式磨製石斧	蛇紋岩	41.3	18.3	8.5	13	第42図7	HY2	102
95	石 核	安山岩	75.9	65.0	41.0	218		KY1	69
96	石 核	安山岩	150.3	123.6	73.4	1435		66-54	67
97	石 核	頁岩	99.8	90.0	74.2	745		KY1	17
98	石 核	頁岩	69.6	52.7	46.3	192		46-57	96
99	石 核	頁岩	58.8	51.6	22.6	66		DY11	73
100	石 核	頁岩	100.8	88.1	41.4	355		KY1	66
101	石 核	チャート	92.2	78.8	57.2	412		65-54	65
102	石 核	頁岩	77.1	54.7	40.1	145		KY1	70
103	石 核	頁岩	72.4	62.0	40.8	170		58-50	68

第5表 野際遺跡出土土製品計測表

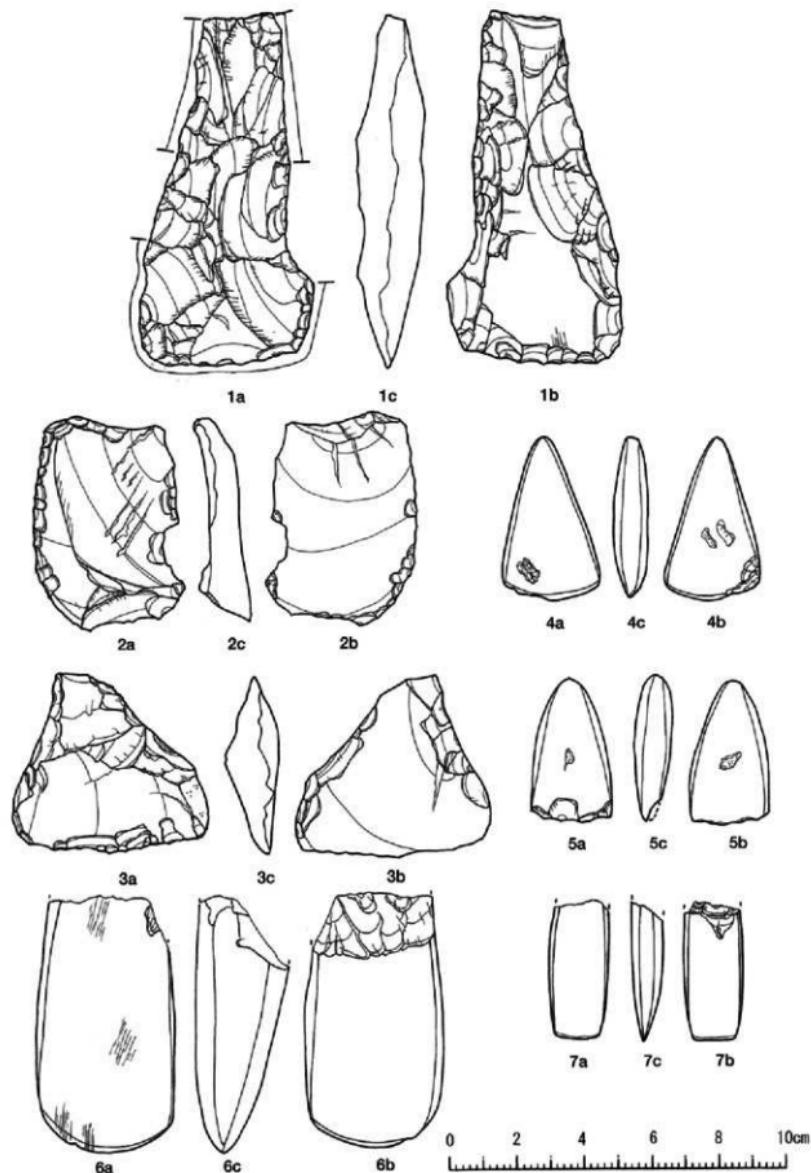
No	遺物名	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重量 (g)	押図番号	出土地区	遺物番号
1	動物型土製品	8.22	6.33	2.30	90	第16図5	HY4 P4	1
2	土錘	4.66	3.42	1.69	30	第44図4	HY4	2
3	土錘	3.52	2.41	2.08	20	第44図6	HY4 P4	3

第6表 野際遺跡出土石製品計測表

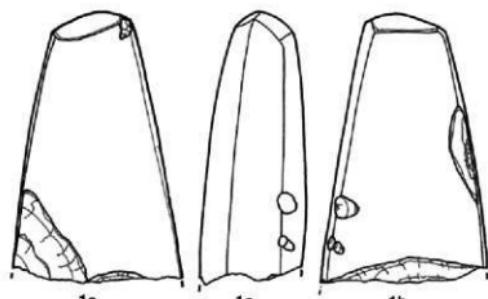
No	遺物名	石材	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重量 (g)	押図番号	出土地区	遺物番号
1	石錘	凝灰岩	4.27	2.98	2.03	30	第44図5	HY4 P4	6
2	石劍	硬砂岩	5.26	1.72	1.83	15	第44図8	表採	9
3	石棒の頭部	硬砂岩	5.14	3.81	3.61	95	第44図7	HY2	7
4	円盤状石製品	安山岩	7.37	7.03	1.90	130	第45図2	66-54	10
5	円盤状石製品	安山岩	8.17	7.82	2.55	280	第45図1	DY1	12
6	円盤状石製品	安山岩	7.27	6.58	2.32	150		DY22	5
7	円盤状石製品	粗面岩	6.45	5.40	2.22	120		65-54	4
8	円盤状石製品	安山岩	6.04	5.37	1.83	85	第45図3	62-50	2
9	円盤状石製品	安山岩	4.65	4.65	1.75	58	第45図4	65-54	3
10	円盤状石製品	安山岩	5.41	5.34	1.43	60		62-50	1
11	円盤状石製品	安山岩	5.68	5.52	1.67	73		HY2 P7	16
12	円盤状石製品	安山岩	4.29	-	1.29	10		DY1	13
13	円盤状石製品	安山岩	5.62	5.44	1.32	58		HY2 P7	15
14	円盤状石製品	安山岩	6.38	6.18	1.52	90		KY1	11
15	石棒	硬砂岩	2.98	2.83	7.20	10	第44図9	58-50	14
16	石棒	安山岩	7.60	8.42	8.60	650	第45図5	DY16	8



第41図 野際遺跡出土石器実測図(1)



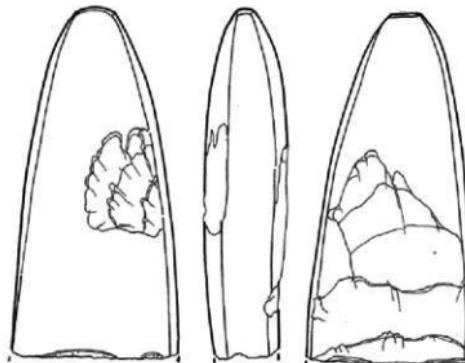
第42図 野跡遺跡出土石器実測図(2)



1a

1c

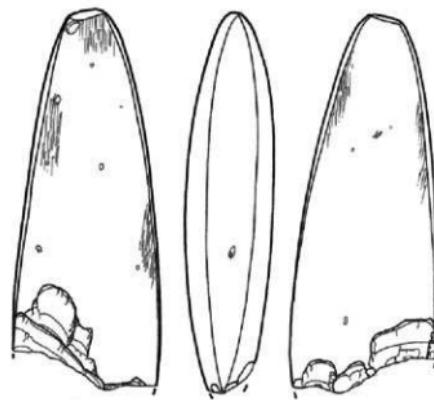
1b



2a

2c

2b



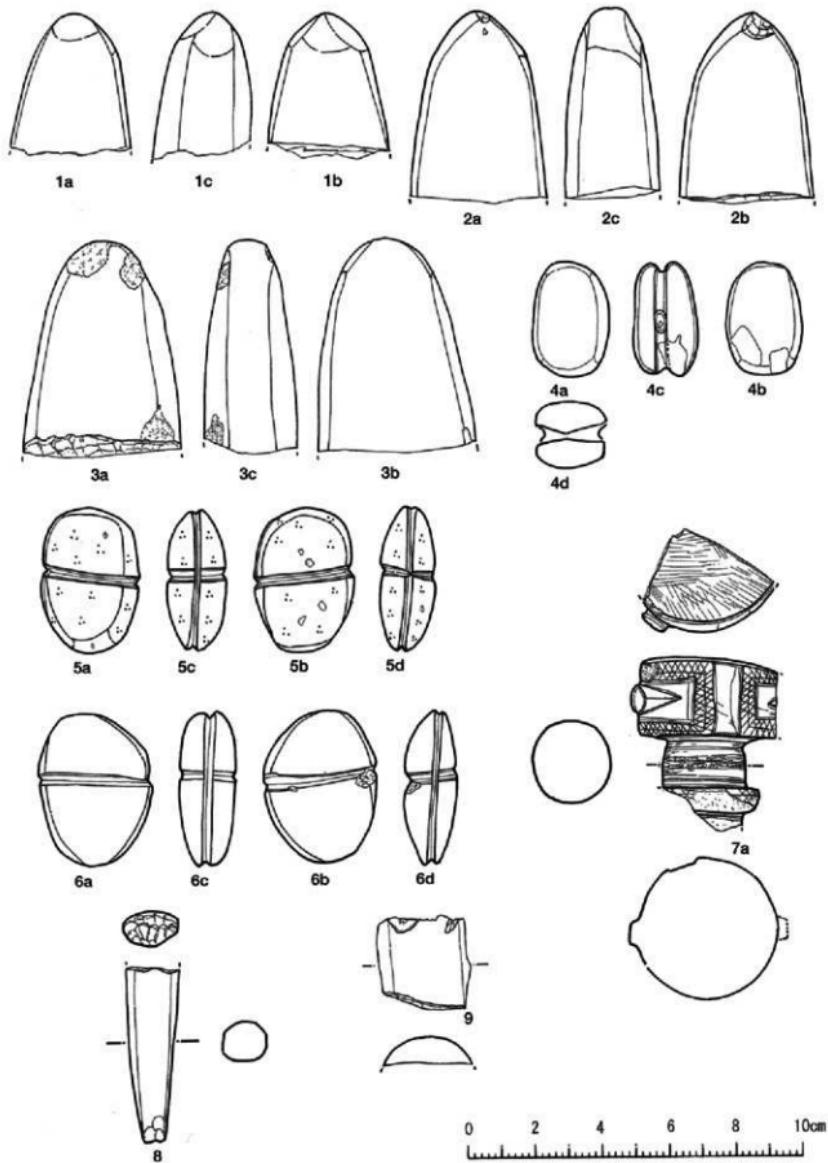
3a

3c

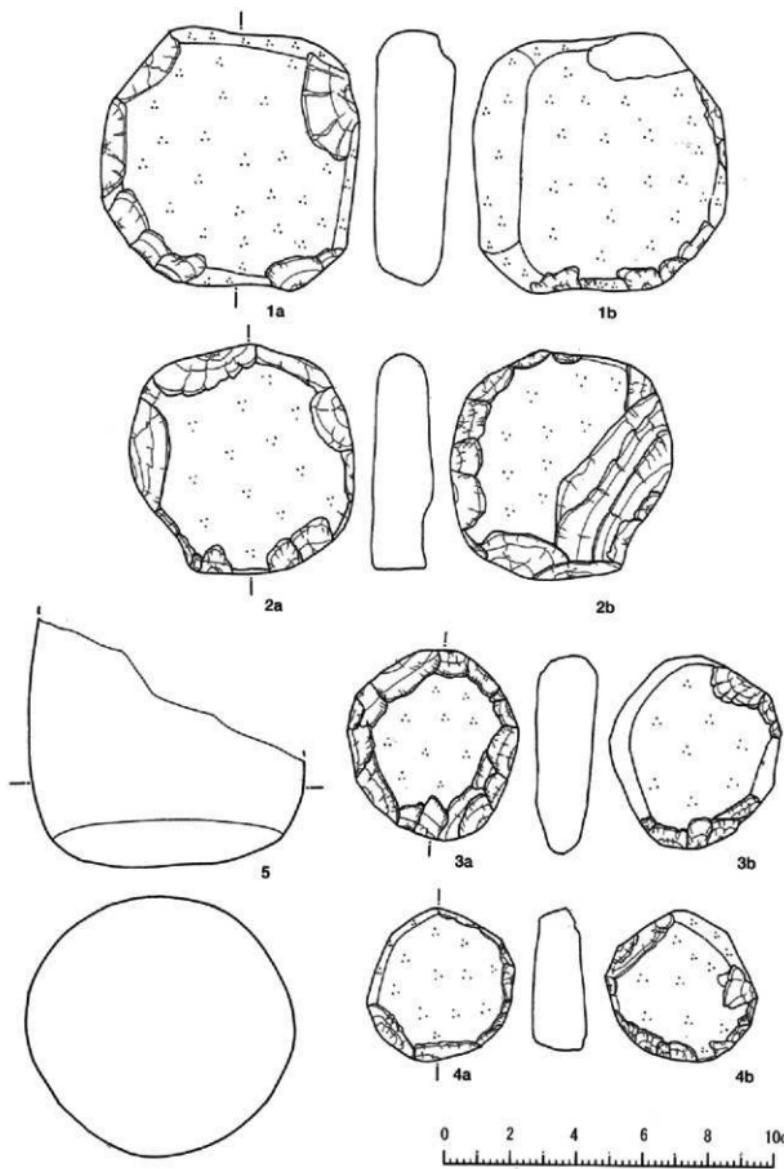
3b



第43図 野際遺跡出土石器実測図(3)



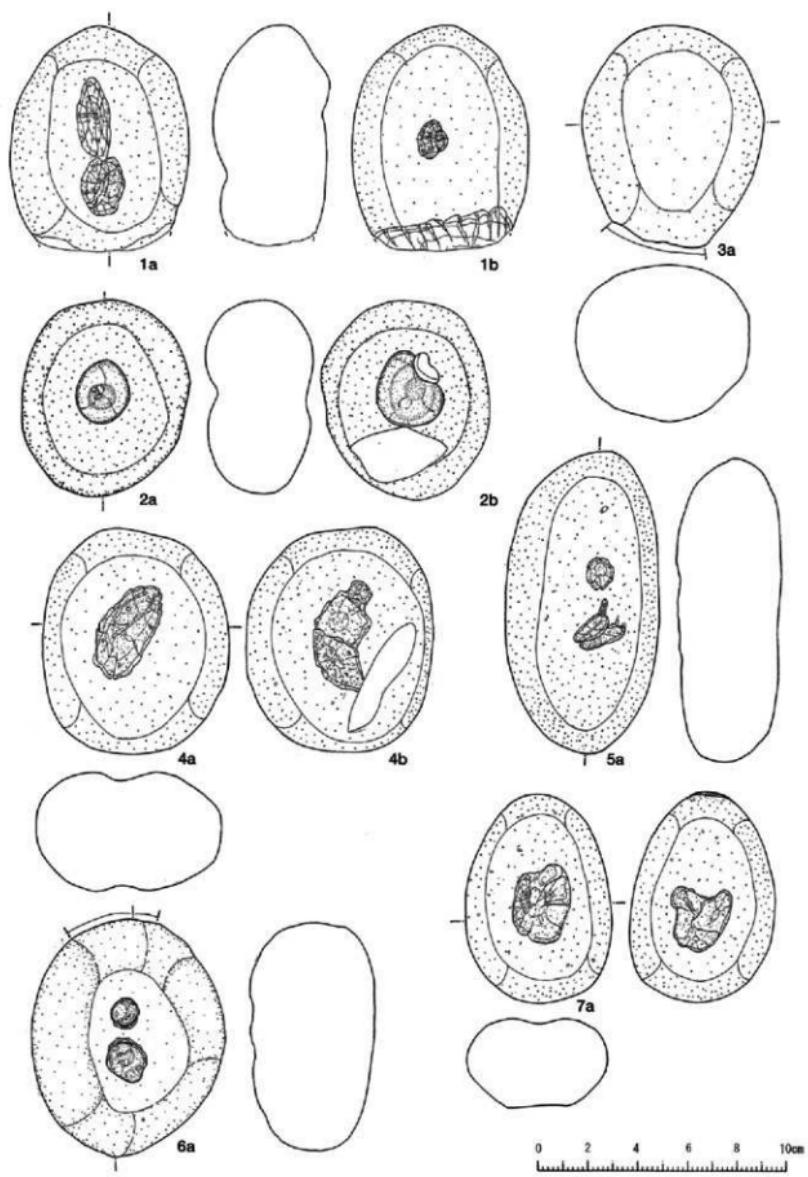
第44図 野際遺跡出土石器・土製品・石製品実測図(4)



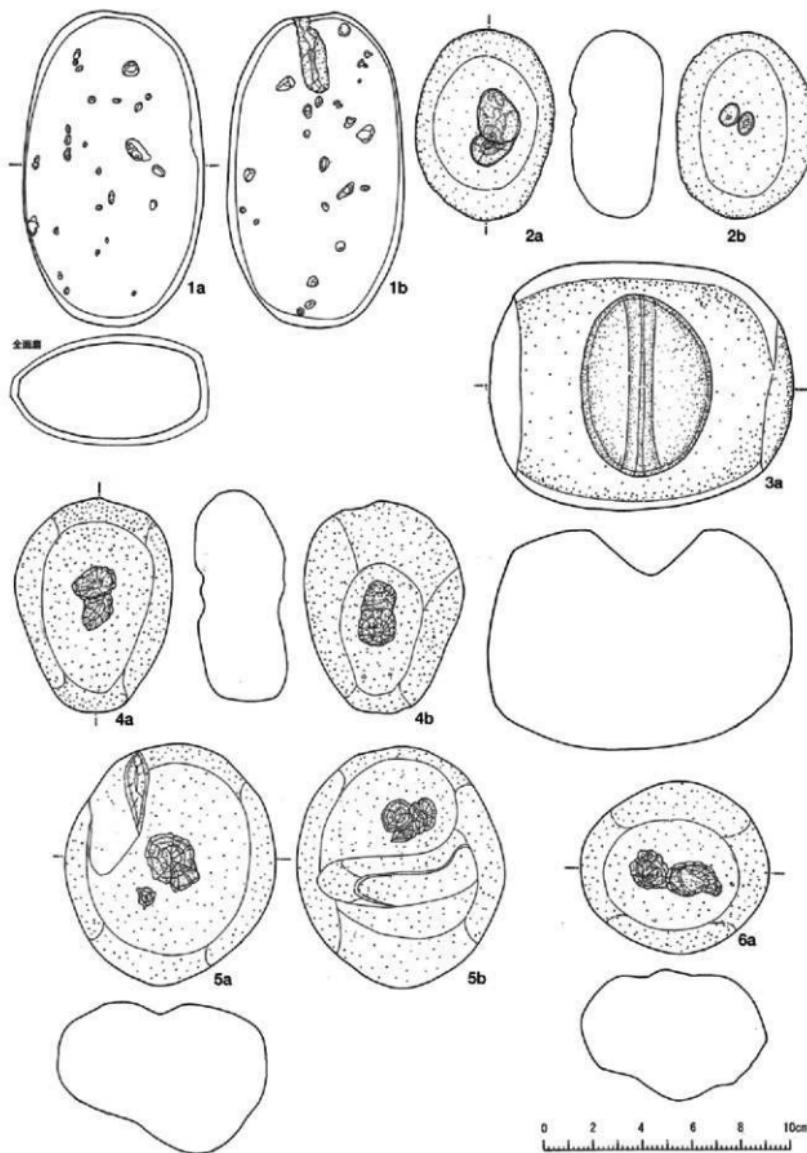
第45図 野際遺跡出土石製品実測図(5)

第7表 野跡遺跡出土礫器計測表

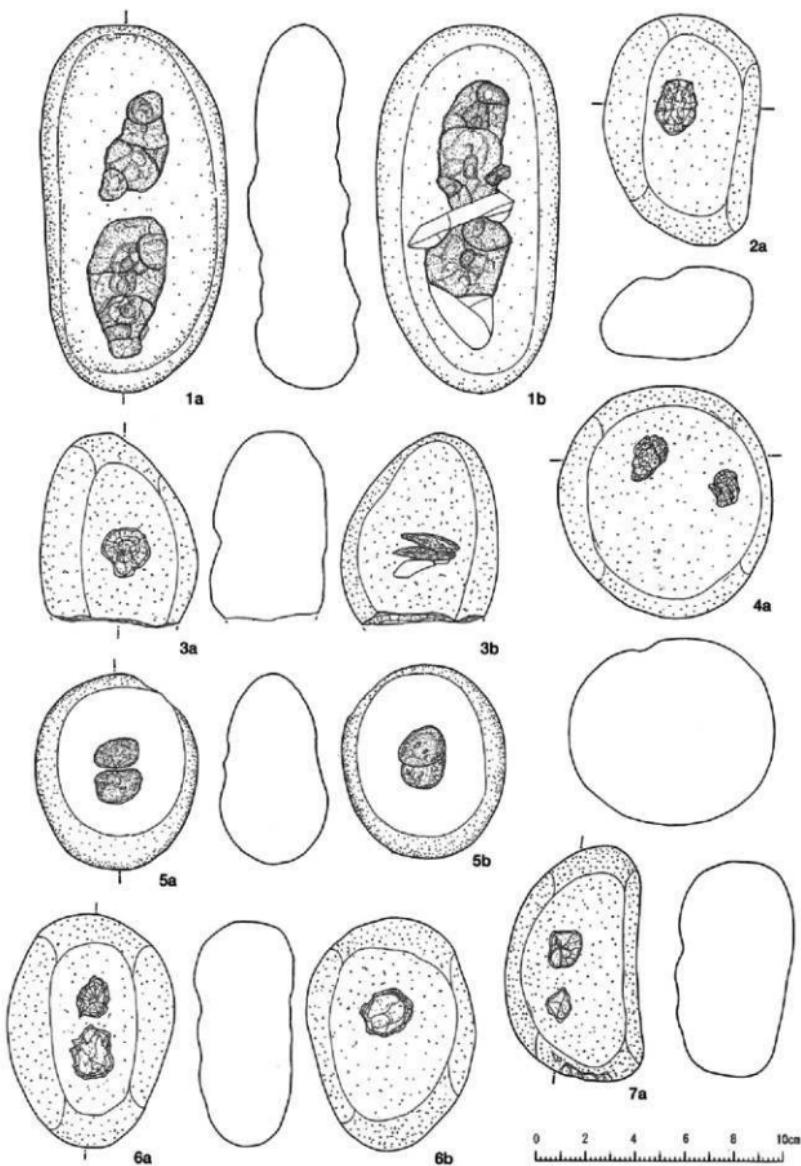
No	形態	細類	石 材	長さ (mm)	幅 (mm)	厚さ (mm)	重量 (g)	押印番号	出土地区	遺物番号
1	敲 石	c	安山岩	87	67	43	390	第46図1	KY1B区	29
2	敲 石	c	砂 岩	75	65	38	300	第46図2	HY3	42
3	敲 石	a	安山岩	86	72	62	580	第46図3	KY1D区	27
4	敲 石	c	安山岩	88	75	46	420	第46図4	66-54	49
5	敲 石	a	安山岩	125	61	40	470	第46図5	DY18	51
6	敲 石	a	安山岩	92	77	45	520	第46図6	表採	50
7	敲 石	a	安山岩	81	57	38	240	第46図7	表採	14
8	磨 石	a	滑 岩	126	72	38	345	第47図1	HY2	31
9	敲 石	a	安山岩	76	57	33	215	第47図2	DY67	54
10	敲 石	f	安山岩	98	125	88	1850	第47図3	66-54	15
11	敲 石	c	安山岩	85	62	32	275	第47図4	46-54 2F	19
12	敲 石	c	安山岩	95	82	57	415	第47図5	46-57 2F下	16
13	敲 石	c	安山岩	64	75	58	390	第47図6	DY29	37
14	敲 石	d	砂 岩	147	72	38	500	第48図1	KY1C区	18
15	敲 石	a	安山岩	93	63	42	400	第48図2	KY1B区	28
16	敲 石	c	安山岩	78	62	39	260	第48図3	表採	10
17	敲 石	a	安山岩	90	85	74	850	第48図4	AZ11	58
18	敲 石	c	安山岩	78	64	40	330	第48図5	50-54 2F	68
19	敲 石	c	安山岩	91	63	33	320	第48図6	表採	13
20	敲 石	c	安山岩	94	52	52	420	第48図7	58-46 2F	36
21	敲 石	d	凝灰岩	117	57	33	250	第49図1	50-58 2F	24
22	敲 石	c	凝灰岩	82	74	41	390	第49図2	58-46 2F	35
23	敲 石	a	安山岩	97	71	60	580	第49図3	HY1 P5	40
24	敲 石	a	安山岩	105	86	36	495	第49図4	表採	12
25	敲 石	c	安山岩	102	71	33	410	第49図5	表採	8
26	敲 石	a	安山岩	91	66	47	460	第49図6	HY1	44
27	敲 石	d	安山岩	84	83	36	350	第50図1	表採	5
28	敲 石	d	安山岩	109	77	47	435	第50図2	表採	11
29	磨 石	b	安山岩	150	66	61	790	第50図3	54-46	47
30	敲 石	d	砂 岩	113	74	30	420	第50図4	KY1D区	26
31	磨 石	a	安山岩	85	93	72	830	第50図5	HY2	30
32	敲 石	a	安山岩	91	47	41	350	第50図6	HY2	32
33	台 石		凝灰岩	109	130	45	760	第51図1	KY1B区	46
34	台 石		砂 岩	250	165	40	3000	第51図2	46-57	1



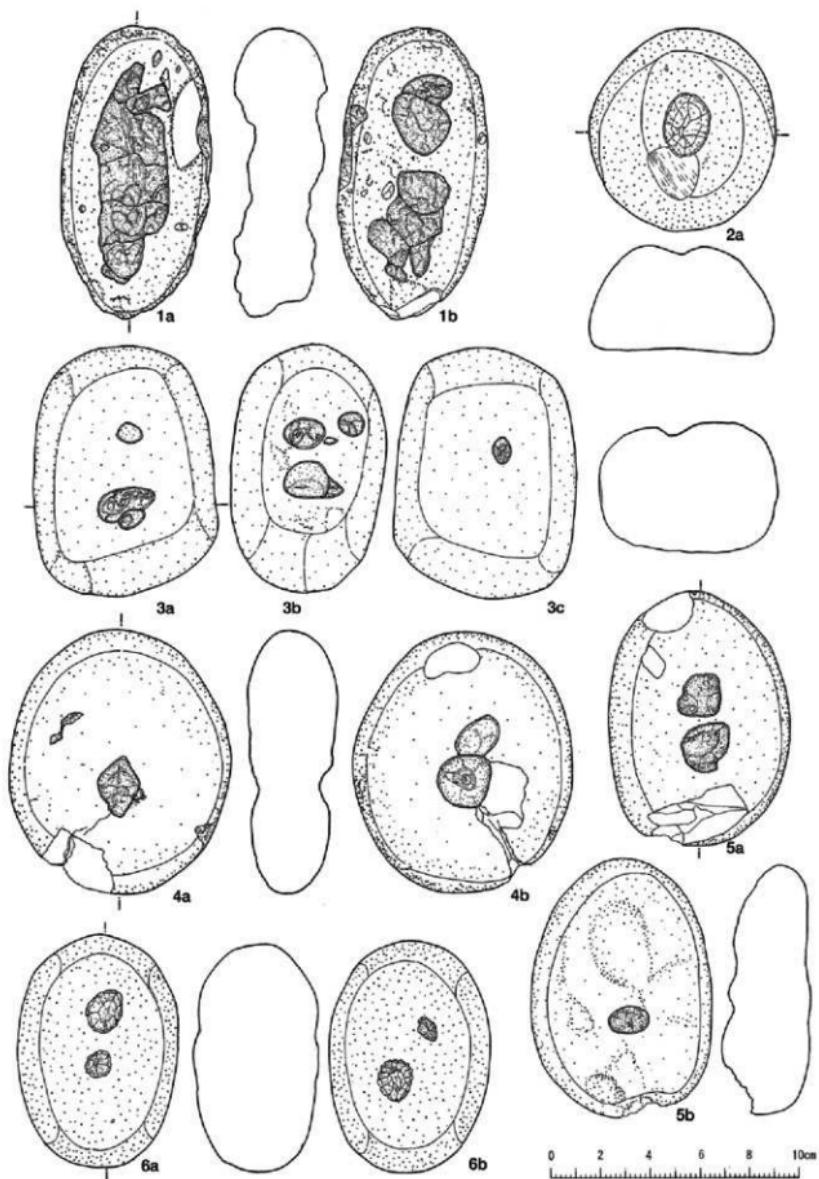
第46図 野際遺跡出土礫器実測図 [1]



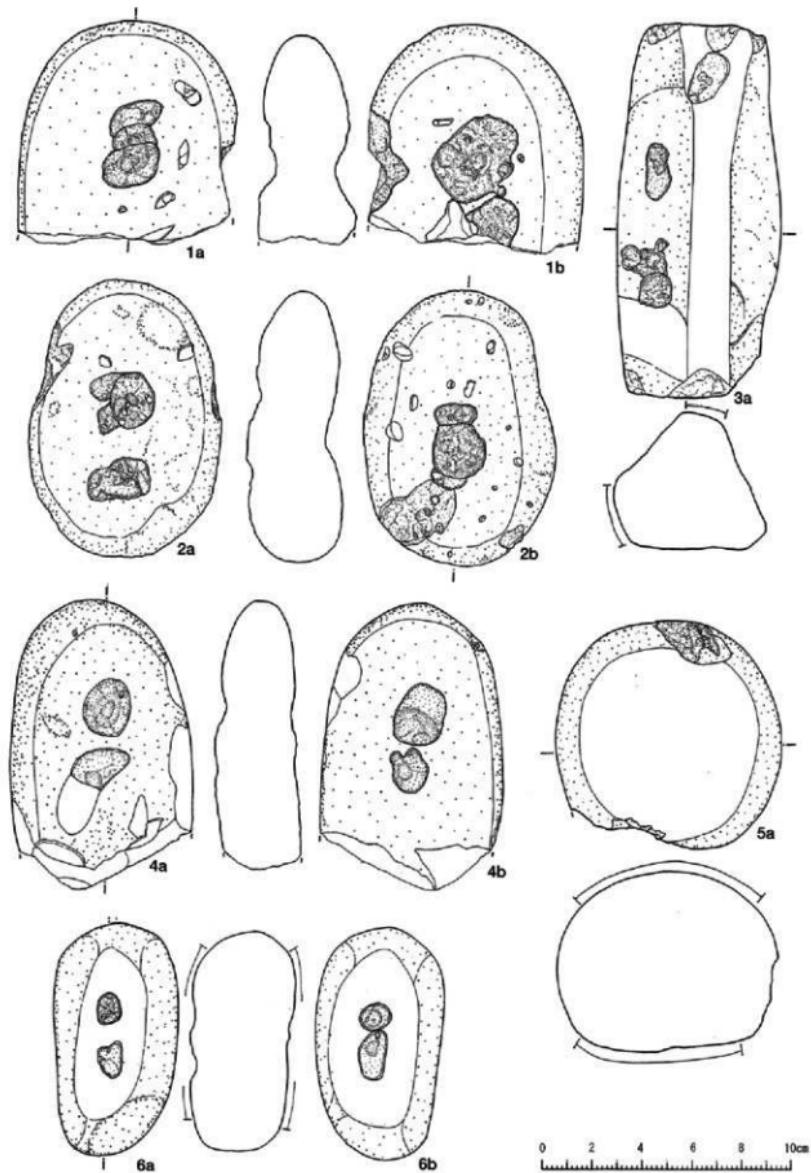
第47図 野跡遺跡出土器実測図【2】



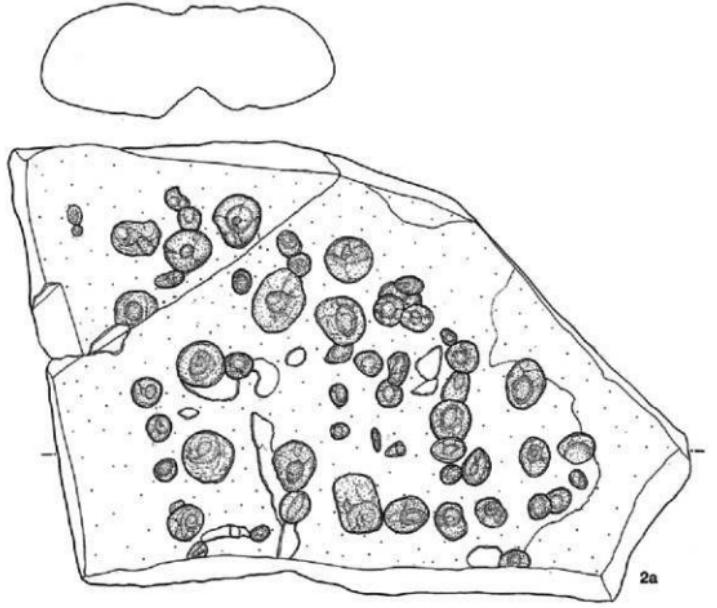
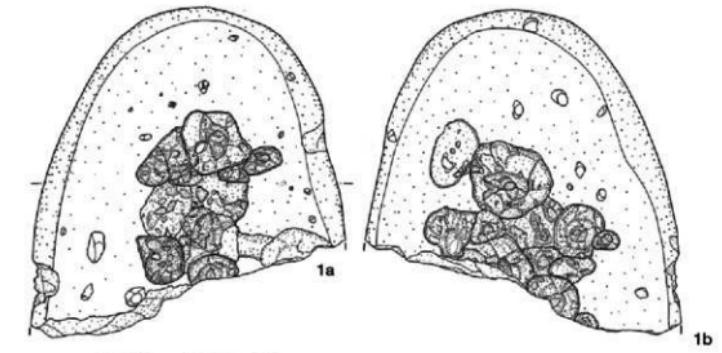
第48図 野際遺跡出土礫器実測図【3】



第49図 野跡遺跡出土礫器実測図 [4]



第50図 野際遺跡出土礫器実測図 [5]



第51図 野際遺跡出土石器実測図【6】

V まとめ

今回の調査によって検出された遺構・遺物は、当市において空白を埋める貴重な資料となつた。

第8表で示したのは米沢市の縄文土器編年表であり、今回の調査資料を加えることで、後期と晩期のつながる箇所が埋まり、完成したと言つてよい。

土器群は瘤付土器の第IV段階の特徴を持つものであり、縄文晩期の亀ヶ岡式土器の成立に重要な役割を果たした土器群として注目されてきた土器様式である。

瘤付土器の出現は、縄文後期後葉期にあたる十腰内III式～V式に伴うもので、瘤付様式第I段階～第IV段階に区別されている。

野際遺跡から出土した瘤付土器は、晩期に継続している点が注目される。当市においてもまとまって検出された瘤付土器としては、今回初めてとなるものであった。

更に、瘤付土器に伴う竪穴住居跡も県内では少ない資料である。竪穴住居跡はHY3、4が後期末葉、HY1、2が晩期初頭に位置づけられる。平面形状から見れば後期末葉が隅丸方形、晩期初頭が円形を呈し、炉も方形から円形へと変容する様相が認められた。

埋設土器は調査区の北東及び南西に集中し、北東部は縄文後期、南西部は縄文晩期の土器群であった。大半が後世の削平によって、口縁部等が無くなっていた。

遺物で注目されるのは、装飾を施した石棒である。大半は意図的に破壊されたもので、僅かに頭部の装飾部分が検出された。

こうした祭祀遺物を破壊することは、縄文社会ではしばしば見られる検出例である。今回出土した石棒の装飾帯に瘤を意識した文様が描かれていることで、縄文後期末葉の遺物であることを示している。

石棒、石劍、石刀は東北地方を中心とする縄文後期から晩期にかけて検出される祭祀用の石製品であり、中国の春秋戦国時代の青銅刀に類似するものが含まれることなどから縄文時代の東北と大陸の交流を示唆する考え方もある。

最後に、野際遺跡全体について述べる。今回の調査では縄文早期～晩期までの土器が検出されていることで、大規模な複合集落の可能性がある。

地形の状況から早期・前期は遺跡の中央部から東側、中期は中央部から西側に、そして後期は河川の水辺に沿って集落を配置していたものと考えられる。更に晩期は後期の集落より僅かに高い段丘上に集落を配置していたものと推測される。

このように、野際遺跡は縄文各時期が複合する遺跡であり、縄文人にとって恵まれた環境の地域であったことを物語っている。

中世に構築されたと考えられる、方形城館跡の存在も明らかになった。南方に位置する上谷地館跡との関連が注目される。

末尾に、今回の調査に対して便宜を図っていただいた、網代建設株式会社及びご協力を賜った地元の方々に対し心から感謝申し上げます。

更に、炎天下の中、発掘調査に従事された作業員のみなさんご苦労さまでした。

第8表 米沢市の縄文土器編年表

1万年前	米沢南の代表的縄文土器	米 沢	東北南部	關 東	中部(新潟)・北陸		
8,000	草創期	(+)	日向 I 一ノ沢 I 大糸邊 一ノ沢 II	大平山元 I 稻平 電氣新潟	播立 I 花見山 西鹿田 西谷 大谷寺	小瀬ガ沢 I 小瀬ガ沢 II	
6,000	早 期		+ + + + 桑山 I 桑山 II 桑山 III 桑山 IV 御井寺 桑山 V 桑山 VI 桑山 VII 横山 I 横山 II 横山 III 横山 IV + + 慶治清水 B 板谷 I	- 一ノ沢 IV 一ノ沢 V 尼子 竹之内 I 竹之内 II 大平 御井田 大寺・常住 明神塚 III 桃木 I 洞山 II 上川名 I 梨木畑	日計 白浜 小船渡平 物見台 ムシリ I 赤御堂 早稻田 V 船入島下層	井草 I 大丸 夏島 種荷台 大浦山 種前原 花輪台 平坂 三戸 田戸下層 田戸上層 小母口 野島 鶴ヶ台 茅山下層 茅山上層 + + 打越 I 神之木台 下吉井	家屋 I 家屋 II 小瀬ガ谷 3 卯ノ木 + 板津
5,500	前 期		塔之原 八幡原 B 松原 雄尾 II 一ノ沢 板谷 II 板谷 III 荒巣 B + 八幡堂 八幡原 A V 八幡原 A IV 八幡原 A III	上川名 II 桂島 大木 1 大木 2 a 大木 2 b 大木 3 大木 4 大木 5 大木 5 古 大木 6 新	尾敷 表鉢 深間他 内筒下履 a 内筒下履 b 内筒下履 c 内筒下履 d 内筒下履 e 内筒下履 f 内筒下履 g	花積下層 岡山 I (二ツ木) 岡山 II 黒浜 I 黒浜 II 黒浜 III 諸橋 浮島 I 諸橋 浮島 II 十三番青挽 黄津	極楽寺 布目 朝日 C 刘羽 福浦下層 鍋町 I 鍋ガ森 鍋町 II 朝日下層
4,000	中 期		台ノ上 I 台ノ上 II 竹井塙 A I 成島 I 成島 II 成島 III 台ノ上 IV 台ノ上 V 台ノ上 VI 台ノ上 VII 成 I 大清水 雄尾 B 横堀 A 八幡原 B 竹井塙 A II	糠塙 大木 7 a 大木 7 b 大木 8 a 大木 8 b 大木 9 a 大木 9 b 大木 10 a 大木 10 b 大木 10 c	内筒上履 a 内筒上履 b 内筒上履 c~ 糠林 I 糠林 II 中の平置	五個ケ谷 I 下野 五個ケ谷 II 阿玉台 I 糠坂 I 阿玉台 II 糠坂 II 阿玉台 III 糠坂 III 阿玉台 IV 加曾利 E II 加曾利 E III 加曾利 E IV 加曾利 E V	上野 新保 新崎 長者原 上山田 周原 I 古府 周原 II 斎田新 周原 III 周高 3 周高 4
3,000	後 期		横山道 竹井塙 A III 竹井塙 A IV 竹井塙 A V 佐佐 I 佐佐 II 佐佐 III 上ノ町 野原	大佛 I 大佛 II 網叢 II 南虎 宝ヶ峰 西ノ浜 金剛寺	網叢 I 網叢 II 十腰内 I 十腰内 II 十腰内 III 十腰内 IV 十腰内 V	称名寺 迦之内 I 迦之内 II 加曾利 B I 加曾利 B II 加曾利 B III 會谷 安行 I 安行 II	三十種萬 三仏生 上山
2,600	晚 期		曾門院 野原 清水北 C 丹南 I 丹南 II 空代 I 空代 II	大洞 B 1・B 2 大洞 B C 大洞 C 1 大洞 C 2 大洞 A 大洞 A' 福通島下層	大洞 B 1・B 2 大洞 B C 大洞 C 1 大洞 C 2 大洞 A 大洞 A' 砂沢	安行 III a 安行 III b 安行 III c 安行 III d 安行 III e 安行 III f 安行 III g	御経塚 中風 石倉 明日日 下野 島屋 荒海

参考文献

- 1969 安孫子 昭二 東北地方における縄文後期後半の土器様式
～所謂「コブ付土器」の編年～
石器時代第9号
- 1975 米沢市教育委員会 米沢市埋蔵文化財調査報告書 第1～3集
米沢市八幡原中核工業団地造成予定地内の遺跡群
- 1984 米沢市教育委員会 米沢市埋蔵文化財調査報告書 第11集
左沢遺跡
- 1995 米沢市教育委員会 米沢市埋蔵文化財調査報告書 第47集
遺跡詳細分布調査報告書 第8集
第8節 上谷地B遺跡
- 1998 米沢市教育委員会 米沢市埋蔵文化財調査報告書 第61集
遺跡詳細分布調査報告書 第11集 垣代遺跡の発掘調査
- 1999 米沢市教育委員会 米沢市埋蔵文化財調査報告書 第63集
上谷地D遺跡発掘調査報告書

報 告 書 抄 錄

ふりがな	のぎわ いせき
書名	野際遺跡
副書名	
巻次	
シリーズ名	米沢市埋蔵文化財調査報告書
シリーズ番号	第90集
編著者名	菊地政信
編集機関	米沢市教育委員会
所在地	〒992-0012 山形県米沢市金池三丁目1-55号 TEL(0238)22-5111
発行年月日	西暦2006年3月31日

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		北緯	東經	調査期間	調査面積 m ²	調査原因
		市町村	遺跡番号					
の 野 際	やまとなげん 山形県 よねざわし 米沢市 おおあざかわい 大字川井 あさかみやち 字上谷地 315番地	6202	米沢市 遺跡番号 A-78	37度 54分 56秒	140度 9分 35秒	20050606 ～ 20050715	1,470	宅地造成 に伴う発 掘調査

所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
野際	集落跡	縄文時代	竪穴住居跡 土壙群 墓壙群	縄文土器 瘤付土器	縄文時代後期末葉 から晩期初頭に併 行する竪穴住居跡 4棟が確認された。

写 真 図 版



▲ 調査区遠景（南西から）水田が河川跡



▲ 調査区全景（東方から）



▲ HY2 ブラン確認状況（北東から）



▲ HY2 近景（西南から）



▲ DY8 半裁状況（南方から）



▲ HY2 セクション状況（西方から）

第四図版
野際遺跡の発掘



▲ 調査風景（北東から）



▲ HY1、4 全景（北東から）



▲ HY1 石圓炉確認状況（東方から）



▲ HY2 石圓炉近景（南方から）



▲ MY10、13 出土状況（南方から）



▲ HY2 石囲炉半裁状況（東南から）



▲ HY2 石圓炉近景（南方から）



▲ HY2 床面石棒頭部出土状況（南方から）



▲ HY3 完掘状況（南西から）



▲ HY3 石圓炉（東南から）



▲ 北西部包含層掘り下げ状況（東方から）



▲ HY3 石圓炉確認状況（東方から）



▲ DY42 半裁状況（南方から）



▲ DY60 遺物出土状況（南東から）



▲ DY10 完掘状況（南方から）



▲ HY2、MY16 出土状況（南方から）



▲ KY1 北方部プラン確認状況（東方から）



▲ KY1 東方部掘り下げ状況（南方から）

第十三図版 野際遺跡出土土製品・石製品



▲ 動物型土製品

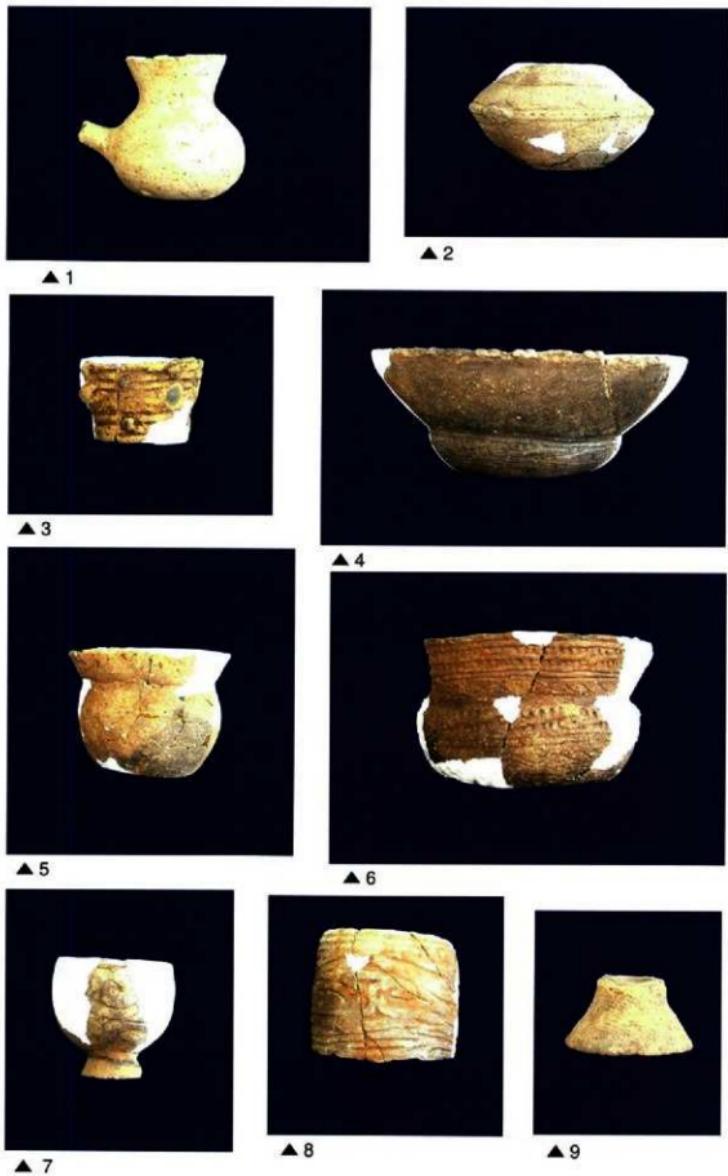


▲ 石棒頭部の装飾



▲ 土錘

第十四図版
野際遺跡出土復元土器（一）



第十五圖版 野際遺跡出土復元土器 (II)



1 2 3 4 5 6 7 8

第十六圖版

野際遺跡出土復元土器
(三)



▲ 1

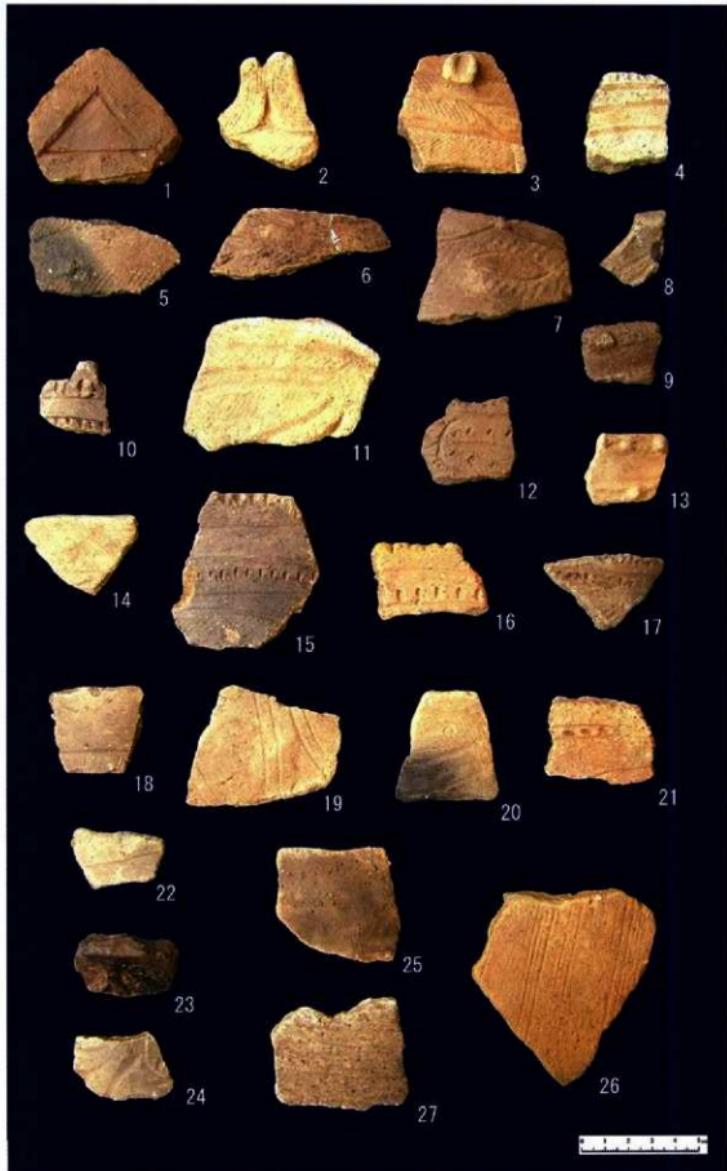


▲ 2



▲ 3

第十七圖版
野際遺跡出土土器(二)



第十八圖版
野際遺跡出土土器 (I)



第十九圖版 野際遺跡出土土器(二)



第二十圖版
野際遺跡出土土器 (四)



第二十一圖版
野際遺跡出土土器(五)

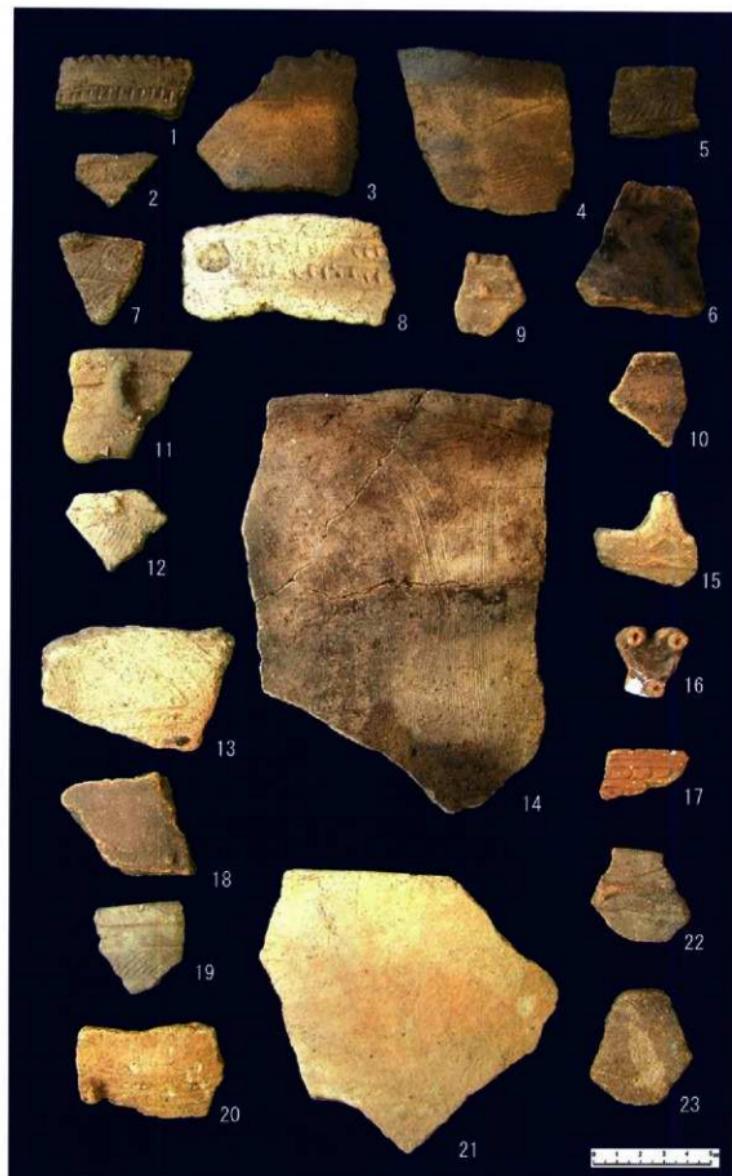


第二十二図版

野際遺跡出土土器（六）



第二十三圖版 野麻遺跡出土土器(七)



第二十四圖版

野際遺跡出土土器（八）

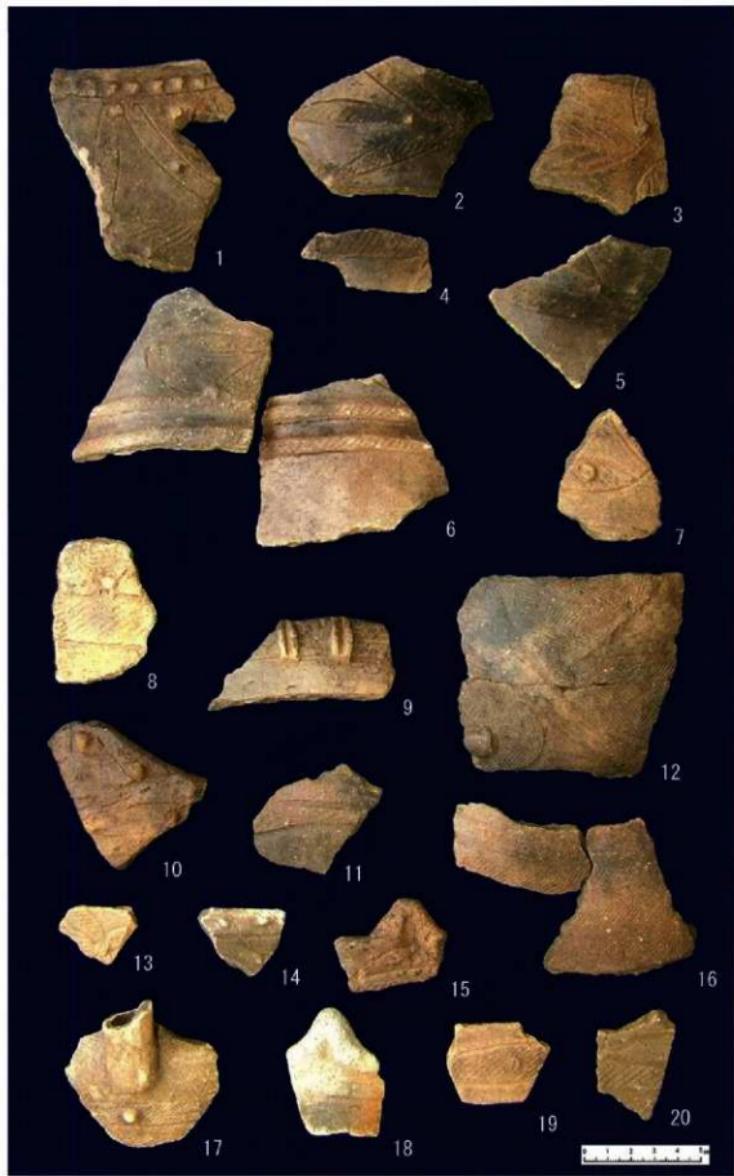


第二十五図版 野際遺跡出土土器（九）



第二十六図版

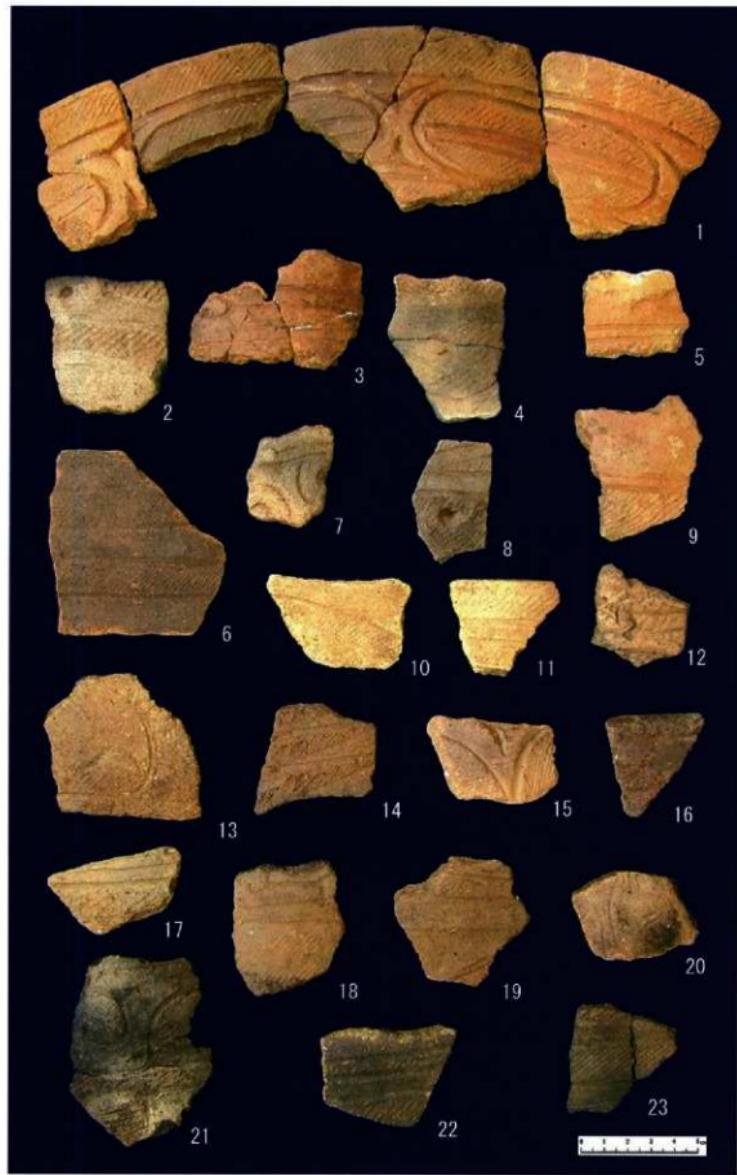
野際遺跡出土土器（十）



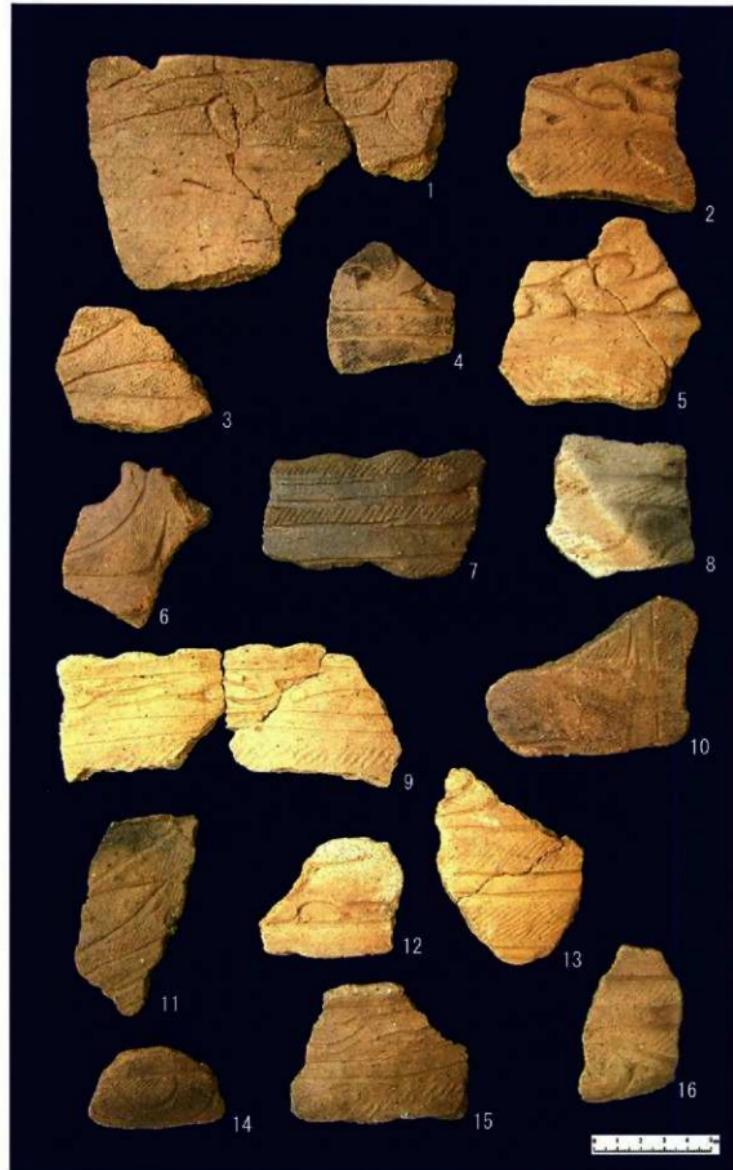
第二十七圖版 野雞遺跡出土土器(十二)



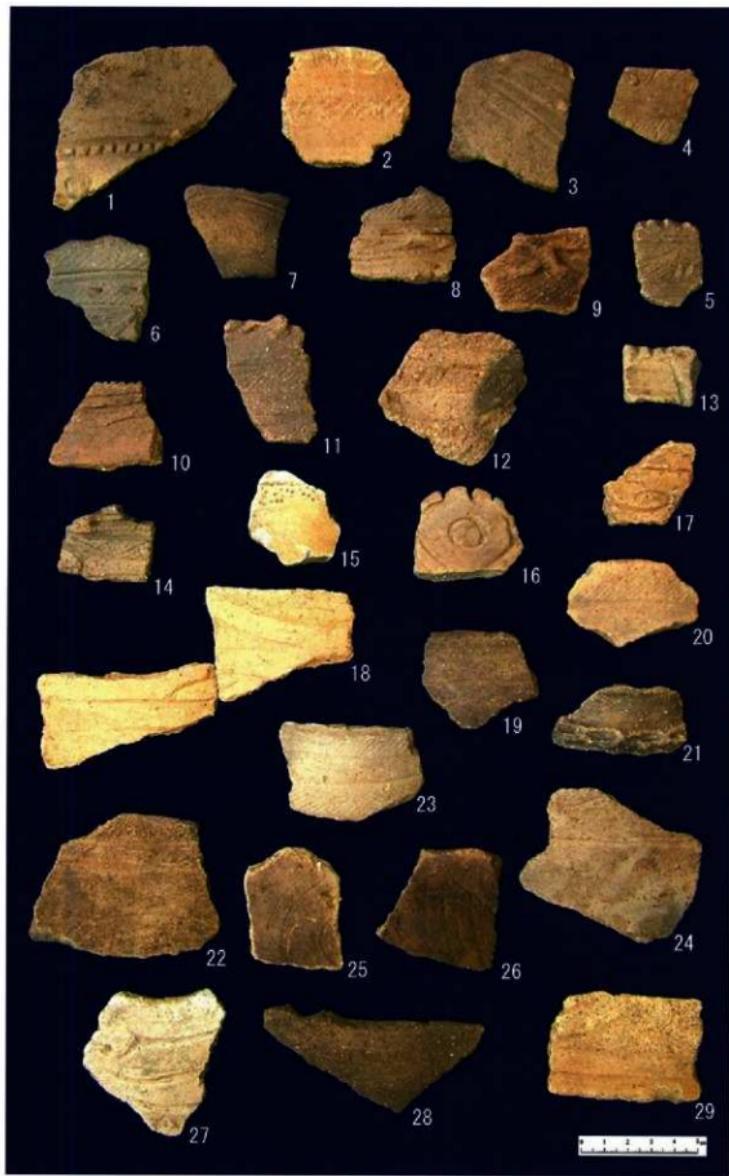
第二十八図版
野際遺跡出土土器 (十二)



第二十九圖版 野際遺跡出土土器 (十三)



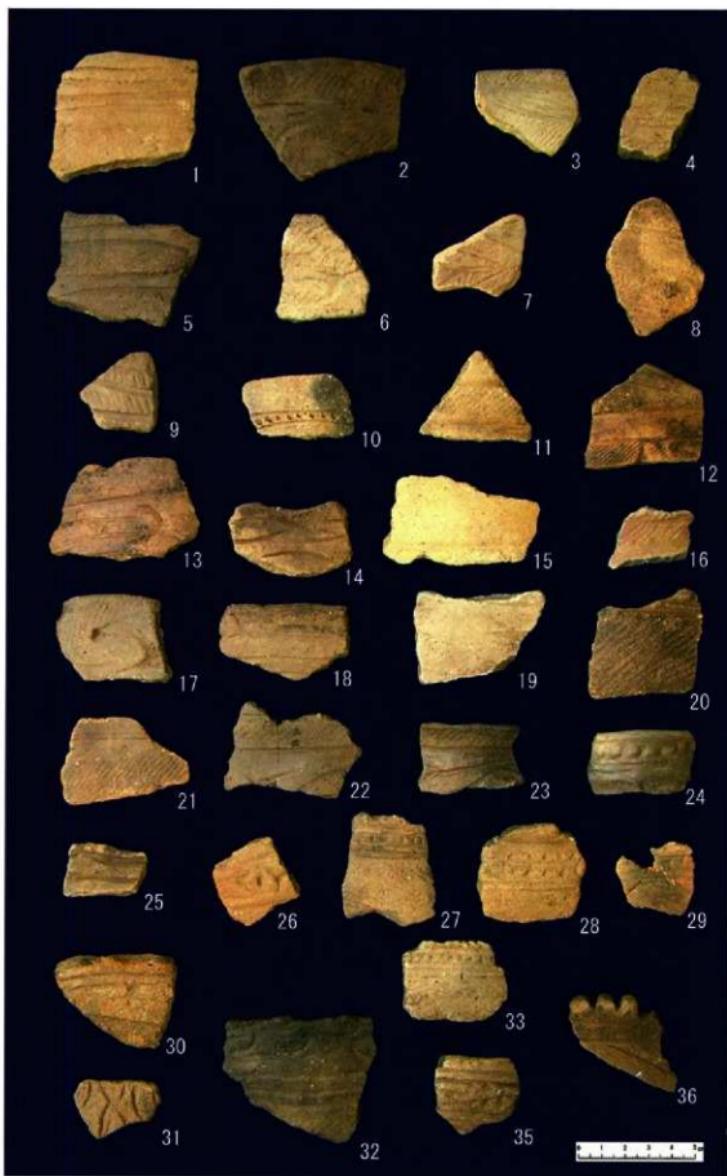
第三十圖版
野際遺跡出土土器 (十四)



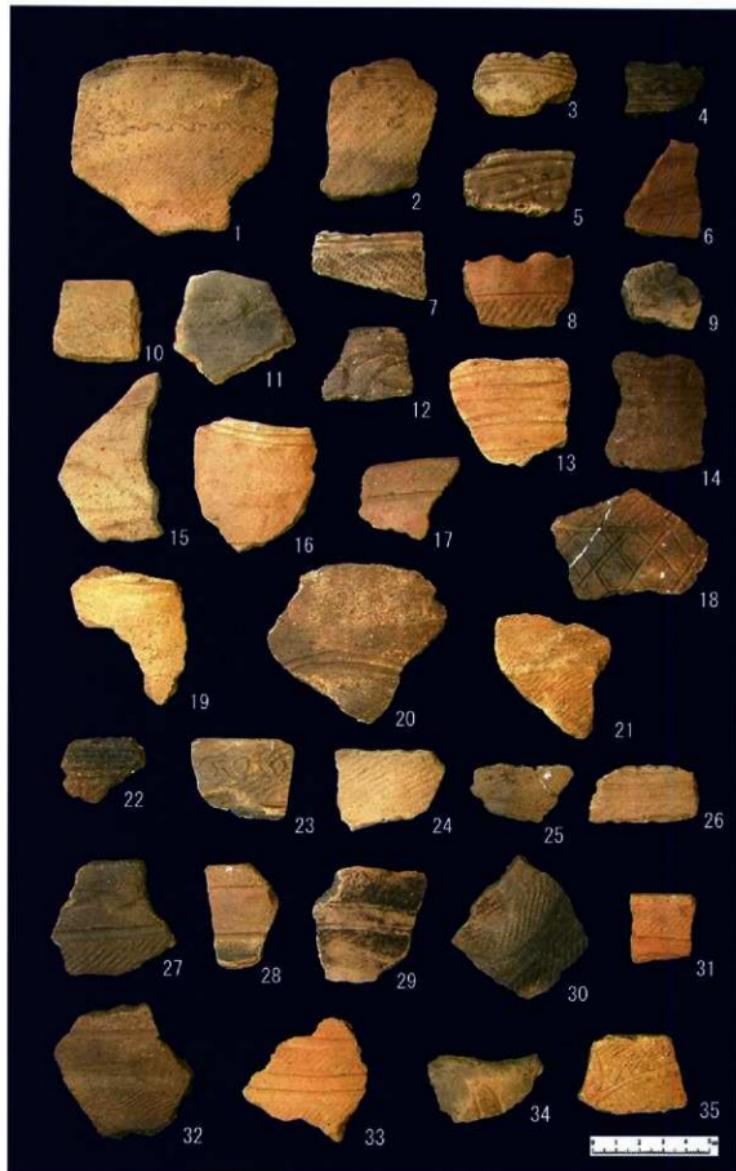
第三十一圖版
野際遺跡出土土器 (十五)

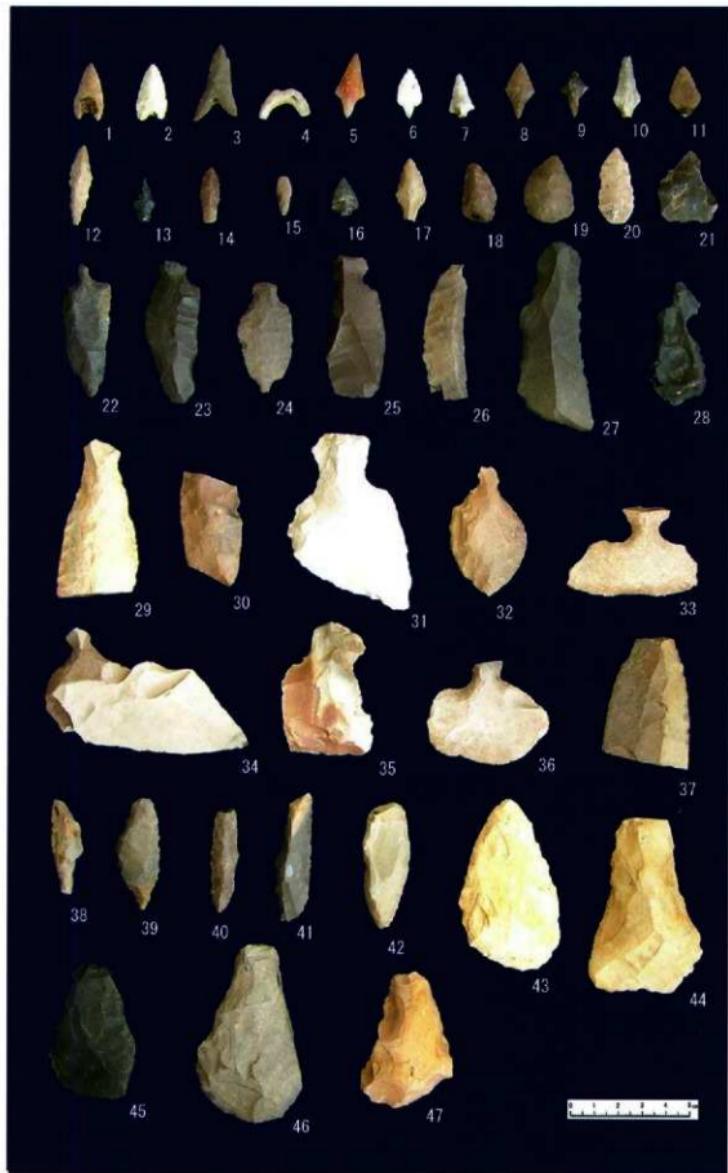


第三十二図版
野際遺跡出土土器 (十六)



第三十三圖版 野際遺跡出土土器(十七)





第三十五図版 野際遺跡出土石器(二)



第三十六図版
野際遺跡出土石器(三)



米沢市埋蔵文化財調査報告書第 90 集

野際遺跡

発掘調査報告書

平成 18 年 3 月 20 日 印刷

平成 18 年 3 月 31 日 発行

発 行 米沢市教育委員会

米沢市金池三丁目 1-55

T E L (0238) 22-5111

印 刷 懐青葉堂印刷

米沢市下花沢 3 丁目 8-50

T E L (0238) 21-2366